VI 医学研究所

平成26年4月1日~平成27年3月31日における研究発表は、書籍54件、学術雑誌220件、学会495件、研究会282件、その他の講演240件、院内集談会165件、一般向け誌上・講演40件、企業内講演1件であった。また、国際学会での発表等は、トルコ、オランダ、韓国、アメリカ、イギリス、フランス、デンマーク、スペイン、ドイツ、オーストリア、インド、オーストラリア、インドネシアの13カ国、海外出張は46件であった。なお、科の配列順は機構図に基づいて並べ、院外の発表者・協力者には名前の右上に数字を付し、科毎の最後にその所属を凡例として記載した。

消化器内科

◇学 術 雑 誌

(欧 文)

1. Okano A, Ohana M, Kusumi F: Idiopathic cholestatic jaundice may be a paraneoplstic manifestation of underlying malignancy: a case of prostate cancer, Clin J Gastroenterol 2014; 7: 278–282.

(邦 文)

- 2. 勝島慎二¹,中村武史²,角田圭雄³,田中斉祐⁴,小畑達郎⁵,鍋島紀滋⁶,岡野明浩,他:70歳以上の高齢者 C 型肝炎における瀉血療法とインターフェロンベース治療の比較検討:肝発癌と生存成績,多施設共同,肝臓 2014;55:335-348.
- 3. 久須美房子:消化器病研究施設紹介 公益財団法人天理よろづ相談所病院 消化器内科, Frontiers in gastroenterology 2014;19(3):196-199.
- 4. 宮島真治,大花正也,大村亜紀奈,吉川貴章, 岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,上尾太郎,木田 肇,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子:高齢者における総胆管結石に対する EBD 長期留置法,消化器内科 2014;59(6):552-557.
- 5. 妹尾 浩⁷, 上尾太郎, 中西祐貴⁷, 千葉 勉⁷: 大腸がん幹細胞に特異的な因子がもつ可能性, がん分子標的治療 2014;12(3):304-308.

◇学 会

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

- 1. 宮島真治,塩せいじ,大花正也:高齢者における総胆管結石に対する EBD 長期留置法の検討.第100回日本消化器病学会総会,2014.4.26,東京
- 2. 岡部 誠, 宮島真治, 大花正也: 当院における ERCP 後膵炎の検討. 第93回日本消化 器内視鏡学会近畿支部例会, 2014.11.15, 大阪
- 3. 吉川貴章, 久須美房子, 大花正也: 当院における時間外緊急 ERCP の現状, 第93回日

本消化器内視鏡学会近畿支部例会,2014.11.15,大阪

- 4. 宮島真治,大村亜紀奈,吉川貴章,岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,木田 肇,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也:超高齢者における総胆管結石に対する EBD 長期留置法の検討. 第87回日本消化器内視鏡学会総会,2014.5.15,福岡
- 5. 塩せいじ、木田 肇, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 美馬淳志, 岡部 誠, 森澤利之, 宮島真治, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 当院で早期胃癌に対し ESD を施行した抗血小板薬服用例の検討. 第87回日本消化器内視鏡学会総会, 2014.5.15, 福岡
- 6. 大花正也, 宮島真治, 塩せいじ, 岡部 誠, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 美馬淳志, 森澤利之, 木田 肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子: 当院におけるシングルバルーン内視鏡使用 Roux-en-Y 再建後 ERCP の現状. 第87回日本消化器内視鏡学会総会, 2014. 5. 17, 福岡
- 7. 岡部 誠,大村亜紀奈,吉川貴章,美馬淳志,丸岡隆太郎,森澤利之,塩せいじ,宮島 真治,木田 肇,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也:当院における小腸リン パ腫の9例.第87回日本消化器内視鏡学会総会,2014.5.17,福岡
- 8. 吉川貴章, 大村亜紀奈, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 上尾太郎, 宮島真治, 木田 肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也:十二指腸憩室出血に対して内視鏡的 止血術が奏功した 2 例の検討. 第92回消化器内視鏡学会近畿支部例会, 2014.6.21, 大阪
- 9. 大村亜紀奈,吉川貴章,岡部 誠,美馬淳志,丸岡隆太郎,森澤利之,塩せいじ,宮島真治,上尾太郎,木田 肇,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也:大動脈弁狭窄症に合併した小腸出血症例の検討.第92回消化器内視鏡学会近畿支部例会,2014.6.21,大阪
- 10. 宮島真治, 岡部 誠: CAPD 施行中に急性膵炎を合併した1例. 第45回日本膵臓学会 総会, 2014.7.12, 小倉(福岡)
- 11. 岡部 誠,宮島真治,久須美房子:当院における膵腺房細胞癌の3例.第45回日本膵臓学会総会,2014.7.12,小倉(福岡)
- 12. 山川 剛,吉川貴章,大村亜紀奈,岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,上尾太郎,宮島真治,木田 肇,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也:高トリグリセリド血症が原因と思われる急性膵炎の2例.消化器病学会近畿支部第101回例会,2014.10.4,大阪
- 13. 宮島真治,野口峻二郎,大村亜紀奈,吉川貴章,岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,上 尾太郎,木田 肇,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也:十二指腸乳頭部への 腫瘍露出を伴う広範な主膵管内進展による急性膵炎にて発症した膵神経内分泌腫瘍の1 切除例.消化器病学会近畿支部第101回例会,2014.10.4,大阪
- 14. 吉川貴章, 大村亜紀奈, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 上尾太郎, 宮島真治, 木田 肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也:肝細胞癌治療中に発症した Clostridium perfringens による肝膿瘍の一例. 消化器病学会近畿支部第101回例会, 2014.10.4, 大阪
- 15. 高井利恵子,大村亜紀奈,吉川貴章,岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,宮島真治,木田 肇,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也,前田真治,南部光彦,藤田久美:

- アレルギー性紫斑病に合併した小児潰瘍性大腸炎の一例. 消化器病学会近畿支部第101 回例会, 2014.10.4, 大阪
- 16. 水越健太,大村亜紀奈,吉川貴章,岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,宮島真治,上尾太郎,木田 肇,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也:成人大腸型腸重積:上行結腸悪性リンパ腫隆起型の1例. 第93回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会,2014.11.15,大阪
- 17. 大村亜紀奈,吉川貴章, 岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,宮島真治,上尾太郎,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也:診断までに時間を要した十二指腸穿通の2例. 第102回消化器病学会近畿支部例会,2015.2.21,京都
- 18. 田口智朗, 丸岡隆太郎, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 岡部 誠, 森澤利之, 上尾太郎, 宮島 真治, 木田 肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 肝門部胆管狭窄に対す る診断に難渋した 2 例. 第102回日本消化器病学会近畿支部例会, 2015.2.21, 京都

一般演題(ポスター)

- 19. 美馬淳志,大村亜紀奈,吉川貴章,岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,塩せいじ,宮島 真治,木田 肇,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也:ピッグテール型 EBD チューブによる総胆管十二指腸瘻をきたした1例.第87回日本消化器内視鏡学会総会, 2014.5.15,福岡
- 20. 吉川貴章, 大村亜紀奈, 美馬淳志, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 塩せいじ, 宮島真治, 木田 肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也:潰瘍形成を伴った胃アニサキス症2 例の検討. 第87回日本消化器内視鏡学会総会, 2014.5.16, 福岡
- 21. 大村亜紀奈,吉川貴章,美馬淳志,岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,塩せいじ,宮島 真治,木田 肇,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也:当院における小腸血管 病変の内視鏡的検討. 第87回日本消化器内視鏡学会総会,2014.5.16,福岡

◇研 究 会

特別講演・教育講演

- 1. 大花正也:OGIB に対する診療. 第64回奈良県大腸疾患勉強会, 2015.2.7, 橿原(奈良) 一般演題 (口演)
- 2. 高井利恵子,大村亜紀奈,吉川貴章,美馬淳志,岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,塩 せいじ,宮島真治,木田 肇,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也,藤田久美: アレルギー性紫斑病に潰瘍性大腸炎を合併した一例. IBD イン奈良, 2014.5.24, 奈良
- 3. 宮島真治,野口峻二郎,大村亜紀奈,吉川貴章,岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,上 尾太郎,木田 肇,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也:広範な主膵管内進展 による急性膵炎及び仮性嚢胞にて発症した膵神経内分泌腫瘍の1切除例.京大症例検討 会,2014.6.7,神戸
- 4. 山川 剛,吉川貴章,大村亜紀奈,岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,上尾太郎,宮島 真治,木田 肇,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也:高トリグリセリド血症 により急性膵炎を発症した症例.第36回奈良肝胆膵研究会,2014.6.14,奈良
- 5. 大村亜紀奈, 吉川貴章, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 宮島真治, 上尾太郎, 木田

- 肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 腸管気腫症から腹腔内遊離ガスを生じたクローン病の2例. 第4回 OM ネットワーク, 2014.7.16, 奈良
- 6. 岡野明浩,明保洋之,大村亜紀奈,吉川貴章,岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,上尾太郎,宮島真治,木田 肇,沖永 聡,久須美房子,大花正也:胆汁うっ滞性黄疸の1 例 ―原因は? ―,第13回北和肝疾患病診連携勉強会,2014.7.17,奈良
- 7. 岡野明浩,谷口尚範,古山裕章,待本貴文,水越健太,明保洋之,大村亜紀奈,吉川貴章,岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,上尾太郎,宮島真治,木田 肇,沖永 聡,久須美房子,大花正也:当院の肝癌診療の紹介.第17回奈良肝臓ミーティング,2014.9.5,橿原(奈良)
- 8. 大村亜紀奈, 水越健太, 明保洋之, 吉川貴章, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 宮島 真治, 上尾太郎, 木田 肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: CAP 療法 中に激しい腹痛を繰り返した UC の 1 例. 奈良 CAP 療法学術講習会, 2014.9.20, 奈良
- 9. 岡野明浩,谷口尚範,古山裕章,待本貴文,水越健太,明保洋之,大村亜紀奈,吉川貴章,岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,上尾太郎,宮島真治,木田 肇,沖永 聡,久須美房子,大花正也:当院の肝癌診療の紹介.第17回 R24肝疾患研究会,2014.9.27, 奈良
- 10. 大村亜紀奈,吉川貴章, 岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,宮島真治,上尾太郎,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也:診断までに時間を要した十二指腸穿通の2例.京大症例検討会,2014.12.6,高松(香川)
- 11. 吉川貴章, 大村亜紀奈, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 上尾太郎, 宮島真治, 木田 肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也:診断に難渋している小腸大腸多発潰 瘍の一例. OM ネットワーク, 2014.12.14, 奈良
- 12. 小川顕太,長野広之,大村亜紀奈,吉川貴章,岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,宮島 真治,上尾太郎,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也:当院における消化性潰 瘍再出血症例の検討 —ステロイド投与はリスクとなり得るか—.第61回奈良県消化器 内視鏡研究会,2014.12.20,奈良
- 13. 吉川貴章,大村亜紀奈,岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,上尾太郎,宮島真治,木田 肇,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也:無症状にて経過した小腸大腸多発潰 瘍の一例.稀な腸疾患の内視鏡像を勉強する会,2015.1.17,大阪
- 14. 大村亜紀奈,吉川貴章, 岡部 誠,丸岡隆太郎,森澤利之,宮島真治,上尾太郎,木田肇,岡野明浩,沖永 聡,久須美房子,大花正也:直腸リンパ腫治療後フォロー中に急性胃腸炎症状で入院となり,胃,十二指腸,大腸内視鏡にてUC様所見を呈した症例. IBD クラブ Jr ウエスト, 2015.3.7,大阪

◇院内集談会

- 1. 明保洋之, 宮島真治, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 木田 肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: TACE 後に shock vital となった76 歳女性. 第1回グランドカンファレンス, 2014.6.3, 西病棟 4 階会議室
- 2. 岡野明浩: B型肝炎. 院内感染対策講習会, 2014.6.6, 外来棟 5 階大会議室

- 3. 岡野明浩: 肝臓. 消化器内科病棟勉強会, 2014.7.30, 外来棟 5 階会議室
 - (凡例) 1 = 京都医療センター消化器内科, 2 = 関西電力病院消化器内科, 3 = 京都府立 医科大学消化器内科, 4 = 市立奈良病院消化器肝臓病センター, 5 = 宇治徳洲会 病院消化器内科, 6 = 三菱京都病院消化器内科, 7 = 京都大学大学院医学研究科 消化器内科学

循環器内科

◇書 籍

- 1. 中川義久: 冠動脈疾患 —PCI, 脳・心・腎血管疾患クリニカル・トライアル Annual Overview 2014, pp15-17, 臨床研究適正評価教育機構 編集, ライフサイエンス出版 (東京), 2014
- 2. 中川義久: Xience EES (Xience everolimus eluting stent) I, インターベンションの エビデンス〈2〉科学的根拠に基づく循環器治療戦略, pp. 21-27, 中村正人 他編集, 南江堂 (東京), 2014
- 3. 高橋秀一,泉 知里:基礎知識のおさらい —必要なところだけ—,これから始める心 エコー,pp2-21, 芦原京美/大門雅夫 編集,メジカルビュー社(東京),2014
- 4. 田村俊寛,中川義久:石灰化病変はすべてロータブレーターで治療可能か? 他の治療法は?,達人が教える! PCI・カテーテル室のピンチからの脱出法119, pp37-40,村 松俊哉 編集,南江堂(東京),2014
- 5. 中川義久 監修, 見並邦江 編著:循環器ナース1年生 自分でつくれるはじめての看護ノート, メディカ出版 (大阪), 2015
- 6. 中川義久: 冠動脈疾患, PCI 領域: DES 後の DAPT 継続期間は短期間をベースに高リスクの患者では症例ごとのオーダーメイド医療か, 脳・心・腎血管疾患クリニカル・トライアル Annual Overview 2015, pp59, 臨床研究適正評価教育機構 編集, ライフサイエンス出版 (東京), 2015

◇学 術 雑 誌

(欧 文)

- Motooka M, Kondo H, Tamura T, Kaitani K, Izumi C, Nakagawa Y: A Case of Intermittent Claudication Associated with the Angio-Seal[™] Vascular Closure Device after Carotid Artery Stenting, Cardiovasc Interv Ther 2014; 29:177-180.
- 2. Motooka M, Miyanishi T, Yamanaka K, Nakagawa Y: A growing accessory coronary artery aneurysm in the septal branch, Eur Heart J 2014; 35(13): 836.
- 3. Natsuaki M¹, Morimoto T², Furukawa Y³, Nakagawa Y, Kadota K⁴, Yamaji K⁵, Kimura T¹, et al: Late Adverse Events After Implantation of Sirolimus-eluting Stent and Bare-metal Stent: Long-term (5-7 years) follow-up of the CREDO-

- Kyoto Registry Cohort-2, Circ Cardiovasc Interv 2014; 7:168-179.
- 4. Shiomi H¹, Morimoto T², Makiyama T¹, Ono K¹, Furukawa Y³, Nakagawa Y, Kimura T¹, et al (on behalf of the CREDO-Kyoto investigators): Evolution in Practice Patterns and Long-term Outcome of Coronary Revascularization from Bare-metal Stent Era to Drug-eluting Stent Era in Japan, Am J Cardiol 2014; 113:1652–1659.
- 5. Goto K¹, Nakai K¹, Shizuta S¹, Morimoto T², Shiomi H¹, Nakagawa Y, Kimura T¹, et al (on behalf of the CREDO-Kyoto registry cohort-2 investigators): Anticoagulant and Antiplatelet Therapy in Patients with Atrial Fibrillation Undergoing Percutaneous Coronary Intervention, Am J Cardiol 2014; 114:70-78.
- 6. Abe M⁶, Morimoto T², Akao M⁶, Furukawa Y³, Nakagawa Y, Shizuta S¹, Kimura T¹, et al: Relation of Contrast–Induced Nephropathy to Long–Term Mortality after Percutaneous Coronary Intervention, Am J Cardiol 2014; 114: 362–368.
- 7. Campos C⁷, van Klaveren D⁷, Iqbal J⁷, Onuma Y⁷, Zhang Y⁷, Nakagawa Y, Kimura T¹, et al: Predictive Performance of SYNTAX Score II in Patients With Left Main and Multivessel Coronary Artery Disease: Analysis of CREDO-Kyoto Registry, Circ J 2014; 78: 1942–1949.
- 8. Nakatsuma K¹, Shiomi H¹, Watanabe H¹, Morimoto T², Taniguchi T¹, Nakagawa Y, Kimura T¹, et al: Comparison of Long-term Mortality After Acute Myocardial Infarction Treated by Percutaneous Coronary Intervention in Patients Living Alone versus Not Living Alone at the Time of Hospitalization, Am J Cardiol 2014; 114:522–527.
- 9. Kubo T⁸, Akasaka T⁸, Kozuma K⁹, Kimura K¹⁰, Fusazaki T¹¹, Nakagawa Y, Kimura T¹, et al. Vascular Responses to Drug-Eluting Stents with Biodegradable Polymer versus Durable Polymer: An Optical Coherence Tomography Sub-study of the NEXT, Circ J 2014; 78: 408-414.
- 10. Tokushige A¹², Shiomi H¹, Morimoto T², Ono K¹, Furukawa Y³, Nakagawa Y, Kimura T¹, et al (on behalf of the CREDO-Kyoto PCI/ CABG registry cohort-2 investigators): Bypass Grafting Compared With Those After Percutaneous Coronary Intervention: a report from the CREDO-Kyoto PCI/CABG registry cohort-2, Circ Cardiovasc Interv 2014; 7: 482-491.
- 11. Taniguchi T¹, Shiomi H¹, Toyota T¹, Morimoto T², Akao M⁶, Nakagawa Y, Kimura T¹, et al: Effect of Pre-infarction Angina Pectoris on Long-term Survival in Patients with ST-segment Elevation Myocardial Infarction Undergoing Primary Percutaneous Coronary Intervention, Am J Cardiol 2014; 114: 1179–1186.
- 12. Kaitani K, Kurotobi T¹³, Kobori A³, Okajima K¹⁴, Yao T¹⁵, Nakazawa Y¹⁵, Nakagawa Y: Late re-conduction sites in the second session after pulmonary vein isolation using adenosine provocation for atrial fibrillation, Europace 2014; 16(4): 521–527.

- 13. Masashi Amano, Chisato Izumi, et al: A giant coronary artery aneurysm with a fistula followed-up for 12 years using the contrast-enhanced computed tomography scan, Cardiovasc Interv and Ther 2014; 29: 288–291.
- 14. Hanazawa K, Kaitani K, Hayama Y, Onishi N, Tamaki Y, Miyake M, Kondo H, Tamura T, Izumi C, Shizuta S, Kimura T, Nakagawa Y: Effect of radiofrequency catheter ablation of persistent atrial fibrillation on the left atrial function: Assessment by 320–Row multislice computed tomography, Int J Cardiol 2015; 179:449–454.
- 15. Chisato Izumi: Tricuspid regurgitation following left-sided valve surgery: Echocardiographic evaluation and optimal timing of surgical treatment, J Echocardiography 2015; 13:15-19.

(邦 文)

- 16. 中川義久: ドジって学ぶ統計学・臨床研究 凡太郎のボンボン日記14「メタアナリシスはメチャアナリシス? 合わせ技一本から学ぶエビデンスレベル」,内科 2014;113 (4):741-747.
- 17. 中川義久: ドジって学ぶ統計学・臨床研究 凡太郎のボンボン日記15「プロペンシティスコア・マッチングで先輩風を吹かせよう」, 内科 2014;113(5):919-925.
- 18. 鈴木健司¹⁶, 代田浩之¹⁶, 岡田守人¹⁷, 中川義久:呼吸器外科術後合併症のマネージメント 5. 冠動脈疾患のマネージメント, Probress in Medicine 2014;34(3):541-554.
- 19. 中川義久:書評・循環器レビュー&トピックス 臨床医が知っておくべき27の最新知見, 週間医学界新聞 2014;3082号:6-7.
- 20. 中川義久: PCI 術後の抗血小板療法, Current Therapy 2014; 32(7): 688-691.
- 21. 前村浩二¹⁸, 中川義久, 香坂 俊¹⁹, 有田卓人²⁰: 座談会 循環器疾患への苦手意識をどのように克服するか?, medicina 2014;51(9):1588-1596.
- 22. 中川義久: PCI·CABG と抗血小板療法, medicina 2015;52(1):68-71.
- 23. 中川義久:冠動脈疾患における薬物療法の最前線, Medical View Point 2015;36 (1):3.
- 24. 泉 知里: REVIEW ARTICLE 第12回教育セッション(循環器)「右心系を診る」, 日本超音波医学 2014;41(4):537-544.
- 25. 泉 知里: 【心エコー夏期講座2014 ココが知りたい!心エコー都市伝説】Bicuspid は弁尖が2枚に見える?!,月刊心エコー 2014;15(9):842-849.
- 26. 泉 知里: 【心エコーでみる心筋性状診断―心筋疾患へのアプローチ】虚血性心筋症 (ICM), 月刊心エコー 2014;15(12):1164-1168.
- 27. 泉 知里:大動脈弁狭窄症の評価において Pressure recovery はどの程度気にしなければならないか, 月刊心エコー 2015;16(4):398-402.
- 28. 泉 知里:長寿社会における僧帽弁逆流の手術適応, Heart View 2014; 18(9): 75-80.
- 29. 泉 知里:右心機能を考えた三尖弁逆流の至適手術時期とは?, Heart View 2015;

19(3):90-94.

- 30. 泉 知里: 【心原性脳塞栓 リスク管理と再発予防のオキテ8】心原性脳塞栓の発症機 序 心機能と心臓の構造の側面から、ハートナーシング 2014;27(8):90-93.
- 31. 泉 知里: 【急性心筋炎をめぐる最近の話題】心筋炎の画像診断モダリティー それぞ れの役割は何か, 呼吸と循環 2015;63(3):214-218.
- 32. 近藤博和:外来通院型心臓リハビリテーションが開始に, 天理よろづ循環器通信, 2014;16:1.
- 33. 田村俊寛: 【病棟でのあらゆる問題に対応できる! 入院患者管理パーフェクト】(第5章) 病棟でよくある薬にまつわる問題に対応する 抗血小板薬, 抗凝固薬の止め方・再開, レジデントノート 2014;16(5):984-989.
- 34. 榎本操一郎, 墨 誠²¹, 佐田政隆²²: シルクによる再生医療材料の開発 —衣料から医療へ— 小口径人工血管ラットへの移植評価,工業材料 2015;63(2):68-72.
- 35. 天野雅史, 泉 知里: 【今こそ極める!経食道心エコー図法】感染性心内膜炎を診断する やっていてよかった TEE 症例編,月刊心エコー 2014;15(7):700-705.
- 36. 天野雅史:施設紹介 天理よろづ相談所病院心エコー検査室,月刊心エコー 2014;15 (12):1206-1209.
- 37. 天野雅史,泉 知里: 【救急・集中治療医のための心エコー —FOCUS に基づいた評価法をマスターする—】救急・集中治療における advanced レベル心エコー 感染性心内膜炎,塞栓源検索,救急・集中治療 2015;27(1-2):131-139.
- 38. 神出 計²³, 樋口勝能²³, 楽木宏実²³, 天野雅史, 天野利男²⁴: 高齢者の浮腫, 日本内科 学会雑誌 2015; 104(2): 330-334.

◇学 会

(国際学会)

特別講演・教育講演

- 1. Nakagawa Y: Insights from NEXT Trial. DES Round Table Discussion at EuroPCR, 2014.5.20, Paris (France)
- Chisato Izumi: The Tricuspid Valve = Progression and Timing of Intervention in Functional TR. American Heart Association (AHA) 2014 Scientific Sessions, 2014.11.16, Chicago (USA)
- 3. Nakagawa Y, Shimomura D, Kondo H, Tamura T, Onishi N, Tamaki Y, Miyake M, Kaitani K, Izumi C: Relationship of plasma dabigatran concentrations and activated partial thromboplastin time in patients with atrial fibrillation. ACC (American College of Cardiology), 2015.3.14, San Diego (USA)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

- 4. Soichiro Enomoto: Imaging Workshop II: IVUS, VH-IVUS, NIR. 7th Imaging & Physiology Summit 2014, 2014.12.5, Seoul (Korea)
- 一般演題(口演)
- 5. Soichiro Enomoto, Seishi Iwabuchi²⁵, Takenori Domyo²⁵, Shoichi Kuramits²⁵,

- Shinichi Shirai²⁵, Kenji Ando²⁵, Nobuyoshi Masakiyo²⁵: Clinical and Angiographic Results in Patients with Very Small Coronary Vessel After Biolimus A 9-eluting Stents Implantation. TCTAP 2014, 2014.4.24, Seoul (Korea)
- 6. Kazuaki Kaitani, Naoaki Onishi, Yukiko Hayama, Yusuke Takahashi, Yusuke Yoshikawa, Masashi Amano, Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Hirokazu Kondo, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: The Relationship between the Outcome of Pulmonary Vein Isolation for Atrial Fibrillation and a Severity of Sleep-Disordered Breathing. Cardiostim 2014, 214.6.19, Nice (France)
- 7. Soichiro Enomoto, Maiko Kuroda, Shunsuke Nishimura, Yusuke Yoshikawa, Yusuke Takahashi, Masashi Amano, Yukiko Hayama, Akira Tsujimura, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Hirokazu Kondo, Kazuaki Kaitani, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: A true bifurcation case. ACT Program, 2014.7.1, Seoul (Korea)
- 8. Kazuaki Kaitani, Naoaki Onishi, Kazuhiro Kondoh, Masashi Amano, Yukiko Hayama, Yodo Tamaki, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: Value of Concomitant Sleep Apnea for Left Atrium Reverse Remodeling after Successful Ablation of Atrial Fibrillation. Asia Pacific Heart Rhythm Society (APHRS) 2014, 2014.10.31, New Deli (India)
- 一般演題(ポスター)
- 9. Naoaki Onishi, Kazuaki Kaitani, Yukiko Hayama, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: Successful Radiofrequency Catheter Ablation of Sinoatrial Nodal Reentrant Tachycardia after a Total Cavo-Pulmonary Connection Procedure with an Extra -Cardiac Conduit in a Patient with a Single Ventricle and Heterotaxy Syndrome. Europe Heart Rhythm Association Cardiostim 2014, 2014.6.18–21, Nice (France)
- 10. Chisato Izumi, Hayato Matsutani, Sumiyo Hashiwada, Kazuyo Kuwano, Yusuke Yoshikawa, Yusuke Takahashi, Masashi Amano, Yukiko Hayama, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Makoto Miyake, Hirokazu Kondo, Toshihiro Tamura, Kazuaki Kaitani, Yoshihisa Nakagawa: Clinical Characteristics and Actual Managements of Severe Isolated Tricuspid Regurgitation Associated with Atrial Fibrillation without Structural Heart Diseases. European Society Congress, 2014.8.30, Barcelona (Spain)
- 11. Masashi Amano, Chisato Izumi, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Hirokazu Kondo, Kazuaki Kaitani, Yoshihisa Nakagawa: Postoperative Course and Long-Term Prognosis of Two Chambered Right Ventricle. Europearn Society of Cardiology Congress 2014, 2014.9.2, Barcelona (Spain)

- 12. Soichiro Enomoto, Seishi Iwabuchi²⁵, Takenori Domyo²⁵, Shoichi Kuramits²⁵, Shinichi Shirai²⁵, Kenji Ando²⁵, Nobuyoshi Masakiyo²⁵: Clinical and Angiographic Results in Patients with Very Small Coronary Vessel After Biolimus A 9–eluting Stents Implantation. TCT 2014, 2014.9.14, Washington, DC (USA)
- 13. Masashi Amano, Chisato Izumi, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Hirokazu Kondo, Kazuaki Kaitani, Yoshihisa Nakagawa: Natural History and Predictors of Aortic Regurgitation after Surgical Repair of Subarterial Infundibular Ventricular Septal Defect; Long-term Follow-up Data. Euro-echo imaging 2014, 2014.12.5, Vienna (Austria)
- 14. Hirokazu Kondo, Daiki Shimomura, Maiko Kuroda, Syunsuke Nishimura, Yusuke Takahashi, Yusuke Yoshikawa, Masashi Amano, Yukiko Hayama, Sari Imamura, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Kazuaki Kaitani, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: Measurement of activated partial thromboplastin time can vary according to reagents in patients with non-valvular atrial fibrillation taking dabigatran. ACC 2015, 2015.3.14, San Diego (USA)

(国内学会)

特別講演・教育講演

15. 中川義久: 冠動脈疾患に対する PCI の最前線. 日本心臓病学会教育セミナー, ファンダメンタル・コース, 2015. 2.15, 大阪

特別企画(シンポジウム・パネルディスカッション)

- 16. 中川義久:シンポジウム「インターベンションの教育を考える」CVIT の果たすべき役割. 第23回日本心血管インターベンション治療学会学術集会,2014.7.24,名古屋
- 17. 田村俊寛:Reconsidering the therapeutic strategy of PCI. 第23回日本心血管インターベンション治療学会総会, 2014.7.24, 名古屋
- 18. 中川義久: The Ultimate DES has Arrived~PREMIER? Performance~. 第23回 日本心血管インターベンション治療学会学術集会 ランチョンセミナー, 2014.7.25, 名古屋
- 19. 中川義久: PCI か? CABG か? はたまた Hybrid か? 判断はいかに!. 第28回日本冠疾患学会学術集会 内科外科合同シンポジウム, 2014.12.13, 東京
- 20. 泉 知里:TAVI の Screening: TAVI に適する Candidate. 心エコー図学会, 2015. 3. 28, 福岡

- 21. 天野雅史, 泉 知里, 三宅 誠, 松谷勇人, 橋和田須美代, 髙橋佑典, 中川義久: VSDI型の術後における自然歴並びに大動脈弁逆流症の進行に関する予測因子. 第25回心エコー図学会学術集会, 2014.4.17, 金沢
- 22. 木村有佑,田巻庸道,三宅 誠,田村俊寛,近藤博和,貝谷和昭,泉 知里,中川義久,堀 裕貴,山中一朗:三弁に疣贅を認めた感染性心内膜炎の一例.第204回日本内科学

- 会近畿地方会, 2014.6.14, 大阪
- 23. 大西尚昭, 貝谷和昭, 黒田真依子, 西村俊亮, 髙橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 羽山友規子, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: 着用型自動除細動器 Life Vest[®] を必要とした房室錯位, 両大血管右室起始, 完全大血管転位の20代女性の症例. 第117回日本循環器学会近畿地方会, 2014.7.12, 大阪
- 24. Naoaki Onishi, Kazuaki Kaitani, Yukiko Hayama, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: The relationship of the defibrillation threshold and sleep apnea in patients with persistent atrial fibrillation. 2014年日本不整脈学会, 2014.7. 22-25, 東京
- 25. Naoaki Onishi, Kazuaki Kaitani, Yukiko Hayama, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: The Interval between the Onsets of P-wave and the Left Atrial Appendage Flow Predicts Postoperative Atrial Fibrillation after Aortic Valve Replacement. 2014年日本不整脈学会,2014.7.22-25,東京
- 26. Kazuaki Kaitani, Naoaki Onishi, Yukiko Hayama, Yusuke Takahashi, Yusuke Yoshikawa, Masashi Amano, Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Hirokazu Kondo, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: The Relationship between the Outcome of Pulmonary Vein Isolation for Atrial Fibrillation and a Severity of Sleep-Disordered Breathing. 2014年日本不整脈学会, 2014.7.24,東京
- 27. 榎本操一郎,岩淵成史²⁵,道明武範²⁵,蔵満昭一²⁵,白井伸一²⁵,安藤献児²⁵,延吉正清²⁵: Clinical and Angiographic Results in Patients with Very Small Coronary Vessel After Biolimus A9-eluting Stents Implantation. CVIT 2014 第23回日本心血管インターベンション治療学会,2014.7.25,名古屋
- 28. 榎本操一郎,黒田真衣子,西村俊亮,芳川裕亮,高橋佑典,天野雅史,羽山友規子,辻村 朗,大西尚昭,田巻庸道,三宅 誠,田村俊寛,近藤博和,貝谷和昭,泉 知里,中川義久:A case of peripheral chronic thromboembolic pulmonary hypertension whose clinical status and hemodynamics improved by balloon pulmonary angioplasty. CVIT 2014 第23回日本心血管インターベンション治療学会,2014.7.25,名古屋
- 29. 田村俊寛: Congestive Heart Failure After Transcatheter Closure of Atrial Septal Defect in the Elderly Patient. CVIT 201 第23回日本心血管インターベンション治療学会, 2014.7.25, 名古屋
- 30. 髙橋佑典,泉 知里,西村俊亮,黒田真衣子,芳川裕亮,天野雅史,羽山友規子,大西 尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,近藤博和,田村俊寛,貝谷和昭,中川義久: うっ血性心不全を伴う超重症大動脈弁狭窄症に対し経皮的大動脈弁置換術で根治しえた 1 例. 第205回日本内科学会近畿地方会,2014.9.20,大阪
- 31. 櫻木崇晴, 天野雅史, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: 高度左室 収縮不全を伴う虚血性心筋症例に突如生じた失神と心室頻拍に対し ICD 植込み術を施 行した一例. 第205回日本内科学会近畿地方会, 2014.9.20, 大阪

- 32. 庄田有里,田村俊寛, 芳川裕亮, 榎本操一郎,三宅 誠,近藤博和,貝谷和昭,泉 知里,中川義久:10代若年女性に発症した急性心筋梗塞の一例.第205回日本内科学会近畿地方会,2014.9.20,大阪
- 33. 髙橋佑典,三宅 誠,西村俊亮,黒田真衣子,芳川裕亮,天野雅史,羽山友規子,大西尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,近藤博和,田村俊寛,貝谷和昭,泉 知里,中川義久:右心系感染性心内膜炎9症例の検討.第62回日本心臓病学会,2014.9.27,仙台(宮城)
- 34. 髙橋佑典, 三宅 誠, 西村俊亮, 黒田真衣子, 芳川裕亮, 天野雅史, 羽山友規子, 大西 尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 近藤博和, 田村俊寛, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: ファロー四徴症の長期予後. 第62回日本心臓病学会, 2014.9.28, 仙台(宮城)
- 35. 大西尚昭, 貝谷和昭, 羽山友規子, 泉 知里, 中川義久: 単心室, 心房内臓錯位症候群で心外導管法による大静脈―肺動脈吻合術(TCPC)後の30代女性に対し, 心外導管から心房にアプローチし根治し得た心房頻拍の一例. 日本不整脈学会カテーテルアブレーション関連秋季大会2014, 2014.10.10, 新潟
- 36. 貝谷和昭,大西尚昭,中川義久:肺静脈隔離術後の左上下亜閉塞を来しNSE バルーンで拡張術を行った一例. 日本不整脈学会カテーテルアブレーション関連秋季大会2014, 2014.10.10,新潟
- 37. 黒田真衣子, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: 心房中隔欠損症に対し経皮的閉鎖術を考慮したが心サルコイドーシス併発が疑われ外科的閉鎖術を選択した一例. 第118回日本循環器学会近畿地方会, 2014.11.29, 大阪
- 38. 磯久 愛, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: P糖蛋白誘導剤によるダビガトランの作用減弱が疑われた1例. 第206回日本内科学会近畿地方会, 2014.12.6, 京都
- 39. 中西智子,大西尚昭,貝谷和昭,黒田真衣子,西村俊亮,髙橋佑典,芳川裕亮,天野雅史,羽山友規子,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,田村俊寛,近藤博和,泉 知里,中川義久:心房細動カテーテルアブレーション施行後に緩徐に進行した左肺静脈狭窄症に対し,経皮的血管形成術を施行した一例.第206回日本内科学会近畿地方会,2014.12.6,大阪
- 40. 榎本操一郎,黒田真衣子,西村俊亮,芳川裕亮,髙橋佑典,天野雅史,羽山友規子,辻村 朗,大西尚昭,田巻庸道,三宅 誠,田村俊寛,近藤博和,貝谷和昭,泉 知里,中川義久:心原性ショックを呈したACSの一例.第28回日本冠疾患学会学術集会,2014.12.13,東京
- 41. 芳川裕亮, 榎本操一郎, 黒田真衣子, 西村俊介, 髙橋佑典, 天野雅史, 羽山友規子, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: PCI 施行時に一過性の slow flow 現象と軽度の心筋障害を生じた一例のOCT 所見. 第24回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会, 2015. 2.14, 大阪
- 42. 山中 冴, 天野雅史, 橋本成修, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: キアリ奇形・脊髄空洞症に脊柱側弯症を合併し2型呼吸不全, 肺高血圧症を発症した1 例. 第207回日本内科学会近畿地方会, 2015.3.7, 大阪

43. 天野雅史,泉 知里,三宅 誠,松谷勇人,橋和田須美代,西村俊亮,髙橋佑典,貝谷和昭,中川義久:間質性肺炎の重症度評価における TAPSE の有用性.第26回心エコー図学会学術集会,2015.3.28,小倉(福岡)

一般演題(ポスター)

- 44. 髙橋佑典,泉 知里,西村俊亮,黒田真衣子,芳川裕亮,天野雅史,羽山友規子,大西尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,近藤博和,田村俊寛,貝谷和昭,中川義久:ファロー四徴症の長期予後および心エコー図所見.第25回心エコー図学会,2014.4.18,金沢
- 45. 天野雅史,泉 知里,西村俊亮,黒田真衣子,芳川裕亮,髙橋佑典,羽山友規子,大西尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,田村俊寛,近藤博和,貝谷和昭,中川義久:不明熱診療における心エコー図検査を施行した症例の臨床像と血液培養所見の関連性. 第62回日本心臓病学会学術集会,2014.9.27,仙台(宮城)
- 46. 田巻庸道,天野雅史,羽山友規子,大西尚昭,榎本操一郎,三宅 誠,田村俊寛,近藤博和,貝谷和昭,泉 知里,中川義久:Effects of Tolvaptan on congestion and neurohumoral factors: A case of right heart failure caused by severe tricuspid regurgitation. 第18回日本心不全学会学術集会,2014.10.12,大阪
- 47. 三宅 誠,泉 知里,西村俊亮,黒田真衣子,髙橋佑典,芳川裕亮,天野雅史,羽山友規子,今村沙梨,大西尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,田村俊寛,近藤博和,貝谷和昭,中川義久:孤立性心房細動に関連した高度三尖弁逆流の臨床的特徴と実地診療.第5回日本心臓弁膜症学会,2014.12.5-6,東京
- 48. 髙橋佑典,泉 知里,西村俊亮,黒田真衣子,芳川裕亮,天野雅史,羽山友規子,今村沙梨,大西尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,田村俊寛,近藤博和,貝谷和昭,中川義久:非手術例の左心系感染性心内膜炎における疣腫の大きさと塞栓症との関係.第26回心エコー図学会,2015.3.27,小倉(福岡)

◇研 究 会

特別講演・教育講演

- 1. 中川義久: PCI 術後の最適な抗血小板療法を考える. Slender Club Japan Annual Meeting 2014, 2014. 4.6, 東京
- 2. 中川義久: PCI 術後の心房細動患者への抗血小板療法・抗凝固療法を考える. 心房細動合併 ACS 患者の血栓症予防を考える会, 2014.4.11, 相模大野(神奈川)
- 3. 中川義久: 抗血小板薬をめぐる最新の話題. 近畿心血管治療ジョイントライブ(KCJL) 2014, 2014.4.19, 京都
- 4. Nakagawa Y: Clinical practice and long-term prognosis of ACS in Japan. TIGRIS follow-up Investigator Meeting, 2014.5.11, Tokyo
- 5. 中川義久:わかりやすい抗凝固療法の話し、心房細動を中心に、第3回循環器イグザレルトカンファレンス、2014.5.15、鹿児島
- 6. 中川義久:循環器領域におけるエビデンス創出への期待〜脂質低下療法を中心に〜. 冠動脈疾患予防フォーラム in 滋賀,2014.5.15,大津(滋賀)

- 7. 中川義久: PCI 治療と抗血栓療法をめぐる最新の話題. 循環器エキスパートミーティング, 2014.5.29, 札幌
- 8. 中川義久: PCI 手 技 の 変 遷 と 小 倉 ラ イ ブ の 果 た し て き た 役 割. 第31回 Live Demonstration in Kokura, 2104.6.7, 小倉(福岡)
- 9. 中川義久: 国内施設での国際学会発表の取り組み. Tokyo Percutaneous Cardiovascular Intervention Conference (TOPIC) 2014, 2014.7.12, 東京
- 10. 中川義久:虚血性心疾患急性期のアプローチ. 第10回循環器専門医を志す若手医師のための卒後セミナー,2014.7.13,大阪
- 11. 中川義久:虚血性心疾患を理解しよう. 心臓カテーテル治療の理解と看護要点セミナー, 2014.7.19, 東京
- 12. 中川義久:虚血性心疾患を理解しよう. 心臓カテーテル治療の理解と看護要点セミナー, 2014.8.3, 神戸
- 13. 泉 知里:大動脈弁狭窄症~症例から学ぶ診断・治療とその問題点. 山形心エコー図研究会, 2014.8.20, 山形
- 14. 中川義久: PCI 治療と抗血栓療法をめぐる最新の話題. 循環器エキスパートミーティング, 2014.8.22, 苫小牧(北海道)
- 15. 田巻庸道:メディカルスタッフに必要な心エコー所見の見方. 第2回奈良心臓リハビリテーション・カンファレンス, 2014.9.19, 奈良
- 16. 中川義久: PCI 患者における抗血栓療法の実際,心房細動を中心に. 第28回日本心臓血管内視鏡学会ランチョンセミナー,2014.10.4,名古屋
- 17. 中川義久: 世間話から学ぶ医学統計, 数学が苦手でも大丈夫!. Heart Current Meeting 2014, 2014.10.10, 東京
- 18. 中川義久: 冠動脈疾患における最新の抗凝固療法と抗血小板療法. 第99回奈良県病院薬剤師会学術講演会, 2014.10.23, 奈良
- 19. 中川義久:LMT disease, What is the suitable revascularization strategy? PCI, CABG, or Hybrid revascularization?. Complex Catheter Therapeutics 2014, 2014.11.1, 神戸
- 20. 中川義久:コメディカルが虚血性心電図変化を見落とさないためのポイント. Complex Catheter Therapeutics 2014, 2014.11.1, 神戸
- 21. 中川義久: PCI と抗血栓療法をめぐる話題~新規経口抗凝固薬を中心に~. 伊勢志摩 ライブ2014, 2014.11.8, 松阪 (三重)
- 22. 泉 知里: Structural Heart Disease に対するカテーテル治療~心エコー図検査が果たす役割~. 鹿児島カテーテル治療研究会, 2014.11.8, 鹿児島
- 23. 中川義久:最新の循環器治療戦略と脂質管理の重要性. へき地医療研究会, 2015.1.24, 橿原(奈良)
- 24. 中川義久: 冠動脈疾患治療をめぐる抗血小板療法・抗凝固療法の話題. ATIS Exchange Meeting 2015, 2015. 2.14, 東京
- 25. 中川義久:明日から役に立つ抗血栓療法をめぐるわかりやすい話. 抗血栓療法の問題点

を考える会 in 南大阪, 2015.2.26, 堺 (大阪)

26. 泉 知里: IE の診断と治療:チーム医療の重要性. 関西弁膜症心筋症研究会, 2015. 3.7, 大阪

特別企画(シンポジウム・パネルディスカッション)

- 27. 榎本操一郎: 臨床における EPA の有用性 ASO の観点から. 奈良北部 EPA クリニカルフォーラム, 2014.4.17, 奈良
- 28. 貝谷和昭: 医師がメディカルスタッフに求めること~笑いあり! 涙あり!? 人情カテ室を目指して~. 第3回日本 EP アブレーション技術研究会, 2014.10.12, 新潟
- 29. 中川義久: PCI の基本手技. 第10回日本 PCI フェローコース, 2015.2.7, 京都
- 30. 中川義久:メディカルサポート・コーチング法. 第10回日本 PCI フェローコース, 2015. 2.8, 京都

- 31. 近藤博和,下村大樹,髙橋佑典,芳川裕亮,天野雅史,羽山友規子,大西尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,田村俊寛,貝谷和昭,泉 知里,中川義久:ダビガトラン内服患者における APTT 値は試薬により異なる 5 種類の APTT 試薬による比較検討—. 第5回京都循環器内科カンファレンス,2014.5.10,京都
- 32. 天野雅史,泉 知里,三宅 誠,黒田真衣子,西村俊亮,芳川裕亮,髙橋佑典,羽山友規子,大西尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,田村俊寛,近藤博和,貝谷和昭,中川義久:慢性心房細動の経過中に僧帽弁逆流症・三尖弁逆流症が進行し手術適応を検討した一例. 心エコー症例検討会~Between Osaka and Nara~, 2014.5.15, 天理
- 33. 田村俊寛:大動脈弁狭窄症に合併する消化管出血~ハイド症候群とは~. 第20回奈良心臓血管治療懇話会,2014.5.9,奈良
- 34. 芳川裕亮,田村俊寛,黒田真衣子,西村俊介,髙橋佑典,天野雅史,羽山友規子,大西尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,近藤博和,貝谷和昭,泉 知里,中川義久:特徴的な冠動脈造影像を呈した若年女性の急性心筋梗塞の一例. 第13回鴨川Intervention Conference, 2014.6.11,京都
- 35. 貝谷和昭:1.5 T/3T-MRI safe CIED. 関西デバイス研究会, 2014.6.14, 大阪
- 36. 芳川裕亮,田村俊寛,黒田真衣子,西村俊介,髙橋佑典,天野雅史,羽山友規子,大西尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,近藤博和,貝谷和昭,泉 知里,中川義久:10代若年女性に発症した急性心筋梗塞の一例.第1回Intervention Joint Meeting,2014.8.1,東京
- 37. 髙橋佑典,泉 知里,西村俊亮,黒田真衣子,芳川裕亮,天野雅史,羽山友規子,大西尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,近藤博和,田村俊寛,貝谷和昭,中川義久:大動脈弁狭窄症の病態と血液凝固系への影響 TAVI 実施症例から. 若手医師循環器フォーラム,2014.8.7,天理
- 38. 天野雅史,泉 知里,黒田真衣子,西村俊亮,芳川裕亮,髙橋佑典,羽山友規子,大西 尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,田村俊寛,近藤博和,貝谷和昭,中川義久: 重症慢性大動脈弁逆流症患者における大動脈弁置換術後慢性期の左室機能不全進行とそ

- の予測因子. 第12回先進心血管エコー研究会, 2014.8.23, 大阪
- 39. 大西尚昭, 貝谷和昭, 黒田真依子, 西村俊亮, 髙橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 羽山友 規子, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: 当院における新規抗凝固薬の使用経験. 奈良・天理病診連携セミナー, 2014.8.23, 奈良
- 40. 芳川裕亮, 貝谷和昭, 大西尚昭, 黒田真衣子, 西村俊介, 髙橋佑典, 天野雅史, 羽山友規子, 今村沙梨, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉 知里, 中川義久: Usefulness of Wearable Cardioverter Defibrillator combined with Catheter Ablation for Ventricular Tachyarrhythmia Storm after Myocardial Infarction. 第7回西日本心臟電気生理研究会, 2014.9.6, 福岡
- 41. 髙橋佑典,泉 知里,西村俊亮,黒田真衣子,芳川裕亮,天野雅史,羽山友規子,大西 尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,近藤博和,田村俊寛,貝谷和昭,中川義久: 入退院を繰り返す右心不全の1例.第38回循環器内科外科フォーラム,2014.9.20,大阪
- 42. 西村俊亮,田村俊寛,黒田真衣子,髙橋佑典,芳川裕亮,天野雅史,羽山友規子,大西尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,近藤博和,貝谷和昭,泉 知里,中川義久:バルーン破裂によりシース内へのバルーン回収に難渋した閉塞性動脈硬化症の一例.第23回 CVIT 近畿地方会,2014.10.11,大阪
- 43. 大西尚昭, 貝谷和昭, 羽山友規子, 泉 知里, 中川義久: 拡大肺静脈隔離術により肺静脈電位が消失した後, 肺静脈から左房への一方向性伝導にマーシャル静脈(靭帯)の関与が示唆された一例. 第1回マーシャル静脈研究会, 2014.10.11, 新潟
- 44. 大西尚昭, 貝谷和昭, 黒田真依子, 西村俊亮, 髙橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 羽山友規子, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久, 坂田泰史²⁶, 斎藤哲哉²⁷, 澤 芳樹²⁷: 拡張型心筋症にて心移植のレシピエント申請を行った60歳代女性の一例~昨年度発表からの経過報告 Lamin A/C 遺伝子関連心筋症の知見も併せて. 第5回重症心不全研究会, 2014.10.25, 京都
- 45. 辻村 朗, 三宅 誠: コンビネーションセラピーが有効だった特発性肺動脈性肺高血圧 症の一例. 天理肺高血圧症講演会, 2014.10.29, 天理
- 46. 芳川裕亮, 貝谷和昭, 大西尚昭, 黒田真衣子, 西村俊介, 髙橋佑典, 天野雅史, 羽山友規子, 今村沙梨, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉 知里, 中川義久:心筋梗塞後の難治性心室性不整脈に対し, アブレーションおよび着用型自動除細動器を活用した治療が奏功した一例. 第5回近畿不整脈デバイス臨床懇話会, 2014.11.22, 大阪
- 47. 髙橋佑典,泉 知里,田村俊寛,西村俊亮,黒田真衣子,芳川裕亮,天野雅史,羽山友規子,大西尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,近藤博和,貝谷和昭,中川義久,金光尚樹,仁科 健,山中一朗:うっ血性心不全を伴う超重症大動脈弁狭窄症に対し経皮的大動脈弁置換術で根治しえた1例.第7回天神京循環器カンファレンス,2014.11.29,京都
- 48. 西村俊亮, 貝谷和昭, 大西尚昭, 黒田真依子, 髙橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 羽山友 規子, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久:

- 陳旧性前壁心筋梗塞に伴う持続性心室頻拍に対し心外膜アプローチによるカテーテルア ブレーションが奏功した一例. 第118回循環器学会近畿地方会,2014.11.29,大阪
- 49. 黒田真衣子, 貝谷和昭, 杉村宗典, 安田健治, 今村沙梨, 大西尚昭, 中川義久: ATP 感受性リエントリー性心房頻拍の一症例(最優秀演題賞受賞). 第29回京滋奈良ハート リズム研究会, 2014.12.20, 京都
- 50. 辻村 朗,田村俊寛,磯久 愛,西村俊亮,黒田真衣子,芳川裕亮,髙橋佑典,天野雅史,羽山友規子,大西尚昭,今村沙梨,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,近藤博和, 貝谷和昭,泉 知里,中川義久:アスベスト肺による拘束性障害に合併した心房中隔欠 損症に対して心腔内エコーガイド下にアンプラッツァー閉鎖栓を留置した platypnea-orthodeoxia syndrome の一例. 第13回京都心血管疾患フォーラム, 2015.1.11,京都
- 51. 中西智子,大西尚昭,貝谷和昭,黒田真衣子,西村俊亮,髙橋佑典,芳川裕亮,天野雅史,羽山友規子,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,田村俊寛,近藤博和,泉 知里,中川義久:持続性心房細動に対するカテーテルアブレーション後の左房容積のリバースリモデリングと左室収縮能の関係.第13回京都心血管疾患フォーラム,2015.1.11,京都
- 52. 高井利恵子, 天野雅史: 原発性心アミロイドーシスの一例. 木曜カンファレンス, 2015.1.15, 大阪
- 53. 榎本操一郎, 黒田真衣子, 西村俊亮, 芳川裕亮, 髙橋佑典, 天野雅史, 羽山友規子, 辻村 朗, 大西尚昭, 田巻庸道, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久:高度石灰化にてデバイス通過に難渋した 2 例. K-PCI, 2015.2.13, 大阪
- 54. 西村俊亮, 貝谷和昭, 大西尚昭, 黒田真依子, 髙橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 羽山友規子, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: 陳旧性前壁心筋梗塞に伴う持続性心室頻拍に対し心外膜アプローチによるカテーテルアブレーションが奏功した一例. 第15回近畿心不全不整脈カンファレンス, 2015.2.14, 大阪
- 55. 髙橋佑典,泉 知里,西村俊亮,黒田真衣子,芳川裕亮,天野雅史,羽山友規子,今村沙梨,大西尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,田村俊寛,近藤博和,貝谷和昭,中川義久:心房中隔欠損症術後遠隔期に低酸素血症を認めた1例.心エコー症例検討会~Between Wakayama and Nara~. 2015.2.16, 天理
- 56. 榎本操一郎,黑田真衣子,西村俊亮,芳川裕亮,髙橋佑典,天野雅史,羽山友規子,辻村 朗,大西尚昭,田巻庸道,三宅 誠,田村俊寛,近藤博和,貝谷和昭,泉 知里,中川義久:Successful PCI Treatment of Left Main Coronary Artery Malperfusion Due To Type A Acute Aortic Dissection. Biolimus A9 focus group meeting, 2015. 2. 20,大阪
- 57. 西村俊亮,田巻庸道,黒田真依子,髙橋佑典,芳川裕亮,天野雅史,今村沙梨,大西尚昭,榎本操一郎,三宅 誠,田村俊寛,近藤博和,貝谷和昭,泉 知里,中川義久:心不全のコントロールに難渋した拡張相肥大型心筋症症例におけるトルバプタンの使用経験.心不全と体液管理を考える会,2015.2.27,大阪
- 58. 榎本操一郎, 黒田真衣子, 西村俊亮, 芳川裕亮, 髙橋佑典, 天野雅史, 羽山友規子, 辻

- 村 朗,大西尚昭,田巻庸道,三宅 誠,田村俊寬,近藤博和,貝谷和昭,泉 知里,中川義久:Successful PCI Treatment of Left Main Coronary Artery Malperfusion Due To Type A Acute Aortic Dissection. 第51回京滋奈良 Interventional Cardiology 研究会,2015.2.28,京都
- 59. 髙橋佑典:うっ血性心不全を伴う超重症大動脈弁狭窄症に対し経皮的大動脈弁置換術で根治しえた1例. 大動脈弁狭窄症(AS)連携会,2015.3.5,奈良
- 60. 辻村 朗, 三宅 誠, 泉 知里, 西村俊亮, 黒田真衣子, 芳川裕亮, 髙橋佑典, 天野雅史, 羽山友規子, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 中川義久: 腎不全を合併した感染性心内膜炎の1例. 第11回関西弁膜症・心筋症研究会, 2015.3.7, 大阪
- 61. 榎本操一郎,黒田真衣子,西村俊亮,芳川裕亮,髙橋佑典,天野雅史,羽山友規子,辻村 朗,大西尚昭,田巻庸道,三宅 誠,田村俊寛,近藤博和,貝谷和昭,泉 知里,中川義久:左主幹部病変と右冠動脈の慢性完全閉塞を合併した症例へのPCI. Medtronic 研究会,2015.3.11,大阪
- 62. 髙橋佑典,泉 知里,田村俊寛,西村俊亮,黒田真衣子,芳川裕亮,天野雅史,羽山友規子,大西尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,近藤博和,貝谷和昭,中川義久,金光尚樹,仁科 健,山中一朗:うっ血性心不全を合併した超重症大動脈弁狭窄症にブリッジとして BAV 後に TAVI を施行しえた 1 例. TAVI conference in Kyoto 研究会,2015.3.20,京都
- 63. 西村俊亮,泉 知里,松谷勇人,橋和田須美代,髙橋佑典,天野雅史,三宅 誠,近藤博和,田村俊寛,貝谷和昭,中川義久:心房中隔欠損症閉鎖術後の僧帽弁逆流進行の予測因子の検討.第26回日本心エコー図学会学術集会,2015.3.26,小倉(福岡)

◇その他の講演

- 1. 貝谷和昭:Cardiac Memory について. 第14回スキルアップセミナー, 2014.4.12, 京都
- 2. 田村俊寛: 冠動脈インターベンション医もしっておきたい着用型自動除細動器とは?. The 31st Live Demonstration in KOKURA, 2014.6.7, 小倉(福岡)
- 3. 泉 知里:不整脈源性右室心筋症~右室機能をどう評価する?. 日本超音波学会講習会, 2014.6.28,名古屋
- 4. 泉 知里:周産期心筋症〜妊娠・出産が心臓に及ぼす影響〜. 日本超音波学会講習会, 2014.6.28,名古屋
- 5. 泉 知里:三尖弁の画像診断. Round Table Discussion 三尖弁を極める, 2014.7.5, 東京
- 6. 泉 知里:二次性心筋症の心エコー図:心サルコイドーシス.心エコー図学会夏期講習会,2014.7.26,神戸
- 7. 田村俊寛:心臓疾患(成人)の解剖と診療. 第7回日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定,2014.8.2,東京
- 8. 泉 知里: 増加する MR: その病態と診断,治療方針. 日本循環器学会コメディカルセミナー,2014.8.10,大阪

- 9. 泉 知里: 増加する MR: その病態と診断,治療方針. 日本循環器学会コメディカルセミナー,2014.8.17,東京
- 10. 泉 知里:弁膜症はこう評価し、明日へつなげる:大動脈弁閉鎖不全兼狭窄症. Echo Kanazawa, 2014.9.13, 金沢
- 11. 貝谷和昭: 天理よろづ病院の不整脈診療の最近の取り組み. 桜井地区医師会, 2014.9.13, 奈良
- 12. 田村俊寛: ASへの TAVI (カテーテル大動脈弁治療). 天理よろづ相談所病院心臓血管 外科・循環器内科病診連携勉強会 大動脈弁狭窄症を極める. 2014.9.20, 外来棟 5 階 講堂
- 13. 三宅 誠:大動脈弁狭窄症の病態と診断. 病診連携勉強会, 2014.9.20, 外来棟 5 階大会議室
- 14. 泉 知里:僧帽弁逆流症と大動脈弁狭窄症~症例から学ぶ診断・治療とその問題点~. 市立奈良病院勉強会,2014.9.24,奈良
- 15. 田村俊寛: 大動脈弁狭窄症に合併する消化管出血~ハイド症候群とは~. 第1回 KTAVI, 2014.10.10, 大阪
- 16. 泉 知里: TAVI 導入体験談: 当院 TAVI 第一例開始に向けて. 循環器 update 東西交 流勉強会, 2014.10.10, 東京
- 17. 泉 知里:僧帽弁逸脱の診断. 心エコー図学会秋期講習会, 2014.10.11, 東京
- 18. 近藤博和:心臓リハビリテーション. 奈良県臨床検査技師会超音波勉強会, 2014.11.11, 天理
- 19. 貝谷和昭:Restition Thepry. 第15回スキルアップセミナー, 2014.11.15, 京都
- 20. 泉 知里:三尖弁に関するトピックス. 岡山榊原循環器セミナー, 2014.11.27, 岡山
- 21. 泉 知里: MR に合併した TR の手術適応を考える. 第9回東京ハートラボ, 2014.12.7, 東京
- 22. 近藤博和,下村大樹,髙橋佑典,芳川裕亮,天野雅史,羽山友規子,大西尚昭,田巻庸道,榎本操一郎,三宅 誠,田村俊寛,貝谷和昭,泉 知里,中川義久:ダビガトラン,リバーロキサバン内服患者における PT 値, APTT 値 5 種類の APTT, PT 試薬による比較検討—. ダビガトラン座談会 抗凝固療法における薬剤血中濃度に関する考え方,2014.12.13,東京
- 23. 泉 知里: ~弁膜症を極める~『房室弁を極める』(解剖と主な疾患). 検査学会超音波講習会,2014.12.23,大阪
- 24. 泉 知里:最後に何でも答えます「たこつぼ型心筋症と虚血性心疾患を鑑別することは可能ですか?」. 心エコー図学会冬期講習会,2015.1.24,大阪
- 25. 泉 知里:最後に何でも答えます「駆出率正常の症例において TMF パターンは左房圧 推定に有用ではないのでしょうか?」. 心エコー図学会冬期講習会,2015.1.24,大阪
- 26. 泉 知里:最後に何でも答えます「三尖弁離開があるときに, どのように肺動脈圧を推 定すればいいですか? PR 流速測定は何のためにするのですか?」. 心エコー図学会冬 期講習会, 2015.1.24, 大阪

- 27. 泉 知里:スポーツマン心臓って何ですか?どう評価すればいいですか?. 心エコー図 学会冬期講習会, 2015.1.24, 大阪
- 28. 泉 知里:Interesting Echo Cases:静脈グラフト瘤. 心エコー図学会冬期講習会, 2015.1.24, 大阪
- 29. 榎本操一郎: PCI の為の IVUS 読影テクニック. 第10回日本 PCI フェローコース, 2015.2.8, 京都
- 30. 貝谷和昭:ブルガダ症候群. 宇陀地区勉強会, 2015.2.28, 奈良
- 31. 田村俊寛: AS に対する経カテーテル的大動脈弁植え込み術(TAVI)とは. 第1回 AS 連携 Meeting, 2015. 3.5, 奈良
- 32. 泉 知里:身近にひそむ AS~こんな患者さんには AS を疑ってみましょう~. AS 連携ミーティング, 2015. 3. 5, 奈良
- 33. 貝谷和昭: 心房細動のマネージメント. 名張地区不整脈セミナー, 2015.3.6, 名張(三重)
- 34. 貝谷和昭:持続性心房細動 アブレーション後の抗凝固療法ストラテジーについて. 第 1回奈良県心房細動アブレーションライブデモランチョンセミナー,2015.3.7,奈良
- 35. 田村俊寛: 抗血小板剤のフォローの仕方. 抗血小板療法シンポジウム, 2015. 3. 14, 奈良 ◇院内集談会
 - 1. 寺田 悟, 天野雅史: 救急外来における代謝性アシドーシス. M&M カンファレンス, 2014.7.7, 外来診療棟 5 階中会議室
 - 2. 田村俊寛: TAVIとは. 看護師勉強会, 2014.8.12, 外来棟 5 階講堂
 - 3. 田村俊寛:心房中隔欠損症の診断と治療~アンプラッツァー閉鎖栓によるカテーテル治療を中心に~. 東3病棟 ASD 勉強会, 2014.8.25, 東3病棟
 - 4. 泉 知里: 心エコー検査の有用性. 院内勉強会, 2014.9.30, 天理
 - 5. 近藤博和:心臓リハビリテーション. 東10階病棟勉強会, 2015.3.23, 東10病棟
 - (凡例) 1 = 京都大学大学院医学研究科循環器内科, 2 = 兵庫医科大学内科学総合内科, 3 = 神戸中央市民病院循環器内科, 4 = 倉敷中央病院循環器内科, 5 = 小倉記念病院循環器内科, 6 = 京都医療センター循環器科, 7 = Erasmus University Medical Centre Rotterdam, 8 = 和歌山県立医科大学循環器内科, 9 = 帝京大学医学部附属病院循環器科, 10 = 横浜市立大学附属市民総合医療センター循環器科, 11 = 岩手医科大学循環器科, 12 = 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科心臓血管・高血圧内科学, 13 = 城山病院循環器内科, 14 = 兵庫県立姫路循環器病センター循環器科, 15 = 滋賀医科大学呼吸循環器内科, 16 = 順天堂大学医学部附属順天堂医院, 17 = 広島大学腫瘍外科, 18 = 長崎大学大学院医歯薬総合研究科循環器内科学, 19 = 慶応義塾大学医学部附属病院循環器内科, 20 = 心臓血管研究所附属病院循環器内科, 21 = 東京慈恵会医科大学外科学講座血管外科分野, 22 = 徳島大学大学院へルスバイオサイエンス研究部循環器内科学分野, 23 = 大阪大学大学院老年・腎臓内科学, 24 = 天野内科循環器科, 25 = 小倉記念病院循環器内科, 26 = 大

呼吸器内科

◇書 籍

- 2. 田口善夫:神経疾患と肺病変,新しい診断と治療のABC9 全身性疾患に伴う肺病変, pp198-205,杉山幸比子 編集,最新医学社(東京),2014

◇学術雑誌

(欧 文)

1. Yuto Yasuda, Futoshi Iioka, Daiki Shimomura, Satoshi Okamori, Yoshimasa Kamoda, Yoshitomo Maesako, Yoshiyuki Kaneko, Hitoshi Ohno: Re-exacerbation of thrombotic thrombocytopenic purpura shortly after initial response to plasma exchange and rituximab in patients with high anti-ADAMTS 13 inhibitor titers, Tenri Medical Bulletin 2014; 17(1): 25–33.

(邦 文)

2. 田口善夫:特発性間質性肺炎の増悪, 最新医学 2014;69:79-85.

◇学 会

(国際学会)

- 一般演題 (口演)
- 1. Seishu Hashimoto, Yoshio Taguchi, Takashi Hajiro, Ikkoh Yasuda, Yoshiki Ishii¹, Masahito Ebina², Kazuma Kishi³, et al: A large cohort study of clinical outcomes and prognostic predictors in patients with acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis. European Respiratory Society, International Congress 2014, 2014.9.6–10, Munich (Germany)
- 一般演題 (ポスター)
- 2. Takehiro Yasuda, Nobuyoshi Hamao, Takashi Inao, Yuto Yasuda, Chie Morimoto, Ikko Yasuda, Yusuke Kaji, Seishu Hashimoto, Takashi Hajiro, Eisaku Tanaka, Yoshio Tguchi: Prevalence of amrubicin-induced lung injury in our hospital. 19th Congress of Asian Pacific Society of Respirology, 2014.11.13–16, Bali (Indonesia)
- 3. Chie Morimoto, Nobuyoshi Hamao, Takashi Inao, Yuto Yasuda, Ikkoh Yasuda, Takahiro Tsuji, Satoshi Okamori, Yusuke Kaji, Takehiro Yasuda, Seishu Hashimoto, Takashi Hajiro, Eisaku Tanaka, Yoshio Taguchi, Gen Honjo, Yoichiro Kobashi, Satoshi Noma, Hutoshi Iioka, Yoshitomo Maesako, Takashi Akasaka, Hitoshi Ono: Is pulmonary upper lobe fibrosis one of late-onset noninfectious pulmonary complications after bone marrow transplantation?. 19th Congress of

Asian Pacific Society of Respirology, 2014.11.14, Bali (Indonesia)

(国内学会)

特別講演・教育講演

4. 羽白 高:60分でつかむ胸部画像読影のコツ. 第58回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2014.4.25, 東京

特別企画(シンポジウム・パネルディスカッション)

5. 田口善夫:シンポジウム:気腫と線維化を考える. 第72回日本呼吸器学会・日本結核病 学会 九州支部春季学術講演会, 2014.6.28, 博多(福岡)

- 6. 橋本成修,稲尾 崇,安田有斗,森本千絵,安田一行,岡森 慧,加持雄介,安田武洋, 黄 文禧,羽白 高,田中栄作,野間恵之,本庄 原,小橋陽一郎,田口善夫:特発性 間質性肺炎経過中に血管内大細胞型B細胞リンパ腫の合併が疑われた一例.第83回日本 呼吸器学会近畿地方会,2014.6.28,姫路(兵庫)
- 7. 加持雄介, 稲尾 崇, 安田有斗, 長野広之, 森本千絵, 安田一行, 岡森 慧, 安田武洋, 橋本成修, 黄 文禧, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 辻 貴宏, 野間恵之, 小橋陽一郎: 間質性肺炎との鑑別を要した肺胞蛋白症の一例. 第83回日本呼吸器学会近畿地方会, 2014.6.28, 姫路(兵庫)
- 8. 森本千絵,稲尾 崇,安田有斗,長野広之,安田一行,岡森 慧,加持雄介,安田武洋, 橋本成修,黄 文禧,羽白 高,田中栄作,田口善夫,野間恵之,本庄 原,小橋陽一郎,井上哲郎⁴:肺非結核性抗酸菌症に合併した器質化肺炎の2例.第83回日本呼吸器 学会近畿地方会,2014.6.28,姫路(兵庫)
- 9. 安田有斗, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 森本千絵, 安田一行, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 坂口泰人, 中川達夫, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎: 抗 OJ 抗体陽性の間質性肺炎の一例. 第83回日本呼吸器学会近畿地方会, 2014.6.28, 姫路(兵庫)
- 10. 濱尾信叔,黄 文禧,稲尾 崇,安田有斗,森本千絵,安田一行,岡森 慧,加持雄介,安田武洋,橋本成修,羽白 高,田中栄作,田口善夫:リンパ節腫大と両肺びまん性すりガラス影からキャッスルマン病と診断された一例.第83回日本呼吸器学会近畿地方会,2014.6.28,姫路(兵庫)
- 11. 安田一行,田口善夫:胸部異常陰影を呈した IgG4 関連疾患の1 例. 第83回日本呼吸器 学会近畿地方会,2014.6.28, 姫路(兵庫)
- 12. 岡森 慧, 黄 文禧, 田口善夫, 他:組織型の異なる三重肺癌を含む3臓器重複癌の1 例. 第83回日本呼吸器学会近畿地方会, 2014.6.28, 姫路(兵庫)
- 13. 稲尾 崇,濱尾信淑,安田有斗,森本千絵,安田一行,加持雄介,安田武洋,橋本成修, 黄 文禧,羽白 高,田中栄作,田口善夫:喀血を主訴に来院し肝細胞癌の横隔膜穿破 が疑われた一例.第83回日本呼吸器学会近畿地方会,2014.6.28,姫路(兵庫)
- 14. 岡森 慧,安田有斗,安田一行:終末期呼吸不全患者にネーザルハイフローを使用した3 症例. 第36回日本呼吸療法医学会,2014.7.19,秋田

- 15. 岡森 慧,安田有斗,安田一行,他:終末期呼吸不全患者に対するネーザルハイフローの使用経験.第24回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会,2014.10.25,奈良
- 16. 岡森 慧,田口善夫,田中栄作,他:経気管支生検にて診断し得た肺原発 B 細胞性悪性 リンパ腫の1例. 第96回日本呼吸器内視鏡学会近畿支部会,2014.11.29,大阪
- 17. 安田一行,田口善夫: Mycobacterium shimoideiの関与が考えられた喀血死の一例. 第84回日本呼吸器学会近畿地方会,2014.12.13,奈良
- 18. 岡森 慧, 辻 貴宏,羽白 高,他:関節リウマチならびに間質性肺炎を有する患者に発症した慢性肺アスペルギルス症に対し外科的切除術が奏効した1例.第84回日本呼吸器学会近畿地方会,2014.12.13,奈良
- 19. 稲尾 崇, 濱尾信淑, 安田有斗, 森本千絵, 安田一行, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫:ACOS 急性増悪後に発症した慢性壊死性肺アスペルギルス症の一例. 第84会日本呼吸器学会近畿地方会, 2014.12.13, 奈良
- 20. 橋本成修, 濱尾信叔, 三宅啓史, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 安田一行, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 黄 文禧, 羽白 高, 田中栄作, 野間恵之, 田口善夫: Aspergillus nidulans による慢性進行性肺アスペルギルス症の一例. 第84回日本呼吸器学会近畿地方会, 2014.12.13, 奈良
- 21. 安田武洋:肺癌の転移性脳腫瘍に対してγナイフ施行後生じた放射線壊死にベバシズマ ブ投与が奏功した1例. 第84回日本呼吸器学会近畿地方会,2014.12.13,奈良
- 22. 加持雄介, 濱尾信叔, 三宅啓史, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 安田一行, 岡森 慧, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫: Mycobacterium kansasii 症を 併発した間質性肺炎の一例. 第84回日本呼吸器学会近畿地方会, 2014.12.13, 奈良
- 23. 森本千絵,明保洋之,濱尾信叔,三宅啓史,稲尾 崇,安田有斗,安田一行,岡森 慧,加持雄介,安田武洋,橋本成修,羽白 高,田中栄作,田口善夫,野間恵之:ミゾリビンが有効であった間質性肺炎の一例.第84回日本呼吸器学会近畿地方会,2014.12.13,奈良
- 24. 安田有斗, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 森本千絵, 安田一行, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 中川達夫, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎:IgG4 高値を認めた多中心性キャッスルマン病の一例. 第84回日本呼吸器学会近畿 地方会, 2014.12.13, 奈良
- 25. 濱尾信叔,稲尾 崇,安田有斗,森本千絵,安田一行,岡森 慧,加持雄介,安田武洋, 橋本成修,羽白 高,田中栄作,田口善夫:ALK 陽性肺癌に対して crizotinib 長期投 与を行った一例. 第84回日本呼吸器学会近畿地方会,2014.12.13,奈良
- 26. 中西智子,安田武洋,濱尾信叔,稲尾 崇,安田有斗,森本千絵,安田一行,岡森 慧,加持雄介,橋本成修,羽白 高,田中栄作,田口善夫:2週間以上続く高熱で来院したレジオネラ肺炎の一例.第84回日本呼吸器学会近畿地方会,2014.12.13,奈良
- 27. 三宅啓史, 岡森 慧, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 安田一行, 岡森 慧, 加持雄介, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫: ECMO の早期導入により救命できた H. influenzae による severe ARDS の一例. 第84回日本呼吸器学会近畿地方会,

2014.12.13, 奈良

- 一般演題 (ポスター)
- 28. 橋本成修, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 安田一行, 辻 貴宏, 加持雄介, 安田武洋, 黄 文禧, 羽白 高, 田中栄作, 野間恵之, 小橋陽一郎, 田口善夫:皮膚筋炎合併間質 性肺炎の臨床的検討. 第54回日本呼吸器学会学術講演会, 2014.4.25-27, 大阪

◇研 究 会

一般演題(口演)

- 1. Yusuke Kaji, Nobuyoshi Hamao, Takashi Inao, Yuto Yasuda, Chie Morimoto, Ikko Yasuda, Takehiro Yasuda, Seishu Hashimoto, Takashi Hajiro, Eisaku Tanaka, Yoshio Tguchi: A case of pulmonary hypertension associated with chronic pulmonary infarction. Dr. Hoeper 講演会, 2014.7.17, 奈良
- 2. Yusuke Kaji, Nobuyoshi Hamao, Yuto Yasuda, Takashi Inao, Chie Morimoto, Ikko Yasuda, Satoshi Okamori, Takehiro Yasuda, Seishu Hashimoto, Takashi Hajiro, Eisaku Tanaka, Yoshio Taguchi, Satoshi Noma, Gen Honjo, Yoichiro Kobashi, Takahiro Tsuji: A 56 year-old male case of diffuse lung disease detected at annual health check. 第139回びまん性肺疾患研究会, 2014.8.30, 大阪
- 3. 田中栄作:迅速発育抗酸菌感染症. 第76回東海呼吸器感染症研究会, 2014.9.3, 名古屋
- 4. 安田有斗,稲尾 崇,森本千絵,安田一行,辻 貴宏,加持雄介,安田武洋,橋本成修, 黄 文禧,羽白 高,田中栄作,田口善夫,野間恵之,竹井雄介,小橋陽一郎:経過を 追えた上葉優位型肺線維症の剖検例.第90回間質性肺疾患研究会,2014.10.17,東京
- 5. 安田一行, 田口善夫: 当科におけるジオトリフ錠の使用経験. Lung Cancer Meeting in NARA 2014, 2014.11.21, 奈良
- 6. 安田一行,田中栄作,田口善夫:Bacillus cereus を起炎菌とする壊死性筋膜炎と考えられた1例.第30回奈良県感染症研究会,2015.1.10,奈良

(2013年度追加)

7. 安田有斗,稲尾 崇,森本千絵,安田一行,辻 貴宏,加持雄介,安田武洋,橋本成修, 黄 文禧,羽白 高,田中栄作,田口善夫,野間恵之,竹井雄介,小橋陽一郎:経過を 追えた上葉優位型肺線維症の剖検例.第2回びまん性肺疾患フォーラムin奈良, 2014.1.16,奈良

◇その他の講演

- 1. 田中栄作:結核の院内感染対策. 国保中央病院院内感染対策講習会, 2014.5.28, 奈良
- 2. 田中栄作: 結核の院内感染対策. 奈良感染管理ネットワーク研修会, 2014.6.28, 奈良
- 3. 岡森 慧:古くて新しい肺炎球菌感染症. 第3回感染防止対策地域連携合同カンファレンス,2014.8.20, 天理
- 4. 田口善夫: ARDS. 第54呼吸機能講習会, 2014.8.28, 東京
- 5. 羽白 高:循環器内科医のための胸部画像読影のエッセンス. 第13回 BACCHUS, 2014.10.18, 大阪
- 6. 羽白 高:90分で学ぶ ARDS の基礎知識. 第13回人工呼吸器安全セミナー, 2015.3.15,

奈良

◇院内集談会

- 1. 橋本成修:分子標的薬 肺がん領域. 平成26年度医学研究所学術発表会, 2014.11.6, 本館7階講堂
- 2. 羽白 高:呼吸ケア対策チーム活動報告. 院内 TCS 研修会 呼吸ケア対策チーム院内 講演会, 2014.12.5, 外来棟 5 階講堂
- 3. 羽白 高: 誤嚥性肺炎の病態. 院内 TCS 研修会 呼吸ケア対策チーム院内講演会, 2014.12.5, 外来棟 5 階講堂

◇一般向け

(講 演)

- - (凡例) 1 = 獨協医科大学病院呼吸器・アレルギー内科, 2 = 東北薬科大学病院呼吸器内科, 3 = 国家公務員共済組合連合会虎の門病院呼吸器センター内科, 4 = 水無瀬病院

内分泌内科

糖尿病センター

◇書 籍

- 1. 古家美幸: 血糖測定はどうしても嫌!, 血糖値をめぐる88の物語, pp10-12, 村田 敬 / 岡崎研太郎 編集, 中外医学社(東京), 2014
- 2. 古家美幸:インスリン治療を嫌悪する患者さん,血糖値をめぐる88の物語,pp65-67, 村田 敬/岡崎研太郎 編集,中外医学社(東京),2014
- 3. 古家美幸:患者の生活スタイルに合わせた血糖自己測定,血糖値をめぐる88の物語,pp 81-83,村田 敬/岡崎研太郎 編集,中外医学社(東京),2014
- 4. 古家美幸:血糖自己測定ノートの「LO」が意味することは?,血糖値をめぐる88の物語,pp161-164,村田 敬/岡崎研太郎 編集,中外医学社(東京),2014

◇学術雑誌

(欧 文)

- 1. Sakane N¹, Sato J², Tsushita K³, Tsujii S, Kotani K⁴, Tominaga M⁵, Kawazu S⁶, et al (Japan Diabetes Prevention Program (JDPP) Research Group): Effect of baseline HbA1c level on the development of diabetes by lifestyle intervention in primary healthcare settings: insights from subanalysis of the Japan Diabetes Prevention Program, BMJ Open Diabetes Res Care 2014; 2 (1): e0000003
- 2. Hayashino Y, Mashitani T⁷, Tsujii S, Ishii H⁷ (Diabetes Distress and Care Registry

- at Tenri Study Group): Serum high-sensitivity C-reactive protein levels are associated with high risk of development, not progression, of diabetic nephropathy among Japanese type 2 diabetic patients: a prospective cohort study (Diabetes Distress and Care Registry at Tenri [DDCRT 7]), Diabetes Care 2014; 37 (11): 2947–2952.
- 3. Hayashino Y, Mashitani T⁷, Tsujii S, Ishii H⁷ (Diabetes Distress and Care Registry at Tenri Study Group): Elevated levels of hs-CRP are associated with high prevalence of depression in japanese patients with type 2 diabetes: the Diabetes Distress and Care Registry at Tenri (DDCRT 6), Diabetes Care 2014; 37 (9): 2459–2465.
- 4. Nishiuchi T^8 , Hayashino Y, Iwami T^9 , Kitamura T^{10} , Nishiyama C^{11} , Kajino K^{12} , Nitta M^{13} , et al: Utstein Osaka Project Investigators Epidemiological characteristics of sudden cardiac arrest in schools, Resuscitation 2014; 85 (8): 1001-1006.
- 5. Kuriyama A¹⁴, Honda M¹⁵, Hayashino Y: Ramelteon for the treatment of insomnia in adults: a systematic review and meta-analysis, Sleep Med 2014; 15 (4): 385-392.
- 6. Kuwata H, Tsujii S, Fujita N, Okamura S, Iburi T, Mashitani T, Kitatani M, Furuya M, Hayashino Y, Ishii H: Switching from insulin to liraglutide improved glycemic control and the quality of life scores in a case of type 2 diabetes and active Crohn's disease, Internal Medicine 2014; 53 (15): 1637–1640.

(邦 文)

- 7. 林野泰明: 【糖尿病と精神疾患】糖尿病とうつ病の実態 Diabetes Distress and Care Registry in Tenri (DDCRT) の結果から、Diabetes Frontier 2014; 25(3): 269-274.
- 8. 辻井 悟:糖尿病診療最前線 天理よろづ相談所病院糖尿病センター, Diabetes Horizons 2014; 3(4):160-164.
- 9. 林野泰明:糖尿病とうつ病,診断と治療 2015;103(3):391-395.
- 10. 林 泰明, 桒田博仁, 辻井 悟:破損したインスリンの注射針が皮下に残存した2型糖 尿病の1例(A report of an insulin needle accidentally, embedded in subcutaneous tissue), 天理医学紀要 2014;17(1-2):41-42.
- 11. 古家美幸: 【根拠があるから納得度 UP!専門医が答える困った症例解決塾】こんな症例もありました 低血糖のことを思い出すと涙が出る,糖尿病ケア 2014;11(10): 975-976.
- 12. 飯降直男, 林野泰明, 辻井 悟: 【90疾患の臨床推論!診断の決め手を各科専門医が教えます】(第18章) 全身倦怠感 甲状腺機能低下症, レジデントノート 2014;16(14): 2734-2735.
- 13. 桒田博仁, 林野泰明, 辻井 悟: 【90疾患の臨床推論!診断の決め手を各科専門医が教えます】(第19章) 意識障害 低血糖, レジデントノート 2014;16(14):2740-2741.

14. 幡地佑有子, 岡村真太郎, 林野泰明, 辻井 悟:肥満治療による内臓脂肪と肝臓容積肥大の改善, 天理医学紀要 2014;17(1-2):39-40.

◇学 会

(国際学会)

- 一般演題(ポスター)
- 1. Hayashino Y, Ishii H⁷: Relation between perception of professional care provision and self-care activities in people with diabetes: Japanese DAWN2 subsample analysis. 50th Annual Meeting of the European Association for the Study of Diabetes (EASD 2014), 2014.9.16, Vienna (Austria)
- 2. Mashitani T⁷, Hayashino Y, Tsujii S, Ishii H⁷: Serum high-sensitivity C-reactive protein levels are associated with high risk of development of diabetic nephropathy among Japanese type 2 diabetes patients. 50th Annual Meeting of the European Association for the Study of Diabetes (EASD 2014), 2014.9.18, Vienna (Austria) (国内学会)

特別企画(シンポジウム・パネルディスカッション)

- 3. 北谷真子:シンポジウム 糖尿病患者のこころを支える 「糖尿病医療学」の時代— 実践としての糖尿病医療学—事例検討を行う事の意義—. 第57回日本糖尿病学会年次学 術集会,2014.5.22,大阪
- 4. 北谷真子:シンポジウム チームで行う患者指導とエンパワメント 私達のエンパワーメントアプローチ ―患者中心の取り組みに向けての挑戦―. 第18回日本病態栄養学会年次学術集会,2015.1.11,京都
- 一般演題 (口演)
- 5. 桒田博仁:手術にて血圧が正常化したレニン産生腫瘍の一例. 第87回日本内分泌学会学 術総会, 2014.4.24-26, 福岡
- 6. 飯降直男:正常範囲であっても尿中アルブミン排泄量が高めの場合には腎症進展リスクが高まる. 第57回日本糖尿病学会学術総会, 2014.5.24, 大阪
- 7. 後藤 温¹⁶, 林野泰明, 泉 和生¹⁷, 林 伸宇¹⁸, 鈴木ひかり¹⁹, 山崎勝也²⁰, 野田光彦¹⁷: 2型糖尿病患者における受診中断既往, HbA1c値と受診中断リスクとの関連 糖尿病 戦略研究 (J-DOIT2-LT). 第50回日本循環器病予防学会, 2014.7.21, 京都
- 8. 幡地佑有子, 増谷 剛⁷, 桒田博仁, 岡村真太郎, 飯降直男, 古家美幸, 北谷真子, 林野泰明, 辻井 悟, 石井 均⁷:インスリン注射部位に生じた皮膚アミロイドーシスの1例. 第50回日本糖尿病学会近畿地方会(後半), 2014.11.23, 京都

一般演題 (ポスター)

- 9. 古家美幸,幡地佑有子,桒田博仁,岡村真太郎,飯降直男,北谷真子,林野泰明,辻井悟,藤澤一朗²¹:ラトケ嚢胞の嚢胞内出血による下垂体機能低下症が疑われた一例.第87回日本内分泌内科学会学術総会,2014.4.24-26,福岡
- 10. 林野泰明, 幡地佑有子, 桒田博仁, 飯降直男, 古家美幸, 北谷真子, 増谷 剛, 石井 均, 辻井 悟:高感度 CRP はアルブミン尿進展の独立した危険因子である (Diabetes

Distress and Care Registry at Tenri [DDCRT 7]). 第57回日本糖尿病学会年次学術集会, 2014.5.22, 大阪

- 11. 古家美幸, 桒田博仁, 岡村真太郎, 飯降直男, 北谷真子, 林野泰明, 辻井 悟: 腎不全期および透析期の2型糖尿病患者におけるリナグリプチンの使用経験. 第57回日本糖尿病学会学術総会, 2014.5.22-24, 大阪
- 12. 岡村真太郎, 林野泰明, 辻井 悟: 2型糖尿病患者における睡眠時間と肥満の関係. 第 35回日本肥満学会, 2014.10.24, 宮崎
- 13. 飯降直男:同側副腎に個別に非機能腺腫と褐色細胞腫を合併した1例. 第24回臨床内分 泌代謝 Update, 2014.11.28, さいたま

◇研 究 会

特別講演・教育講演

- 1. 辻井 悟:消化管を科学する糖尿病治療. 両毛糖尿病治療懇話会,2014.5.17,前橋(群馬)
- 2. 辻井 悟:糖尿病治療における低血糖のメカニズム. 第12回近畿 SMBG・糖尿病セミナー, 2014.6.28, 奈良
- 3. 林野泰明:メタ・アナリシスから 臨床研究を読み解く. 第25回京都糖尿病医会学術講演会, 2014.6.28, 京都
- 4. 辻井 悟:糖尿病治療薬最前線~SGLT2 阻害薬をどう使うか~. 第152回大阪医薬品 適正使用研究会,2014.7.8,大阪
- 5. 辻井 悟:糖尿病治療における低血糖のメカニズムと対策. 第94回糖尿病教育学習研究 会, 2014.9.6, 神戸
- 6. 林野泰明:糖尿病とうつ病の関係 —天理コホート研究 (DDCRT) からの知見を含めて、第31回天理桜井地区 DM 懇話会, 2014.9.11, 天理
- 7. 古家美幸:糖尿病診療の極意~患者のやる気を引き出すには~. 第4回堺糖尿病懇話会, 2014.10.2, 堺 (大阪)
- 8. 辻井 悟:消化管を科学する糖尿病治療. 第2回北和地区病院薬剤師勉強会,2014.10.7, 奈良
- 9. 古家美幸:過食を抱える若年2型糖尿病患者~患者とともに苦悩した6年間を振り返る ~. 第8回糖尿病治療 心理面からのアプローチを考える会,2014.11.30,金沢

一般演題(口演)

- 10. 桒田博仁: 救急医療における意識障害と糖尿病. 第6回救急疾患懇話会,2014.9.20, 天理
- 11. 北谷真子:糖尿病を引き受けるということについて —10代で発症した30代1型糖尿病 患者の語りから考える. 第1回糖尿病医療学研究会,2014.10.11,橿原(奈良)
- 12. 岡村真太郎: 2年間で7回入院した2型糖尿病の一例. 第32回天理桜井地区 DM 懇話会, 2015.2.19, 天理

◇その他の講演

1. 古家美幸:体系的な血糖測定,血糖測定パターンの分析. ACCU-CHECK Connect

- セミナー,2014.4.5,大阪
- 2. 北谷真子: 患者中心の取り組みに向けたチームの関わり 一症例心理カンファレンスを 重ねて見えてきたもの一. 第9回びわ湖 DM ネットワークセミナー, 2014.5.10, 彦根 (滋賀)
- 3. 辻井 悟:最近の糖尿病の話題~SGLT2阻害薬. 天理地区医師会定例講演会, 2014.5.31, 天理
- 4. 辻井 悟:糖尿病治療薬最前線~SGLT2 阻害薬をどう使うか~. 大和郡山市医師会学 術講演会,2014.6.14, 大和郡山(奈良)
- 5. 林野泰明:糖尿病に併存するうつを見逃さないために: 糖尿病の新たな合併症. 第19 回南和地区糖尿病フォーラム, 2014.6.19, 大淀(奈良)
- 6. 林野泰明:糖尿病とうつ病. 第9回地域うつ医療推進サミット, 2014.8.3, 東京
- 7. 辻井 悟:SGLT2 阻害薬の適正使用. 糖尿病診療 Expert Meeting「糖尿病診療最前線」, 2014.8.7, 奈良
- 8. 林野泰明: 腎障害を合併した糖尿病に対する薬物選択. 糖尿病診療 Expert Meeting 「糖尿病診療最前線」, 2014.8.7, 奈良
- 9. 北谷真子:実践! 糖尿病医療学~事例検討のススメ~. 2014年糖尿病と心理 オープンカンファレンス, 2014.8.30, 奈良
- 10. 古家美幸:なぜ治療を継続できないの?~治療に取り組めない患者への心理的アプローチ~. 第11期奈良糖尿病療養指導研修会(第2回), 2014.9.11, 奈良
- 11. 岡村真太郎: ぼくらの食生活の変容と食事療法. 西大和糖尿病スモールミーティング, 2014.9.20, 王寺(奈良)
- 12. 岡村真太郎: 概日リズム障害をしめす認知症の一例から考えた睡眠と肥満の関係. 奈良糖尿病と認知症セミナー, 2014.9.25, 奈良
- 13. 辻井 悟:消化管を科学する糖尿病治療. これからの生活習慣病対策を考える会, 2014.10.3, 和歌山
- 14. 古家美幸: リナグリプチンの使用経験~腎症合併糖尿病患者において~. Diabetes Brush Up Seminar, 2014.10.18, 高松 (香川)
- 15. 飯降直男:混合製剤 Mix50 の使用経験. インスリン混合製剤療法 UP TO DATE, 2014.11.6, 奈良
- 16. 古家美幸: 腎症合併糖尿病患者におけるリナグリプチンの有用性の検討. Global Speaker Tour, 2014.11.19, 奈良
- 17. 辻井 悟:週1回投与型ビデュリオンの臨床効果~血糖コントロールと治療満足度. 糖 尿病患者さんの QOL を考える会, 2014.11.20, 東京
- 18. 北谷真子: 患者と向き合う糖尿病治療~心理的アプローチにおける医療者の関わり方~. 宮崎県糖尿病懇話会学術講演会,2014.11.29,宮崎
- 19. 桒田博仁: 当院におけるスイニー使用経験. 奈良糖尿病学術講演会, 2014.12.13, 奈良
- 20. 林野泰明: J-DOIT2 における診療の質アウトカムの解析. 厚生労働科学研究費補助金 (循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業) 患者データベースに基づく糖尿

- 病の新規合併症マーカーの探索と均てん化に関する研究 —合併症予防と受診中断抑止の視点から、平成26年度第2回班会議,2014.12.26,東京
- 21. 古家美幸:患者中心の糖尿病診療~治療目標の設定と治療法の選択~. 中南和 Diabetes Small Meeting, 2015.1.29, 橿原(奈良)
- 22. 北谷真子:患者中心の取り組みに向けたチームの関わり 一症例心理カンファレンスを 重ねて見えてきたもの一. 第6回豊平区糖尿病ブルーサークル,2015.2.6,札幌
- 23. 北谷真子:糖尿病医療学 ―その実践としての事例検討―. 市立奈良病院糖尿病講演会, 2015.3.6, 奈良
- 24. 辻井 悟: GLP-1 受容体作動薬とインスリン併用の意義. Prandial GLP-1RA セミナー, 2015.3.13, 松本(長野)
- 25. 飯降直男: 患者の病態にあわせた 2 型糖尿病患者の治療戦略. 糖尿病 Web セミナー, 2015. 3. 23, 奈良
- 26. 林野泰明: 2型糖尿病患者の受診対策を考える. 三河薬剤師創薬を考える会, 2015. 3. 27, 名古屋
- 27. 飯降直男:症例ディスカッション. DM NextGeneration Seminor, 2015.3.28, 奈良 (2013年度追加)
- 28. 飯降直男: 2 型糖尿病における血圧管理. 糖尿病 Web セミナー, 2014.3.20, 奈良 ◇院内集談会
 - 1. 古家美幸: インスリンポンプと CGM. 南43病棟勉強会, 2014.10.16, 南43病棟
 - 2. 古家美幸:糖尿病診療における基礎知識~検査技師の役割~. くりぱそ勉強会, 2014.10.28,外来診療棟5階中会議室
 - 3. 飯降直男:副腎疾患と入院検査. 南43病棟勉強会, 2015.3.6, 南43病棟

◇一般向け

(講 演)

- 1. 辻井 悟:糖尿病の過去・現在・未来. 第45回健康保健教育講座, 2014.9.15, 大阪
- 2. 辻井 悟:糖尿病のある暮らし. 世界糖尿病デー2015 市民公開講座, 2014.11.14, 奈良
 - (凡例) 1 = 国立病院機構京都医療センター 臨床研究センター予防医学研究室, 2 = 名 古屋大学大学院医学系研究科健康社会医学, 3 = あいち健康の森健康科学総合センター, 4 = 自治医科大学 医学部臨床検査医学, 5 = 花の木病院内科, 6 = 朝日生命成人病研究所附属医院糖尿病内科, 7 = 奈良県立医科大学糖尿病学講座, 8 = 近畿大学救急医学, 9 = 京都大学健康科学センター予防医療学, 10 = 大阪大学大学院医学研究科社会環境医学講座環境医学, 11 = 京都大学大学院医学研究科社会環境医学講座環境医学, 11 = 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻薬剤疫学分野, 12 = 厚生労働省, 13 = 大阪医科大学救急医療部, 14 = 倉敷中央病院総合診療科, 15 = がん研有明病院消化器外科, 16 = 国立国際医療研究センター, 17 = 医薬品医療機器総合機構, 18 = 日本赤十字社医療センター, 19 = 社会保険高岡病院, 20 = 川井クリニック, 21 = 市立岸和田市民病院放射線科

神経内科

◇学 術 雑 誌

(欧 文)

- 1. Tanaka K, Wada I, Okunomiya T, Shima A, Kambe D, Shinde A, Kageyama T, Suenaga T: Dropped head syndrome preceding the onset of dementia with Lewy bodies, Intern Med 2014; 53:883–886.
- 2. Kageyama T, Isohisa A, Mori N, Suenaga T: Contrast-enhanced magnetic resonance imaging in carbamazepine-induced aseptic meningitis, Cephalalgia 2015; doi: 10.1177/0333102415576722

(邦 文)

- 3. 奥宮太郎,景山 卓,田中寛大,神辺大輔,新出明代,末長敏彦:頭部 MRI にて側脳室に集束する扇状の多発線状造影病変をみとめた lymphocytic primary angiitis of the central nervous system の 1 例, 臨床神経 2014;54(9):709-714.
- 4. 田中寛大, 設楽智史, 和田一孝, 島 淳, 奥宮太郎, 末長敏彦:下部尿路機能障害で発症した, 病変分布が特徴的な延髄梗塞, 脳卒中 2014;36(6):438-442.

◇学 会

(国内学会)

特別企画(シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 和田一孝, 古川公嗣, 田中寛大, 島 淳, 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦: 視知覚障害を主徴とした大脳皮質基底核変性症疑い例. 第38回日本高次機能障害学 会, 2014.11.28, 仙台(宮城)

- 2. 高井利恵子,景山 卓,末長敏彦,岡上雄介:アルテプラーゼ静注療法後に口舌血管性 浮腫をきたした一例.第204回日本内科学会近畿地方会,2014.6.14,大阪
- 3. 古川公嗣,柴田洋子¹,山口裕子¹,尾崎彰彦¹:神経皮膚黒色症の一成人例.第100回神経学会近畿地方会,2014.7.19,大阪
- 4. 神辺大輔,田中寛大,新出明代,末長敏彦,橋本修治:一過性てんかん性健忘を呈した 側頭葉てんかんの一例. 第100回神経学会近畿地方会,2014.7.19,大阪
- 5. 島 淳,和田一孝,田中寛大,奥宮太郎,神辺大輔,新出明代,景山 卓,末長敏彦: 自然軽快を示した脳アミロイドアンギオパチー関連炎症の一例.第100回日本神経学会 地方会,2014.7.19,大阪
- 6. 和田一孝, 古川公嗣, 田中寛大, 島 淳, 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦: 顕著な白質病変を伴ったクリプトコッカス髄膜炎の一例. 第19回神経感染症学会総会学 術集会, 2014.9.5, 金沢
- 7. 島 淳,和田一孝,田中寛大,奥宮太郎,神辺大輔,新出明代,末長敏彦:急性散在 性脳脊髄炎に Guillain Barre 症候群を合併した症例における治療経験. 第32回日本神 経治療学会総会,2014.11.21,東京

- 8. 田中寛大, 奥宮太郎, 新出明代, 末長敏彦: ステロイド・免疫抑制薬併用の効果が不十分な, 抗 SRP 抗体関連筋症における IVIG の有用性. 第32回日本神経治療学会総会, 2014.11.22, 東京
- 9. 田中寛大, 島 淳, 松井雄哉, 取越貞治, 設楽智史, 松 敦仁, 山名則和, 時女知生, 秋山義典: 頸動脈ステント留置術後の早期再狭窄と術前の代謝性リスク因子. 第30回日 本脳神経血管内治療学会学術総会, 2014.12.4, 横浜
- 10. 高橋亜由美,神辺大輔,和田一孝,田中寛大,古川公嗣,島 淳,新出明代,景山卓,末長敏彦:Streptococcus suis による細菌性髄膜炎の一例. 第206回日本内科学会近畿地方会,2014.12.6,京都
- 11. 山崎翔太,和田一孝,古川公嗣,田中寛大,島 淳,神辺大輔,新出明代,景山 卓,末長敏彦:肺動静脈瘻が原因として疑われた奇異性脳塞栓症の1例.第206回日本内科学会近畿地方会,2014.12.6,京都
- 12. 神辺大輔,和田一孝,田中寛大,古川公嗣,島 淳,新出明代,景山 卓,末長敏彦: 右後頭葉に病変を認めた単純ヘルペス脳炎の一例.第101回神経学会近畿地方会, 2014.12.13,神戸
- 13. 田中寛大,新出明代,景山 卓,橋本修治,末長敏彦:右上下肢痛を伴う単純部分発作を呈した症候性でんかん.日本神経学会第101回近畿地方会,2014.12.13,神戸
- 14. 井上大志,神辺大輔,和田一孝,田中寛大,古川公嗣,島 淳,新出明代,景山 卓,末長敏彦:脳梗塞疑いで入院後,症状が進行しMELASの診断に至った一例.第207回日本内科学会近畿地方会,2015.3.7,大阪

一般演題(ポスター)

- 15. 景山 卓, 奥宮太郎², 神辺大輔, 和田一孝, 島 淳, 田中寛大, 新出明代, 竹岡加陽, 前川ふみよ:Cyclosporine A の抗アクアポリン 4 抗体価に対する影響. 第55回日本神経学会学術大会, 2014.5.22, 福岡
- 16. 和田一孝,田中寛大,島 淳,奥宮太郎²,神辺大輔,新出明代,景山 卓,末長敏 彦:当院における固形癌を有する癌性髄膜炎の臨床的特徴および転帰に関する検討.第 55回日本神経学会学術大会総会,2014.5.22,福岡
- 17. 新出明代,和田一孝,田中寛大,奥宮太郎²,島 淳,神辺大輔,景山 卓,末長敏 彦:状疱疹関連運動障害症例の臨床像の検討.第55回日本神経学会学術大会,2014.5.24, 福岡
- 18. 島 淳,和田一孝,田中寛大,奥宮太郎²,神辺大輔,新出明代,景山 卓,末長敏 彦:前頭側頭葉変性症を合併した筋萎縮性側索硬化症 2 症例の臨床症候に関する検討. 第55回日本神経学会学術集会,2014.5.24,福岡
- 19. 田中寛大,和田一孝,奥宮太郎²,島 淳,神辺大輔,新出明代,景山 卓,末長敏 彦:首下がり症候群が先行したレヴィ小体型認知症.第55回日本神経学会学術大会, 2014.5.24,福岡
- 20. 山中治郎,田中寛大,和田一孝,奥宮太郎²,島 淳,神辺大輔,新出明代,景山 卓,末長敏彦:APTT クロスミキシングテストが早期治療に有用であった多発性脳塞栓

- 症. 第55回日本神経学会学術大会, 2014.5.24, 福岡
- 21. 景山 卓, 宮本勝一³, 尾崎彰彦⁴, 近藤誉之², 奥宮太郎², 神辺大輔, 末長敏彦: Cyclosporine A による視神経脊髄炎の再発予防効果の検討: 続報. 第26回日本神経免 疫学会学術大会, 2014.9.4, 金沢
- 22. 和田一孝,田中寛大,島 淳,神辺大輔,新出明代,末長敏彦:非小細胞癌による癌性髄膜炎に対する分子標的製剤治療.第32回日本神経治療学会総会,2014.11.22,東京
- 23. 古川公嗣,和田一孝,田中寛大,島 淳,新出明代,末長敏彦:くも膜下出血と脳梗塞が合併した中大脳動脈解離の一例. 第40回脳卒中学会,2015.3.26,広島
- 24. 島 淳,和田一孝,古川公嗣,田中寛大,新出明代,末長敏彦:Trousseau 症候群の臨床的特徴及び治療に関する後方視的検討.第40回日本脳卒中学会,2015.3.27,広島
- 25. 新出明代,和田一孝,田中寛大,島 淳,奥宮太郎²,末長敏彦:遅発性出血性脳梗塞をきたした脳梗塞症例の検討.第40回日本脳卒中学会総会,2015.3.28,広島
- 26. 和田一孝, 古川公嗣, 田中寛大, 島 淳, 新出明代, 末長敏彦: 肺動静脈瘻コイル塞 栓術前後における TCD を用いた塞栓子の評価. 第40回日本脳卒中学会, 2015.3.28, 広島

◇研 究 会

特別講演・教育講演

- 1. 末長敏彦:リバスタッチ使用経験からみた有用性と認知症治療薬の中での位置づけ. 1st ROM-WAKAYAMA, 2014.5.15, 和歌山
- 2. 末長敏彦:連携に必要な認知症の基礎知識. 桜井地区病院連携の会, 2014.7.5, 桜井(奈良)
- 3. 末長敏彦: 認知症の診断と治療 ―最近の知見―. 桜井・磯城認知症セミナー, 2014. 8. 21, 桜井 (奈良)
- 4. 景山 卓: MS の確定診断と重要性. MS を学ぶ会(京都), 2014.10.3, 京都
- 5. 末長敏彦: 認知症の早期診断 治療介入について. 地域でケアする認知症 in 東和, 2014.11.27, 天理

- 6. 神辺大輔,和田一孝,田中寛大,古川公嗣,島 淳,新出明代,景山 卓,末長敏彦: 頭痛が先行し右上下肢の脱力が出現した67歳男性の一例.第15回奈良頭痛治療研究会, 2014.6.28,橿原(奈良)
- 7. 島 淳,和田一孝,古川公嗣,田中寛大,奥宮太郎,神辺大輔,新出明代,景山 卓,末長敏彦:前頭側頭葉変性症を合併した筋萎縮性側索硬化症 2 症例における臨床像の変化—. 第14回奈良認知症研究会,2014.7.3,奈良
- 8. 児玉貴弘,和田一孝,古川公嗣,田中寛大,島 淳,神辺大輔,新出明代,景山 卓,末長敏彦:Balint 症候群を伴った大脳皮質基底核症候群における症候の検討.近畿高 次機能研究会2014,2014.8.9,大阪
- 9. 神辺大輔,和田一孝,田中寛大,古川公嗣,島 淳,新出明代,景山 卓,末長敏彦: 視野障害に続いて感覚性失語を呈した59歳男性. N4 カンファレンス,2014.8.25, 奈良

- 10. 島 淳:Stroke care unit 導入後における脳卒中診療の変化. NASA, 2014.9.19, 奈良
- 11. 島 淳,和田一孝,田中寛大,神辺大輔,新出明代,景山 卓,末長敏彦,岡 伸幸⁵:神経生検にて診断した非全身性血管炎性ニューロパチーの一例.京滋末梢神経研究会,2014.9.26,京都
- 12. 井上大志,神辺大輔,和田一孝,田中寛大,古川公嗣,島 淳,新出明代,景山 卓,末長敏彦:右同名半盲で発症し、その後感覚性失語へと進行した59歳男性の一例. 第14 回奈良神経内科セミナー、2014.10.4、奈良
- 13. 神辺大輔,和田一孝,田中寛大,古川公嗣,島 淳,新出明代,景山 卓,末長敏彦: 頭痛,発熱に伴って左同名半盲と左半側空間無視の出現した85歳男性.第124回大阪神 経内科のつどい,2014.11.5,大阪
- 14. 島 淳: 当院におけるニュープロの使用経験. ニュープロスモールカンファレンス, 2014.11.6, 奈良
- 15. 神辺大輔,和田一孝,田中寛大,古川公嗣,島 淳,新出明代,景山 卓,末長敏彦:wearing-off に対するイストラデフィリンの使用経験.神経内科診療 UPTODATE 2014, 2014, 11, 29, 奈良
- 16. 古川公嗣,和田一孝,田中寛大,島 淳,神辺大輔,新出明代,景山 卓,末長敏彦: 上向き眼振を認めた若年性 脳梗塞の一例. 第48回 OSK, 2014.12.14, 京都
- 17. 神辺大輔,和田一孝,田中寛大,古川公嗣,島 淳,新出明代,景山 卓,末長敏彦:胸部以下の異常感覚,感覚鈍麻及び下肢の筋力低下が比較的急速に進行した53歳女性. 第125回大阪神経内科のつどい,2015.2.4,大阪

◇その他の講演

- 1. 景山 卓: 脳卒中診療における MRI の有用性について. Meet the Expert Kansai Advancing Pacing Management-, 2014.6.14, 大阪
- 2. 末長敏彦:神経内科医の見ているもの. 神経内科は面白い!2014, 2014, 7.6, 京都
- 3. 末長敏彦: 認知症の臨床=抗認知症薬の使い分け?. 五條市・御所市医師会学術講演会, 2014.10.30, 五條(奈良)
- 4. 末長敏彦:レビー小体型認知症の臨床. 天理地区医師会定例会講演会, 2014.11.29, 天理
- 5. 島 淳:平成26年度神経難病患者在宅ケア検討会:症例の概要. 平成26年度神経難病 患者在宅ケア検討会, 2015.2.17, 天理

◇院内集談会

1. 末長敏彦: 平成26年度インシデント報告と TeamSTEPPS. 院内3委員会合同講習会, 2014.12.10, 外来棟5階会議室

◇一般向け

(講 演)

- 1. 末長敏彦:パーキンソン病 これからの治療. 奈良ひまわり会講演会, 2014.9.27, 奈良
- 2. 末長敏彦: てんかんの周辺知識 ―運転免許, 就職―. てんかん市民公開講座, 2014.11.2, 奈良

(凡例) 1 = 大阪府済生会中津病院神経内科, 2 = 京都大学神経内科, 3 = 近畿大学神経 内科, 4 = 済生会中津病院神経内科, 5 = 南京都病院神経内科

血液内科

◇学 術 雑 誌

(欧 文)

- 1. Maesako Y, Okumura A, Takeoka K, Kishimori C, Izumi K, Kamoda Y, Iioka F, Akasaka T, Ohno H: Reduction of leukemia cell burden and restoration of normal hematopoiesis at 3 months of crizotinib treatment in RAN-binding protein 2 (RANBP2)-anaplastic lymphoma kinase (ALK) acute myeloid leukemia, Leukemia 2014; 28 (9): 1935-1937.
- 2. Iioka F, Shimomura D, Nakamura F, Ohno H, Yada K¹, Nogami K¹, Shima M¹: Long-term treatment course of a patient with mild haemophilia A who developed a high titre factor VIII inhibitor, Haemophilia 2014; 20 (6): e402-404.
- 3. Takeoka K, Okumura A, Honjo G, Ohno H: Variant translocation partners of the anaplastic lymphoma kinase (ALK) gene in two cases of anaplastic large cell lymphoma, identified by inverse cDNA polymerase chain reaction, J Clin Exp Hematop 2014; 54 (3): 225–235.
- 4. Iioka F, Akasaka T, Hayashida M, Okumura A, Ohno H:B-cell prolymphocytic leukemia carrying $t(8\,;\,14)$ (q $24\,;\,q\,32$), associated with both autoimmune hemolytic anemia and pure red cell aplasia, J Clin Exp Hematop $2014\,;\,54$ (3): 219-224.
- 5. Izumi K, Kamoda Y, Iioka F, Maesako Y, Akasaka T, Honjo G, Ohno H: Clinical features and treatment outcomes of patients with Hodgkin lymphoma: A single-center study of 36 cases, Tenri Medical Bulletin 2014; 17 (1): 15–24.
- 6. Yasuda Y, Iioka F, Shimomura D, Okamori S, Kamoda Y, Maesako Y, Kaneko Y, Ohno, H: Re-exacerbation of thrombotic thrombocytopenic purpura shortly after initial response to plasma exchange and rituximab in patients with high anti-ADAMTS13 inihibitor titers, Tenri Medical Bulletin 2014; 17 (1): 25–33.
- 7. Okumura A, Fukutsuka K, Izumi K, Ohno H: del (5q) and MLL amplification in acute myeloid leukemia, Tenri Medical Bulletin 2014; 17 (1): 43-45.
- 8. Fukutsuka K, Ohno H: Chronic myeloid leukemia carrying "micro" –bcr breakpoint, Tenri Medical Bulletin 2014; 17 (1): 46–48.
- 9. Kamoda Y, Izumi K, Iioka F, Maesako Y, Akasaka T, Nakamura F, Nambu M, Hayashida M, Ohno H: Treatment of aplastic anemia with rabbit antithymocyte globulin as first-line immunosuppressive therapy: A single-center retrospective

- study, Tenri Medical Bulletin 2014; 17 (2): 57–66.
- 10. Iioka F, Akasaka T, Fukutsuka K., Okumura A, Ohno, H: Acute monocytic leukemia carrying t (11; 17) (q23; p13) /MLL-GAS 7 that developed shortly after R-CHOP chemotherapy, Tenri Medical Bulletin 2014; 17 (2): 72-80.
- 11. Fukushima M, Iioka F, Miyajima S, Honda K, Nakagawa M, Okumura A, Honjo G, Ohno, H: Extranodal marginal zone lymphoma of mucosa-associated lymphoid tissue (MALT) that developed in the small intestine and carried the t(11; 18) (q21; q21) /BIRC3-MALT1 fusion gene, Tenri Medical Bulletin 2014; 17 (2): 81-89.
- 12. Iioka F, Tsuda K, Okumura A, Ohno H: Prominent magakaryocytic emperipolesis in acute myeloid leukemia with myelodysplasia-related changes (AML-MRC), Tenri Medical Bulletin 2014; 17 (2): 110-113.
- 13. Kishimori C, Ohno H: Ham's test and sugar water test: Classical diagnostic tests of paroxysmal nocturnal hemoglobinuria (PNH), Tenri Medical Bulletin 2014; 17 (2): 114–116.

(邦 文)

14. 大野仁嗣: 中枢神経悪性リンパ腫, 天理医学紀要 2014;17(2):97-109.

◇学 会

(国内学会)

- 一般演題(口演)
- 1. 櫻木崇晴, 飯岡 大, 大野仁嗣, 田中寛大:レナリドマイド+デキサメサゾン治療が奏 効した POEMS 症候群の1例. 第204回日本内科学会近畿地方会, 2014.6.14, 大阪
- 2. 飯岡 大,前迫善智,赤坂尚司,大野仁嗣:好塩基球増多を認め,アザシチジンが奏功した骨髄異形成関連変化を伴う急性骨髄性白血病の1例.第204回日本内科学会近畿地方会,2014.6.14,大阪
- 3. 和泉清隆,鴨田吉正,飯岡 大,前迫善智,赤坂尚司,大野仁嗣:MLLの遺伝子増幅 を認めた急性骨髄性白血病 (AML) の3症例. 第101回近畿血液学地方会,2014.6.28,大阪
- 4. 鴨田吉正,和泉清隆,飯岡 大,前迫善智,赤坂尚司,大野仁嗣:ネララビンを投与した再発治療抵抗性Tリンパ芽球性白血病・リンパ腫の5症例.第101回近畿血液学地方会,2014.6.28,大阪
- 5. 飯岡 大,赤坂尚司,和泉清隆,鴨田吉正,前迫善智,大野仁嗣:t(11;17)(p23;p13) /MLL-GAS7 転座を認めた治療関連単球性白血病の一例. 第101回近畿血液学地方会,2014.6.28,大阪
- 6. 高橋亜由美, 飯岡 大, 相山佑樹, 大野仁嗣: アザシチジン+レナリドマイド併用治療 で血液学的および細胞遺伝学的効果が認められた治療関連急性骨髄性白血病の1例. 第 205回日本内科学会近畿地方会, 2014.9.20, 大阪
- 7. 磯久 愛, 飯岡 大, 和泉清隆, 鴨田吉正, 前迫善智, 赤坂尚司, 本庄 原, 大野仁嗣: A unique subtype of DLBCL that primarily develops in the bone marrow, spleen,

- and liver. 第76回日本血液学会学術集会, 2014.10.31-11.2, 大阪
- 8. 和泉清隆, 鴨田吉正, 飯岡 大, 前迫善智, 赤坂尚司, 本庄 原, 大野仁嗣:Clinical features and outcomes of patients with Hodgkin lymphoma: A single-center study of 36 cases. 第76回日本血液学会学術集会, 2014.10.31-11.2, 大阪
- 9. 井上大志, 赤坂尚司, 和泉清隆, 鴨田吉正, 飯岡 大, 前迫善智, 大野仁嗣: Dose-adjusted (DA-) EPOCH-R レジメンで治療したバーキットリンパ腫・白血病の 2 例. 第102回近畿血液学地方会, 2014.11.8, 大阪
- 10. 和泉清隆,鴨田吉正,飯岡 大,前迫善智,赤坂尚司,大野仁嗣:視床下部に発症し, c-MYC, BCL2, BCL6 の再構成を認めた原発性中枢神経リンパ腫の1例. 第102回近畿 血液学地方会,2014.11.8,大阪
- 11. 飯岡 大,和泉清隆,鴨田吉正,前迫善智,赤坂尚司,大野仁嗣:顕著な megakaryocytic emperipolesis を認めた AML with myelodysplasia-related changes の 1 例. 第102回 近畿血液学地方会,2014.11.8,大阪
- 12. 田口智朗,鴨田吉正,和泉清隆,飯岡 大,前追善智,赤坂尚司,大野仁嗣,中村文彦: 排尿障害を伴った巨赤芽球性貧血の1例. 第206回日本内科学会近畿地方会,2014.12.6, 京都
- 13. 上山維晋, 和泉清隆, 鴨田吉正, 飯岡 大, 前迫善智, 赤坂尚司, 本庄 原, 大野仁嗣: t(2;18)(p12;q21) 転座を認めた濾胞性リンパ腫の1例. 第207回日本内科学会近畿 地方会, 2015.3.7, 大阪

一般演題(ポスター)

- 14. 赤坂尚司,和泉清隆,鴨田吉正,飯岡 大,前迫善智,奥村敦子,竹岡加陽,本庄 原,大野仁嗣:自己免疫疾患を背景として発症し,t(X;14)(p11;q32)/IgH-GRP34 転座を認めた節外性マージナルゾーンリンパ腫の2症例.第54回日本リンパ網内系学会総会,2014.6.19-20,山形
- 15. 大野仁嗣: Reduction of leukemia cell burden and restoration of normal hematopoiesis at 3 months of crizotinib in RANBP2-ALK AML. 第73回日本癌学会学術総会, 2014.9.25-27, 横浜
- 16. 鴨田吉正,和泉清隆,飯岡 大,前迫善智,赤坂尚司,中村文彦,南部光彦,林田雅彦,大野仁嗣:Treatment results of aplastic anemia with rabbit antithymocyte globulin as first-line immunosuppressive therapy. 第76回日本血液学会学術集会,2014.10.31-11.2,大阪
- 17. 赤坂尚司,和泉清隆,鴨田吉正,飯岡 大,前迫善智,奥村敦子,竹岡加陽,本庄 原,大野仁嗣:Two cases of MALT lymphoma carrying t(X;14)(p11;q32)/GPR34-IGH in the setting of autoimmune disorder. 第76回日本血液学会学術集会,2014.10.31-11.2,大阪
- 18. 大野仁嗣, 竹岡加陽, 奧村敦子, 本庄 原, 和泉清隆, 鴨田吉正, 飯岡 大, 前迫善智, 赤坂尚司:Second case of anaplastic large cell lymphoma carrying the TRAF1-ALK fusion gene. 第76回日本血液学会学術集会, 2014. 10. 31-11. 2, 大阪

- 19. 飯岡 大,和泉清隆,鴨田吉正,前迫善智,赤坂尚司,大野仁嗣:Treatment outcome of elderly patients with acute myeloid leukemia: A single-center study of 38 cases. 第76回日本血液学会学術集会,2014.10.31-11.2,大阪
- 20. 前迫善智, 奧村敦子, 竹岡加陽, 岸森千幸, 和泉清隆, 鴨田吉正, 飯岡 大, 赤坂尚司, 大野仁嗣: Major cytogenetic response at 3 months of crizotinib treatment in RANBP2-ALK acute myeloid leukemia. 第76回日本血液学会学術集会, 2014.10.31-11.2, 大阪
- 21. 鴨田吉正,和泉清隆,飯岡 大,前迫善智,赤坂尚司,中村文彦,南部光彦,林田雅彦,大野仁嗣:Treatment results of aplastic anemia with rabbit antithymocyte globulin as first-line immunosuppressive therapy. 第76回日本血液学会学術集会,2014.10.31-11.2,大阪
- 22. 赤坂尚司,和泉清隆,鴨田吉正,飯岡 大,前迫善智,奥村敦子,竹岡加陽,本庄 原,大野仁嗣:Two cases of MALT lymphoma carrying t(X;14) (p11;q32) /GPR34–IGH in the setting of autoimmune disorder. 第76回日本血液学会学術集会,2014.10.31-11.2,大阪
- 23. 大野仁嗣, 竹岡加陽, 奧村敦子, 本庄 原, 和泉清隆, 鴨田吉正, 飯岡 大, 前迫善智, 赤坂尚司:Second case of anaplastic large cell lymphoma carrying the TRAF1-ALK fusion gene. 第76回日本血液学会学術集会, 2014. 10. 31-11. 2, 大阪
- 24. 飯岡 大,和泉清隆,鴨田吉正,前迫善智,赤坂尚司,大野仁嗣:Treatment outcome of elderly patients with acute myeloid leukemia: A single-center study of 38 cases. 第76回日本血液学会学術集会,2014.10.31-11.2,大阪
- 25. 前追善智, 奥村敦子, 竹岡加陽, 岸森千幸, 和泉清隆, 鴨田吉正, 飯岡 大, 赤坂尚司, 大野仁嗣: Major cytogenetic response at 3 months of crizotinib treatment in RANBP2-ALK acute myeloid leukemia. 第76回日本血液学会学術集会, 2014.10.31-11.2, 大阪

◇研 究 会

一般演題(口演)

- 1. 鴨田吉正,和泉清隆,飯岡 大,前迫善智,赤坂尚司,大野仁嗣,松田徳子:高用量化 学療法+自家移植後,免疫固定法でオリゴクローナルバンドが認められた多発性骨髄腫 の1例. 第2回奈良県輸血・造血細胞治療研究会,2014.6.7,奈良
- 2. 鴨田吉正:当院における IgH-CCND1 転座陽性骨髄腫46例の検討. Multiple Myeloma Conference in Nara, 2014.9.5, 大和郡山(奈良)
- 3. 磯久 愛, 飯岡 大, 和泉清隆, 鴨田吉正, 前迫善智, 赤坂尚司, 本庄 原, 大野仁嗣: PET 検査で骨髄・肝臓・脾臓に FDG 集積を認めたアグレッシブ B細胞リンパ腫の 7 症例 「骨髄・肝・脾型びまん性大細胞型 B細胞リンパ腫の提唱」—. 第23回奈良悪性リンパ腫談話会, 2014.9.6, 奈良
- 4. 和泉清隆: 中枢神経に発症した double/triple-hit lymphoma の 2 症例. 血液疾患勉強会, 2014.11.8, 天理

- 5. 鴨田吉正:当院における IgH-CCND1 転座陽性骨髄腫46例の検討. Myeloma Seminar in Nara, 2014.11.22, 天理
- 6. 大野仁嗣:皮下ポートを用いた造血器腫瘍の化学療法. NARA 血液内科セミナー, 2014.11.28, 奈良
- 7. 上山維晋, 赤坂尚司, 大野仁嗣, 本庄 原:t(2;18)(p12;q21)転座を認めた濾胞性リンパ腫の一例. 第24回奈良悪性リンパ腫談話会, 2015.2.14, 奈良
- 8. 飯岡 大: Successful treatment of POEMS syndrome with lenalidomide and dexamethasone followed by high-dose melphalan and autologous transplant: A case report. Meet The Myeloma Expert in Nara, 2015.3.9, 奈良

◇企業内講演

1. 大野仁嗣:ホジキンリンパ腫,未分化大細胞型リンパ腫.武田薬品工業社内勉強会, 2014.4.17,奈良

(凡例) 1 = 奈良県立医科大学小児科

小 児 科 小児アレルギーセンター

◇書 籍

- 1. 南部光彦:糖原病Ⅳ型 (Andersen 病), 代謝性ミオパチー, pp52-55, 杉江秀夫 総編集, 福田冬季子/西野一三/古賀靖敏 分担編集, 診断と治療社 (東京), 2014
- 2. 南部光彦: 睡眠時吸入療法の評価,注射剤・経口製剤に代わる新しい薬剤投与デバイスの開発,pp93-94,佐藤章弘 編集,技術情報協会(東京),2014

◇学術雑誌

(邦 文)

- 1. 井上壽茂¹, 岡藤郁夫², 亀田 誠³, 末廣 豊⁴, 南部光彦, 野々村和男⁵, 廣田常夫⁶, 他:近畿地方における小児気管支喘息増悪に伴う入院の実態, 日本小児アレルギー学会誌 2014;28:126-134.
- 2. 南部光彦: 吸入指導はいつするの? (editorial), 日本小児難治喘息アレルギー疾患学会誌 2014;12:5-6.
- 3. 南部光彦, 木寺さやか:【食物アレルギー Up Date】誤食の予防, 小児科 2014;55(別冊):861-866.
- 4. 南部光彦: 気管支喘息の長期管理薬のステップアップ・ステップダウン (子どもの気管 支喘息 ―ガイドラインと薬剤を使いこなすプロの診療センス), 小児科学レクチャー 2014; 4:369-376.
- 5. 南部光彦: 【気管支喘息 —診断と治療の実際と課題】急性期の医療機関での治療,小 児内科 2014;46:594-599.

- 6. 福島正大,前田真治,芝 剛,吉村真一郎,三木直樹,山中忠太郎,松村正彦,南部 光彦:新生児一過性多呼吸の発症因子の検討と早期診断への試み,天理医学紀要 2014;17:67-71.
- 7. 南部光彦: 【真菌感染症 ―カビを極める】アレルギー疾患に伴う真菌感染症 ―おもに 吸入ステロイド療法に伴う口腔, 咽頭, 食道カンジダ症について―, 小児内科 2014; 46:1752-1756.

◇学 会

(国内学会)

特別講演・教育講演

1. 南部光彦:住環境とアレルギー:アレルギー疾患におけるダニ対策. 第26回日本アレルギー学会春季臨床大会,2014.5.11,京都

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

2. 南部光彦:ロイコトリエン受容体拮抗薬はウイルス感染による喘鳴の第一選択である (Pro の立場から). 第51回日本小児アレルギー学会, 2014.11.8, 四日市 (三重)

一般講演 (口演)

- 3. 島川修一⁷, 小野正恵⁸, 篠原 徹⁹, 南部光彦, 西久保敏也¹⁰, 野中路子¹¹, 藤田弘子¹², 他:ダウン症の熱性けいれん頻度調査. 第117回日本小児科学会, 2014.4.13, 名古屋
- 4. 高井利恵子,前田真治,福島正大,芝 剛,吉村真一郎,三木直樹,南部光彦,大村 亜紀奈,大花正也,藤田久美:アレルギー性紫斑病に小児潰瘍性大腸炎を合併した一例. 第114回日本小児科学会奈良地方会,2014.7.12,天理
- 5. 山川 剛,福島正大,芝 剛,吉村真一郎,前田真治,三木直樹,山中忠太郎,南部 光彦:難治喘息児に対してオマリズマブが著効し,同時に食物アレルギーも改善した一 例.第114回日本小児科学会奈良地方会,2014.7.12,天理
- 6. 疇地崇広,福島正大,芝 剛,吉村真一郎,前田真治,三木直樹,山中忠太郎,南部 光彦:B群溶連菌髄膜炎の2例. 第115回日本小児科学会奈良地方会,2014.10.18,橿原(奈良)
- 7. 吉村真一郎,福島正大,芝 剛,土井 拓,前田真治,三木直樹,山中忠太郎,南部 光彦,松村正彦:川崎病性巨大冠動脈瘤の発症10年後の3症例.第115回日本小児科学 会奈良地方会,2014.10.18,橿原(奈良)
- 8. 清益功浩¹³, 大塚 晨¹⁴, 河原信吾¹⁵, 柴田 優¹⁶, 南部光彦, 新家 興¹⁷, 村上義樹¹⁸, 他:奈良県での小児気管支喘息治療環境についての調査結果. 第51回日本小児アレルギー学会, 2014.11.8, 四日市(三重)
- 9. 山本 静,小川顕太,前田真治,福島正大,芝 剛,吉村真一郎,土井 拓,三木直樹,山中忠太郎,南部光彦:アレルギー性紫斑病に肺胞出血を合併した一例.第116回日本小児科学会奈良地方会,2015.2.7,奈良
- 10. 小川顕太,福島正大,芝 剛,吉村真一郎,土井 拓,前田真治,三木直樹,山中忠 太郎,南部光彦,安藤恭久,浅尾義人:小腸間膜裂孔ヘルニアによる絞扼性イレウスを 呈した4歳男児の1例. 第116回日本小児科学会奈良地方会,2015.2.7,奈良

一般講演(ポスター)

- 11. 南部光彦, 芝 剛, 前田真治, 白井秀治¹⁹: 気管支喘息患児に対する布団丸洗いの効果. 第26回日本アレルギー学会春季臨床大会, 2014.5.11, 京都
- 12. 小田嶋博²⁰, 海老澤元宏²¹, 永倉俊和²², 藤澤隆夫²³, 赤澤 晃²⁴, 伊藤浩明²⁵, 南部光彦, 他:日本人小児気管支喘息患者を対象とした抗 IgE 抗体オマリズマブの長期安全性と 有効性. 第51回日本小児アレルギー学会, 2014.11.8, 四日市(三重)
- 13. 前田真治,南部光彦:末梢血好酸球の異常増多を呈した新生児消化管アレルギーの1例. 第51回日本小児アレルギー学会,2014.11.9,四日市(三重)

◇研 究 会

特別講演・教育講演

- 1. 南部光彦: RS ウイルスとパリビズマブ. 第13回奈良新生児研究会, 2014. 6. 19, 橿原 (奈良)
- 2. 南部光彦: 小児喘息診療の課題と展望 —JPGL2012を振り返って. 第2回長崎県小児アレルギー・免疫懇話会, 2014.10.9, 長崎
- 3. 南部光彦: 小児喘息診療の課題と今後の展望. 第65回静岡小児アレルギー研究会, 2015.3.14, 静岡

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

4. 前田真治:地元の病院としての在宅医療の手助け. 第14回奈良新生児研究会, 2015. 2. 19, 橿原(奈良)

一般演題(口演)

- 5. 前田真治:末梢好酸球の異常増加を呈した新生児消化管アレルギーの1例. 第33回奈良 小児アレルギーカンファレンス, 2014.6.21, 奈良
- 6. 芝 剛,福島正大,吉村真一郎,土井 拓,前田真治,三木直樹,山中忠太郎,南部 光彦:川崎病亜急性期の繰り返す発熱が,アスピリンにより誘発された Food Protein– Inducd?Enterocolitis Syndrome であった1例. 第39回近畿川崎病研究会,2015.3.7, 大阪

◇その他の講演

- 1. 南部光彦:食物アレルギーの現状と症状出現時の対応. 奈良県医師会学校医部会 食物 アレルギー対応スキルアップ研修会,2014.4.26,橿原(奈良)
- 2. 南部光彦:食物アレルギーの現状と症状出現時の対応について. 奈良市医師会学校医部 会学術講演会,2014.5.17,奈良

◇一般向け

(講 演)

- 1. 南部光彦:食物アレルギーについて. 奈良市立大宮小学校研修会,2014.7.29, 奈良
- 2. 南部光彦:食物アレルギーの症状とその対応. 奈良市教育委員会研修会,2014.8.5,奈良
- 3. 南部光彦:食物アレルギーと緊急時の対応について. 五條市教育委員会・五條市医師会合同講演会,2014.8.20,五條

- 4. 南部光彦:食物アレルギーの症状とその対応. 奈良市教育委員会研修会, 2014.8.22, 奈良
- 5. 南部光彦:食物アレルギーの症状と緊急時の対応. 奈良市立青和小学校研修会, 2014.8.29, 奈良
- 6. 南部光彦:食物アレルギーの理解と症状出現時の対応. 奈良県市町村保育所保健連絡協議会研修会,2014.9.26,奈良
 - (凡例) 1=住友病院,2=神戸市立医療センター中央市民病院,3=大阪府立呼吸器アレルギー医療センター,4=大阪府済生会中津病院,5=守山市民病院,6=大津赤十字病院,7=大阪医科大学小児科,8=東京逓信病院小児科,9=近畿大学小児科,10=奈良県立医科大学小児科,11=兵庫県立こども発達支援センター,12=兵庫県立塚口病院小児科,13=大和高田市立病院小児科,14=大塚医院,15=かわはらこどもクリニック,16=済生会中和病院小児科,17=にいのみ小児科,18=むらかみ小児科,19=東京環境アレルギー研究所,20=NHO福岡病院,21=NHO相模原病院,22=用賀アレルギークリニック,23=NHO三重病院,24=東京都立小児総合医療センター,25=あいち小児保健医療総合センター

皮 膚 科

◇書 籍

- 1. 是枝 哲: 異物を見つけるコツは? 何をどこまでやる?, まるわかり創傷治療のキホン, pp31-34, 宮地良樹 編集, 南山堂(東京), 2014
- 2. 是枝 哲:予防管理・圧迫療法の重要性,間違いだらけの褥瘡・フットケア,pp208-214,宮地良樹 編集,中山書店(東京),2014
- 3. 是枝 哲:切創の治し方, 救急・当直で使える外科的処置のコツ, pp50-53, 山畑佳篤編集, 文光社(東京), 2014
- 4. 是枝 哲:裂創の治し方, 救急・当直で使える外科的処置のコツ, pp54-57, 山畑佳篤編集, 文光社 (東京), 2014
- 5. 是枝 哲:擦過傷の治し方,救急・当直で使える外科的処置のコツ,pp58-60,山畑佳 篤 編集,文光社(東京),2014
- 6. 是枝 哲:壊死性筋膜炎,ガス壊疽,皮膚疾患最新の治療2015-2016, pp164-165,渡 辺晋一/古川福実 編集,南江堂 (東京), 2015
- 7. 藤井弘子: 円形脱毛症にステロイドパルス療法は有用か?, EBM 皮膚疾患の治療 up-to-date, pp225-229, 宮地良樹 編集, 中外医学社 (東京), 2015

◇学 術 雑 誌

(邦 文)

1. 山下 彩1, 藤井弘子, 藤輝章弘1, 遠藤雄一郎1, 谷岡未樹1, 宮地良樹1: ゲフィチニブ

により生じた薬剤性脱毛,皮膚病診療 2014;36(7):617-620.

2. 木戸裕也², 藤井弘子, 谷岡未樹¹, 宮地良樹¹: 減汗性コリン性蕁麻疹の治療法と発汗テストの工夫, 皮膚病診療 2014;36(8):769-772.

◇学 会

(国内学会)

- 一般演題 (口演)
- 1. 是枝 哲,藤井弘子,三宅俊哉,伊賀那津子: V-Y advancement flap で再建した外陰 部 Paget 病の 1 例. 第443回日本皮膚科学会大阪地方会,2014.5.24,和歌山
- 2. 是枝 哲, 伊賀那津子, 三宅俊哉, 藤井弘子:足底の植皮失敗例に対し吸引水疱表皮移植術を施行した1例. 第29回日本皮膚外科学会, 2014.9.13-14, 和歌山
- 3. 三宅俊哉, 猪上奈奈, 藤井弘子, 是枝 哲:環状扁平苔癬の1例. 第446回日本皮膚科 学会大阪地方会, 2014.12.6, 大阪
- 4. 藤井弘子, 猪上奈奈, 三宅俊哉, 是枝 哲, 時女知生, 本庄 原:臀部に生じた extradural ependymoma の 1 例. 第438回日本皮膚科学会京滋地方会, 2014.12.19, 京都
- 一般演題(ポスター)
- 5. 伊賀那津子, 櫻井謙次, 藤井弘子, 江原瑞枝, 是枝 哲: 肛門周囲に発生した乳頭状汗 管嚢胞腺癌の1例. 第113回日本皮膚科学会総会, 2014.6.15, 京都
- 6. 三宅俊哉,伊賀那津子,藤井弘子,是枝 哲:ロキソプロフェンナトリウムにより掌蹠 に生じた薬疹の1例,第65回日本皮膚科学会中部支部学術大会,2014.10.25,大阪

◇研 究 会

一般演題(口演)

- 1. 伊賀那津子, 三宅俊哉, 櫻井謙次, 藤井弘子, 江原瑞枝, 是枝 哲:外陰部に発生した syringocystadenocarcinoma papilliferum の1 例. 第44回 奈良県皮膚科研究会, 2014.5.15, 奈良
- 2. 藤井弘子, 猪上奈奈, 三宅俊哉, 是枝 哲: 疣と水の関係. 第3回平城山カンファレンス, 2014.10.16, 奈良
- 3. 藤井弘子, 猪上奈奈, 三宅俊哉, 是枝 哲, 本庄 原:仙骨部皮下腫瘍. 第3回平城山カンファレンス, 2014.10.16, 奈良
- 4. 是枝 哲, 伊賀那津子, 三宅俊哉, 藤井弘子:足底の植皮失敗例 どうやってリカバー したか?. 第3回平城山カンファレンス, 2014.10.16, 奈良
- 5. 藤井弘子, 猪上奈奈, 三宅俊哉, 是枝 哲, 時女知生, 本庄 原: 仙骨部に生じた硬膜 外上衣腫の1例. 第45回奈良県皮膚科研究会, 2014.11.20, 奈良

◇一般向け

(誌 上)

1. 是枝 哲:乾燥肌から痒みが起こる, 奈良新聞 2014;12月4日:4面.

(凡例) 1=京都大学医学部皮膚科学教室,2=京都桂病院皮膚科

腹部一般外科

◇学 術 雑 誌

(邦 文)

- 1. 藤 浩明,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内 綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:Pagetoid spread を伴った肛門管癌と診断し腹腔鏡下直腸切断術を行った2例,日本臨床外科学会雑誌 2014;75(4):1016-1021.
- 2. 藤 浩明, 木村有佑, 中原麻帆, 富岡泰章, 愛須佑樹, 本田浩太郎, 安藤恭久, 西野裕人, 西内 綾, 加藤 滋, 門川佳央, 待本貴文, 浅生義人, 古山裕章, 吉村玄浩: 術後同時に横隔膜転移と脾転移をきたした下行結腸癌の1例, 日本臨床外科学会雑誌2014;75(4):1016-1021.
- 3. 日下部治郎,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内 綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:大腸複合型腺神経内分泌癌(MANEC)の1例,癌と化学療法 2014;41(12):1826-1828.
- 4. 待本貴文, 木村有佑, 中原麻帆, 富岡泰章, 愛須佑樹, 本田浩太郎, 安藤恭久, 西野裕人, 西内 綾, 加藤 滋, 門川佳央, 浅生義人, 古山裕章, 吉村玄浩: 門脈腫瘍栓を伴う巨大膵腺房細胞癌の1切除例, 癌と化学療法 2014;41(12):2196-2198.
- 5. 加藤 滋,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内 綾,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:Trastuzumab+XP (Capecitabine+CDDP) 療法により治癒切除が可能になった進行胃癌の1例,癌と化学療法 2014;41(12):2311-2313.
- 6. 西内 綾,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:DCS療法により根治切除し得た Stage IV 胃癌の1例,癌と化学療法 2014;41(12):2305-2307.
- 7. 安藤恭久, 木村有佑, 中原麻帆, 富岡泰章, 愛須佑樹, 本田浩太郎, 西野裕人, 西内綾, 加藤 滋, 門川佳央, 待本貴文, 浅生義人, 古山裕章, 吉村玄浩: 化学療法により鏡視下に根治切除可能となった Stage IV 直腸癌の1例, 癌と化学療法 2014;41 (12):1746-1748.

◇学 会

(国際学会)

一般演題(口演)

- 1. Kusakabe J, Kimura Y, Nakahara M, Tomioka Y, Aisu Y, Honda K, Ando Y, Nishino H, Nishiuchi A, Kato S, Kadokawa Y, Machimoto T, Asao Y, Furukawa H, Yoshimura T: Education System of General Surgery in Japan/ Laparoscopic gastrectomy and low anterior resection. Surgery Grand Rounds Conference, the Intermountain Medical Center, 2014.10.28, Salt Lake City (USA)
- 2. Kusakabe J, Kimura Y, Nakahara M, Tomioka Y, Aisu Y, Honda K, Ando Y,

Nishino H, Nishiuchi A, Kato S, Kadokawa Y, Machimoto T, Asao Y, Furukawa H, Yoshimura T: Surgical Treatments of Gastric and Colorectal Cancer in Japan. Didactic Session, the Department of Surgery Conference, University of Hawaii, 2014.12.3, Honolulu (USA)

(国内学会)

一般演題(口演)

- 3. 畑 俊行,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内 綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:γ—aminobutyric acid protects against mitochondrial dysfunction in mice with acute liver failure. 第114回日本外科学会総会,2014.4.2,京都
- 4. 愛須佑樹,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:当院における急性虫垂炎の治療方針についての検討.第114回日本外科学会総会,2014.4.5,京都
- 5. 愛須佑樹,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内 綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:急性虫垂炎の手 術適応,手術移行についての検討.第195回近畿外科学会,2014.5.24,大阪
- 6. 木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:三弁への疣贅の付着を認めた感染性心内膜炎の一例.第204回日本内科学会近畿地方会,2014.6.14,大阪
- 7. 西野裕人,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西内綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:当院における高度進行胃癌に対する審査腹腔鏡症例の検討.第69回消化器外科学会総会,2014.7.17,郡山(福島)
- 8. 木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:胃癌の骨・骨髄 転移の治療中に致死的頭蓋内出血を発症した3例.第12回日本臨床腫瘍学会,2014.7.18,福岡
- 9. 中原麻帆,木村有佑,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:進行性の労作時呼吸困難を呈し肺感染症や肺梗塞との鑑別が困難であった肺動脈肉腫の1例.第12回日本臨床腫瘍学会,2014.7.19,福岡
- 10. 門川佳央, 木村有佑, 中原麻帆, 富岡泰章, 愛須佑樹, 本田浩太郎, 安藤恭久, 西野裕人, 西内 綾, 加藤 滋, 待本貴文, 浅生義人, 古山裕章, 吉村玄浩: 当院における腹腔鏡下側方リンパ節郭清の手技の系統化について. 第27回日本内視鏡外科学会総会, 2014.10.2, 盛岡(岩手)
- 11. 加藤 滋,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内 綾,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:術前化学療法後に腹腔鏡下に切除しえた子宮浸潤を伴う局所進行直腸癌の3例.第27回日本内視鏡外科

- 学会総会, 2014.10.3, 盛岡 (岩手)
- 12. 浅生義人,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内 綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,古山裕章,吉村玄浩:当科における腹臥位胸腔鏡下食道切除術の成績.第27回日本内視鏡外科学会総会,2014.10.4,盛岡(岩手)
- 13. 待本貴文, 木村有佑, 中原麻帆, 富岡泰章, 愛須佑樹, 本田浩太郎, 安藤恭久, 西野裕人, 西内 綾, 加藤 滋, 門川佳央, 浅生義人, 古山裕章, 吉村玄浩: 特徴ある進展様式を呈した膵腺房細胞癌の3切除例. 第12回日本消化器外科学会大会, 2014.10.26, 神戸
- 14. 木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:輸入脚症候群に対して経皮経肝的胆道ドレナージを施行し,待機的手術を行った一例.第196回近畿外科学会,2014.11.1,京都
- 15. 中原麻帆,木村有佑,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:左傍十二指腸ヘルニア修復術後小腸穿孔をきたした1例.第196回近畿外科学会,2014.11.1,京都
- 16. 安藤恭久,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,西野裕人,西内綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:単孔式ポートを用いて経肛門的内視鏡手術を施行した直腸 GIST の1 例. 第196回近畿外科学会,2014.11.1,京都
- 17. 木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:輸入脚症候群に対して経皮経肝的胆道ドレナージを施行し,待機的手術を行った一例.第76回日本臨床外科学会,2014.11.20,福島
- 18. 中原麻帆,木村有佑,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:左傍十二指腸ヘルニア修復術後小腸穿孔をきたした1例.第76回日本臨床外科学会,2014.11.20,福島(2013年度追加)
- 19. 浅生義人, 木村有佑, 中原麻帆, 富岡泰章, 愛須佑樹, 本田浩太郎, 安藤恭久, 西野裕人, 西内 綾, 加藤 滋, 門川佳央, 待本貴文, 古山裕章, 吉村玄浩: 当院の腹腔鏡補助下幽門側胃切除術の長期成績. 第86回日本胃癌学会総会, 2014.3.22, 横浜
- 一般演題(ポスター)
- 20. 西内 綾,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:開胸手術で有鉤義歯を分割して摘出した食道異物の一例.第68回日本食道学会学術集会,2014.7.3,東京
- 21. 浅尾義人,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内 綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,古山裕章,吉村玄浩:当科における腹 臥位胸腔鏡下食道切除術の成績. 第68回日本食道学会学術集会,2014.7.4,東京

◇研 究 会

一般演題 (口演)

- 1. 日下部治郎,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内 綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:大腸複合型腺神経内分泌癌(MANEC)の1例.第36回日本癌局所療法研究会,2014.6.27,八尾(大阪)
- 2. 待本貴文, 木村有佑, 中原麻帆, 富岡泰章, 愛須佑樹, 本田浩太郎, 安藤恭久, 西野裕人, 西内 綾, 加藤 滋, 門川佳央, 浅生義人, 古山裕章, 吉村玄浩: 門脈腫瘍栓を伴う巨大膵腺房細胞癌の1切除例. 第36回日本癌局所療法研究会, 2014.6.27, 八尾(大阪)
- 3. 加藤 滋,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内 綾,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:Trastuzumab+XP療法により治癒切除が可能になった進行胃癌の一例.第36回日本癌局所療法研究会,2014.6.27,八尾(大阪)
- 4. 門川佳央,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内 綾,加藤 滋,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:化学療法後腹腔鏡下に根治切除し得た Stage IV 直腸癌の1例. 第36回日本癌局所療法研究会,2014.6.27,八尾(大阪)
- 5. 安藤恭久, 木村有佑, 中原麻帆, 富岡泰章, 愛須佑樹, 本田浩太郎, 西野裕人, 西内綾, 加藤 滋, 門川佳央, 待本貴文, 浅生義人, 古山裕章, 吉村玄浩: 化学療法により鏡視下に根治切除可能となった Stage IV 直腸癌の1例. 第36回日本癌局所療法研究会, 2014.6.27, 大阪
- 6. 西内 綾,木村有佑,中原麻帆,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:DCS療法により根治切除し得た Stage IV 胃癌の1例. 第36回日本癌局所療法研究会,2014.6.27,大阪
- 7. 中原麻帆,木村有佑,富岡泰章,愛須佑樹,本田浩太郎,安藤恭久,西野裕人,西内綾,加藤 滋,門川佳央,待本貴文,浅生義人,古山裕章,吉村玄浩:腹腔鏡下腹会陰式直腸切断術後に会陰ヘルニアを来した1例.第27回近畿内視鏡外科研究会,2014.9.13,神戸

(2013年度追加)

- 8. 浅生義人, 木村有佑, 中原麻帆, 富岡泰章, 愛須佑樹, 本田浩太郎, 安藤恭久, 西野裕人, 西内 綾, 加藤 滋, 門川佳央, 待本貴文, 古山裕章, 吉村玄浩: 当科の腹臥位胸腔鏡下食道切除術. 第20回奈良県内視鏡下手術研究会, 2014.3.1, 奈良
- 9. 待本貴文, 木村有佑, 中原麻帆, 富岡泰章, 愛須佑樹, 本田浩太郎, 安藤恭久, 西野裕人, 西内 綾, 加藤 滋, 門川佳央, 浅生義人, 古山裕章, 吉村玄浩: 肝転移深部病変に対する Glisson, 肝静脈還流域を意識した切除. 第13回京都肝臓外科セミナー, 2014.3.1, 京都

乳腺外科

◇学術雑誌

(欧 文)

1. Yamashiro H, Takada M^1 , Nakatani E^2 , Imai S^3 , Yamauchi A^4 , Inamoto T, Toi M^1 , et al: Prevalence and risk factors of bone metastasis and skeletal related events in patients with primary breast cancer in Japan, Int J Clin Oncol 2014; 19 (5): 852–862.

(邦 文)

- 2. 稲本 俊, 山西八郎⁵, 屋宜譜美子⁵, 松尾収二⁵, 吉田 修⁵: 天理医療大学における Learning Management System の開発, 天理医療大学紀要 2014; 2(1):102-110.
- 3. 稲本 俊,高田正泰¹,藤田貴久子⁵,桑垣陽子,平野加奈子,徳永幸子,戸井雅和¹:乳腺疾患患者初診時の医療情報の収集とデータベース化のためのタッチパネルを用いた問診システムの開発,天理医療大学紀要 201;2(1):111-119.
- 4. 亀田慶太⁶, 木場崇剛⁶, 小川喜通⁶, 木本志津江⁶, 梶梅佐代子⁶, 岡田優子⁶, 山城大泰, 他:乳がん患者に対するホスアプレピタントおよびエピルビシン塩酸塩投与による血管 痛に対するデキサメタゾンの効果,癌と化学療法 2014;41(10):1255-1257.

◇研 究 会

特別講演・教育講演

- 1. 松谷泰男:乳癌と食事. 第4回奈良の乳腺を考える会,2014.7.19,奈良
- 一般演題(口演)
- 2. 山城大泰:マンモトームエリート. マンモトームセミナー, 2014.7.26, 京都
- 3. 山城大泰: HER 2 陰性再発乳癌. 京都乳がんコンセンサス会議, 2014.11.8, 京都 ◇ その他の講演
 - 1. 松谷泰男:栄養障害のスクリーニング. 2014年 JSPEN 春季臨床栄養セミナー福岡, 2014.4.21, 福岡
 - 2. 松谷泰男:スクリーニング・プランニング,経腸栄養,経静脈栄養,NSTにおける医師の役割. 平成26年度 JSPEN 臨床実地研修,2014.10.15,天理
 - 3. 山城大泰: HER 2 陽性転移・進行乳がん. 中外 Web セミナー, 2015.1.30, 奈良
 - 4. 山城大泰:HER 2 陽性乳がんの初期治療. 京都大学講義, 2015.2.4, 京都

◇院内集談会

1. 山城大泰:早期診断と初期治療. がん支援センター講演会,2014.11.21,外来診療棟5 階講堂

◇一般向け

(講 演)

- 1. 稲本 俊:乳がんと遺伝. 憩の家講座, 2014.4.26, 本館 7 階講堂
- 2. 松谷泰男:乳癌の最新治療. 第2回紀州乳腺疾患市民フォーラム, 2014.10.4, 和歌山
- 3. 松谷泰男:乳癌の最新治療. あけぼの会奈良講演会, 2015.2.15, 奈良

- 4. 山城大泰:乳がんの予防. 京都大学市民公開講座, 2015.3.14, 京都
 - (凡例) 1 = 京都大学大学院医学研究科外科学講座乳腺外科学分野, 2 = 先端医療振興財団臨床研究情報センター, 3 = 倉敷中央病院外科, 4 = 田附興風会医学研究所北野病院胸部外科, 5 = 天理医療大学, 6 = 呉医療センター

呼吸器外科

◇学術雑誌

(欧 文)

- Nakagawa T, Negoro Y, Matsuoka T¹, Okumura N¹, Dodo Y¹: Comparison of the outcomes of stereotactic body radiotherapy and surgery in elderly patients with cT 1–2 NOMO non-small cell lung cancer, Respir Investig 2014; 52: 221–226.
- 2. Nakagawa T, Chiba N, Saito M, Sakaguchi Y, Ishikawa S: Clinical relevance of decreased oxygen saturation during 6-min walk test in preoperative physiologic assessment for lung cancer surgery, Gen Thorac Cardiovasc Surg 2014; 62:620-626.
- 3. Saito M, Nakagawa T, Chiba N, Sakaguchi Y, Ishikawa S: Thoracic Duct Cyst of the Anterior Mediastinum, Open Journal of Thoracic Surgery 2014; 4:87–89, doi: 10.4236/ojts.2014.44017
- 4. Saito M, Nakagawa T, Chiba N, Sakaguchi Y, Ishikawa S: Surgical Treatment for Mediastinal Lymph Node Carcinoma of Unknown Primary, Open Journal of Thoracic Surgery 2014; 4:90–93, doi: 10.4236/ojts.2014.44018

(邦 文)

- 5. 中川達雄, 奥村典仁¹, 松岡智章¹, 亀山耕太郎¹: 非小細胞肺癌 N1リンパ節転移の画像診断, 肺癌 2014;54(4):180-186.
- 6. 千葉直久,張 性洙,齋藤正男,上田雄一郎,石川真也,中川達雄:悪性腫瘍が疑われた気管支平滑筋種の1例,日本呼吸器外科学会雑誌 2015;29(2):141-145.

◇学 会

(国際学会)

- 一般演題(ポスター)
- 1. Sakaguchi Y, Chiba N, Saito M, Ishikawa S, Nakagawa T: New pulmonary wedge resection method with SOFT Coagulation. 22 nd Annual Meeting of ASCVTS, 2014.4.3–6, Istanbul (Turkey)
- 2. Ishikawa S, Chiba N, Saito M, Sakaguchi Y, Nakagawa T, Yokomise H²: Perioperative management of lung cancer patients under antiplatelet or anticoagulant therapy. 22nd Annual Meeting of ASCVTS, 2014.4.3–6, Istanbul

(Turkey)

(国内学会)

一般演題(口演)

- 3. 中川達雄, 千葉直久, 齋藤正男, 坂口泰人, 石川真也: BMI が肺癌術後予後に与える 影響の検討. 第114回日本外科学会定期学術集会, 2014.4.3-5, 京都
- 4. 齊藤正男, 千葉直久, 坂口泰人, 石川真也, 中川達雄: 当院での肺癌手術における胸腔 内洗浄細胞診の臨床的検討. 第31回日本呼吸器外科学会総会, 2014.5.29-30, 東京
- 5. 中川達雄,上田雄一郎,千葉直久,齊藤正男,石川真也:Absorbable Barbed Suture (V-LocTM)を用いた気管支形成の臨床経験.第67回日本胸部外科学会定期学術集会,2014.9.30-10.3,福岡

一般演題(ポスター)

- 6. 石川真也,上田雄一郎,千葉直久,齊藤正男,中川達雄:当科における肺 MALT リンパ腫23例の経験,第67回日本胸部外科学会定期学術集会,2014.9.30-10.3,福岡
- 7. 石川真也,上田雄一郎,千葉直久,齊藤正男,中川達雄:結節性病変を示し肺癌と鑑別を要した肺 placental transmogrification の1例. 第55回日本肺癌学会学術集会,2014.11.14-16,京都
- 8. 千葉直久,上田雄一郎,齊藤正男,石川真也,中川達雄:再発肺腺癌に対する S-1+ Gefitinib の併用および放射線治療により長期間生存を得た1例. 第55回日本肺癌学会 学術集会,2014.11.14-16,京都

◇研 究 会

一般演題(口演)

- 1. 齊藤正男, 富岡泰章, 千葉直久, 上田雄一郎, 石川真也, 中川達雄: V-Loc[™] を用いた胸腔鏡下気管支形成. 第31回近畿胸腔鏡研究会, 2014.8.23, 大阪
- 2. 中川達雄:BMI が肺癌術後予後に与える影響の検討. 第6回胸部腫瘍セミナー, 2014.11.1, 京都
- 3. 齊藤正男, 千葉直久, 上田雄一郎, 石川真也, 中川達雄: 胸腔鏡補助下に気動式骨手術 用ドリル (エアトーム) を用いて胸壁合併切除を行った肺癌の1例. 第43回京大呼吸器 外科教室同門会冬季研究会, 2015.2.28, 京都

◇一般向け

(講 演)

1. 中川達雄:呼吸器疾患に与える痩せと肥満の影響. 憩の家講座, 2014.6.26, 本館7階 講堂

(凡例) 1=倉敷中央病院, 2=香川大学呼吸器·乳腺内分泌外科

脳神経外科

◇学術雑誌

(欧 文)

1. Shitara S, Akiyama Y: Atypical teratoid/rhabdoid tumor in sellar turcica in an adult: A case report and review of the literature, Surg Neurol Int 2014; 5:75-80.

◇学 会

(国内学会)

- 一般演題 (口演)
- 1. 取越貞治, 山名則和, 設楽智史, 松井雄哉, 松本敦仁, 時女知生, 秋山義典: 頸動脈ステント (CAS) 留置後に plaque protrusion を繰り返した1症. 第67回日本脳神経外科学会支部会, 2014.4.5, 大阪
- 2. 設楽智史, 秋山義典:悪性神経膠腫に対するベバシズマブの初期投与経験. 第68回日本 脳神経外科学会近畿支部学術集会, 2014.9.6, 大阪
- 一般演題(ポスター)
- 3. 山名則和, 設楽智史, 取越貞治, 松井雄哉, 松本敦仁, 時女知生, 秋山義典, 岩崎孝一²: 頭蓋内腫瘍塞栓術における塞栓物質の特性についての検討. 第30回日本脳神経血管内治療学会学術総会, 2014.12.5, 横浜
- 4. 取越貞治,山名則和,設楽智史,松井雄哉,松本敦仁,時女知生,秋山義典:放射線誘発性頚動脈狭窄症に対する頚動脈ステント留置術(CAS)後に plaque protrusionを繰り返し治療に難渋した1症例.第30回日本脳神経血管内治療学会学術総会,2014.12.5,横浜
- 5. 設楽智史, 秋山義典: 脳血管内治療における VerifyNow の当施設での使用経験. STROKE 2015, 2015.3.27, 広島

◇研究会

- 一般演題(口演)
- 設楽智史, 秋山義典: 当科でのBEV 使用経験. 奈良県脳腫瘍カンファレンス2014, 2014.7.5, 奈良

(凡例) 1=滋賀医科大学,2=田附興風会医学研究所北野病院脳神経外科

心臟血管外科

◇書 籍

1. 丸井 晃,坂田隆造¹:低侵襲弁膜症治療 —TAVR を中心に,循環器レビュー&トピックス 臨床医が知っておくべき27の最新知見,赤石 誠/北風政史 編集,医学書院(東京),2014

- 2. 丸井 晃, 坂田隆造¹: 低左心機能に対する冠血行再建 PCI vs CABG, Annual Review 循環器2015, pp265-277, 小室一成/佐地 勉/坂田隆造 編集, 中外医学社 (東京), 2015
- 3. 山中一朗: IABP, PCPS, Impella 経皮的循環補助の選択と実践, 診断と治療 一心不 全のすべて, pp340-345, 今井 靖 他編集, 診断と治療社(東京), 2015

◇学術雑誌

(欧 文)

- 1. Nakano J^1 , Marui A, Muranaka H^1 , Masumoto H^1 , Noma H^1 , Tabata Y^1 , Ido A^1 , et al: Effects of hepatocyte growth factor in myocarditis rats induced by immunization with porcine cardiac myosin, Interact Cardiovasc Thorac Surg 2014; 18:300-307.
- 2. Ohnaka M¹, Marui A, Yamahara K², Minakata K¹, Yamazaki K¹, Kumagai M¹, Masumoto H¹, et al: Effect of microRNA-145 to prevent vein graft disease in rabbits by regulation of smooth muscle cell phenotype, J Thorac Cardiovasc Surg 2014; 148:676-682.
- 3. Natsuaki M, Morimoto T, Furukawa Y, Nakagawa Y, Kadota K, Yamaji K, Marui A, et al (CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-2 Investigators): Late adverse events after implantation of sirolimus-eluting stent and bare-metal stent: long-term (5-7 years) follow-up of the Coronary Revascularization Demonstrating Outcome study-Kyoto registry Cohort-2, Circ Cardiovasc Interv 2014; 7:168-179
- 4. Tazaki J, Morimoto T, Sakata R, Okabayashi H, Yamazaki F, Nishiwaki N, Mitsudo K, Marui A, et al (CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-2 Investigators): Impact of statin therapy on patients with coronary heart disease and aortic aneurysm or dissection, J Vasc Surg 2014; 60:604-612.
- 5. Uehara K¹, Minakata K¹, Funamoto M¹, Yamazaki K¹, Marui A,Sakata R¹: Alternative redo sternotomy in a patient with tracheostoma and patent grafts, Asian Cardiovasc Thorac Ann 2014; 22:852-854.
- 6. Marui A, Kimura T, Nishiwaki N, Mitsudo K, Komiya T, Hanyu M, Shiomi H, et al (The CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-2 Investigators): Percutaneous Coronary Intervention versus Coronary Artery Bypass Grafting in Patients with End-Stage Renal Disease Requiring Dialysis (Five-year Outcomes of the CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-2), Am J Cardiol 2014; 114:555-561.
- 7. Nakatsuma K, Shiomi H, Watanabe H, Morimoto T, Taniguchi T, Toyota T, Marui A, et al (CREDO-Kyoto AMI Investigators): Comparison of long-term mortality after acute myocardial infarction treated by percutaneous coronary intervention in patients living alone versus not living alone at the time of hospitalization, Am J Cardiol 2014; 114:522-527
- 8. Nakahara T¹, Minakata K¹, Yamazaki K¹, Funamoto M¹, Marui A, Sakata R¹:

- Bilateral atrial appendage aneurysms associated with atrial fibrillation, Asian Cardiovasc Thorac Ann 2014; 22:347–349.
- 9. Marui A, Kimura T, Nishiwaki N, Mitsudo K, Komiya T, Hanyu M, Shiomi H, et al (CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-2 Investigators): Comparison of five-year outcomes of coronary artery bypass grafting versus percutaneous coronary intervention in patients with left ventricular ejection fractions?50% versus >50% (from the CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-2), Am J Cardiol 2014; 114: 988-996.
- 10. Masumoto H³, Ikuno T³, Takeda M³, Fukushima H³, Marui A, Katayama S³, Shimizu T⁴, et al: Human iPS cell-engineered cardiac tissue sheets with cardiomyocytes and vascular cells for cardiac regeneration, Sci Rep 2014; 4:6716.
- 11. Marui A, Kimura T, Nishiwaki N, Mitsudo K, Komiya T, Hanyu M, Shiomi H, et al (CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-2 Investigators): Five-Year Outcomes of Percutaneous Versus Surgical Coronary Revascularization in Patients With Diabetes Mellitus (from the CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-2), Am J Cardiol 2015; 115: 1063-1072.
- 12. Minakata K¹, Tanaka S⁵, Takahara Y⁶, Kaneko Tˀ, Usui A⁶, Yamanaka K, Sakata R¹, et al: Long-Term Durability of Pericardial Valves in the Aortic Position in Younger Patients: When Does Reoperation Become Necessary?, J Card Surg 2015; doi: 10.1111/jocs.12537
- 13. Minakata K¹, Tanaka S⁵, Okawa Y⁰, Shimamoto M¹⁰, Kaneko T⁶, Yamanaka K, Sakata R¹, et al: Long-term outcome of the carpentier-edwards pericardial valve in the aortic position in Japanese patients, Circ J 2014; 78(4): 882–889.
- 14. Yamanaka K: Editorial comment for 'Safety and efficacy of ascending aorta cannulation during repair of acute type A aortic dissection', Gen Thorac Cardiovasc Surg 2014; 62(5): 271–272.
- 15. Ahn KT¹¹, Yamanaka K, Iwakura A¹², Hirose K, Nakatsuka D, Kusuhara T¹³, Ikarashi J¹⁴: Usefulness of Intraoperative Continuous Infusion of Tranexamic Acid during Emergency Surgery for Type A Acute Aortic Dissection, Ann Thorac Cardiovasc Surg 2015; 21(1): 66–71.

(邦 文)

- 16. 水野明宏, 仁科 健, 谷口尚範, 坂本憲昭, 堀之内宏樹, 中塚大介, 矢田 匡, 安水大介, 堀 裕貴, 廣瀬圭一, 金光尚樹, 山中一朗: EVAR 術後に対麻痺を発症した腹部大動脈瘤の1例, 脈管学 2014;54(5):79-82.
- 17. 金光尚樹, 山中一朗, 仁科 健, 廣瀬圭一, 水野明宏, 中塚大介, 堀 裕貴, 安水大介, 矢田 匡:右小開胸僧帽弁形成術に合併した再膨張性肺水腫の1例, 日本心臓血管外科 学会雑誌 2014;43(4):213-217.

(国際学会)

一般演題 (口演)

- 1. Marui A, Kimura T¹, Nishiwaki N¹⁵, Mitsudo K¹⁶, Komiya T¹⁶, Hanyu M¹⁷, Sakata R¹: The CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-2 Investigators Impact of Coronary Artery Bypass Surgery in Patients with Diabetes: 5-Year Outcomes of the CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-2. The 22 st Annual Meeting of the Asian Society for Cardiovascular and Thoracic Surgery, 2014.4.3-6, Istanbul (Turkey)
- 2. Kumagai M¹, Marui A, Tabata Y¹, Yoshikawa E¹, Shimizu A¹, Sakta R¹: Intramuscular injection of basic fibroblast growth factor using biodegradable gelatin hydrogel in patients with critical limb ischemia: a phase I/IIa clinical trial. The 22 st Annual Meeting of the Asian Society for Cardiovascular and Thoracic Surgery, 2014.4.3–6, Istanbul (Turkey)
- 3. Funamoto M¹, Yamazaki K¹, Miwa S¹, Minakata K¹, Marui A, Takai F¹, Kumagai M¹,Sakata R¹: The comparison of two types of sealed Dacron vascular prostheses for open surgery of small abdominal aorta ~ Initial evaluation of Gelsoft 16×10 mm. The 22 st Annual Meeting of the Asian Society for Cardiovascular and Thoracic Surgery, 2014.4.3–6, Istanbul (Turkey)
- 4. Ikuno T¹, Masumoto H¹, Marui A, Minakata K¹, Ikeda T¹, Sakata R¹, Yamashita JK¹: High-purity and scalable endothelial cell differentiation methods from human induced pluripotent stem cells based on monolayer and serum-free culture. 18 th International Vascular Biology Meeting, 2014.4.14–17, Kyoto (Japan)
- 5. Marui A, Kimura T¹, Nishiwaki N¹⁵, Mitsudo K¹⁶, Komiya T¹⁶, Hanyu M¹⁷, Shiomi H¹, et al: The CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-2 Investigators Optimal Coronary Revascularization in Patients With Unstable Angina or Non-ST Elevation Myocardial Infarction: 5-Year Outcomes of the CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-2. American Heart Association Scientific Sessions 2014, 2014.11.15-19, Chicago (USA)
- 6. Kumagai M¹, Marui A, Tabata Y¹, Yoshikawa E¹, Yamamoto M¹, Yonezawa A¹, Tanaka S¹, et al: A Novel Method to Therapeutic Angiogenesis by Sustained Release of BasicFibroblast Growth Factor Using Biodegradable Gelatin Hydrogel Sheet in a Canine Chronic Myocardial Infarction Model. American Heart Association Scientific Sessions 2014, 2014.11.15–19, Chicago (USA)
- 7. Ishigami M¹, Masumoto H¹, Aoki T¹, Takai F¹, Ikuno T¹, Marui A, Minakata K¹, et al: Transplantation of Cardiac Cell Sheet Including Human Ips Cell-derived Cardiomyocytes and Vascular Cells to Infarcted Porcine Heart Restores Impaired Left Ventricular Global Function and Dyssynchrony. American Heart Association

- Scientific Sessions 2014, 2014.11.15–19, Chicago (USA)
- 8. Marui A, Nishiwaki N¹⁵, Komiya T¹⁶, Hanyu M¹⁷, Tanaka S, Kimura T¹, Sakata R¹: The CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-2 Investigators Impact of Left Ventricular Diastolic Dysfunction on Long-Term Outcomes Following Coronary Artery Bypass Grafting: 5-Year Outcomes of the CREDO-Kyoto CABG Registry Cohort-2. American Heart Association Scientific Sessions 2014, 2014.11.15-19, Chicago (USA)
- 9. Funamoto M¹, Marui A, Takaori K¹, Taki T¹, Setozaki S¹, Ikeda T¹, Hyon S¹, et al: Preoperative Oral Treatment of Green Tea Polyphenol Protects From the Acute Kidney Injury After Cardiopulmonary Bypass on Diabetic Rats. American Heart Association Scientific Sessions 2014, 2014.11.15–19, Chicago (USA)
- 一般演題(ポスター)
- 10. Yada M, Nishina T, Kanemitsu N, Hirose K, Mizuno A, Nakatsuka D, Hori Y, Yasumizu D, Yamanaka K: Aortoesophageal fistula caused by thoracic aneurysm. ASCVTS 2014, 2014.4.3–6, Istanbul (Turkey)
- 11. K Yamanaka, T Nishina, N Kanemistu, K Hirose, A Mizuno, D Nakastuka, Y Hori, D Yasumizu, M Yada: Intraoperative continous tranexamic acid infusion reduces the amount of blood transfusion in the aortic arch surgery. ASCVTS 2014, 2014. 4.6, Istanbul (Turkey)
- 12. K Yamanaka, T Nishina, N Kanemistu, K Hirose, A Mizuno, A Mizuno, D Nakatsuka, Y Hori, D Yasumizu, M Yada, Y Ueda: Total Aortic Arch Replacement for Severe Atherosclerotic Aortic Aneurysms —Consecutive 135 cases study—. AATS Aortic symposium 2014, 2014.4.24, New York (USA)

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

- 13. 山中一朗, 仁科 健, 金光尚樹, 廣瀬圭一, 水野明宏, 中塚大介, 堀 裕貴, 安水大介, 矢田 匡: 弓部大動脈全置換術と Debranching TEVAR の比較検討. 第114回日本外科 学会, 2014.4.5, 京都
- 一般演題 (口演)
- 14. 松尾武彦¹, 升本英利¹, 丸井 晃, 南方謙二¹, 池田 義¹, 山下 潤¹, 坂田隆造¹:パネルディスカッション「細胞・臓器移植における基礎的研究の最前線 多能性幹細胞由来心臓組織シート移植~心筋組織再生を目指して~」。第114回日本外科学会定期学術集会, 2014.4.3-5, 京都
- 15. 水野明宏, 仁科 健, 矢田 匡, 安水大介, 堀 裕貴, 中塚大介, 廣瀬圭一, 金光尚樹, 山中一朗: 当院における一次性下肢静脈瘤に対する各種治療法とその成績(患者満足度を含めて). 第34回日本静脈学会総会, 2014.4.18, 名護(沖縄)
- 16. 廣瀬圭一, 仁科 健, 金光尚樹, 水野明宏, 中塚大介, 堀 裕貴, 安水大介, 矢田 匡, 山中一朗: 超高齢者に対する深部静脈血栓症治療成績の検討. 第34回日本静脈学会総会,

- 2014.4.18, 名護 (沖縄)
- 17. 水野明宏, 仁科 健, 中塚大介, 谷口尚範, 坂本憲昭, 矢田 匡, 安水大介, 堀 裕貴, 廣瀬圭一, 金光尚樹, 山中一朗: 胸部大動脈ステントグラフト内挿術後脊髄障害の検討 と対麻痺予防策. 第42回日本血管外科学会学術総会, 2014.5.22, 青森
- 18. 水野明宏, 仁科 健, 中塚大介, 谷口尚範, 坂本憲昭, 矢田 匡, 安水大介, 堀 裕貴, 廣瀬圭一, 金光尚樹, 山中一朗: 当院における EVAR 術後脚閉塞症例の検討. 第42回 日本血管外科学会学術総会, 2014.5.22, 青森
- 19. 仁科 健,水野明宏,中塚大介,矢田 匡,安水大介,堀 裕貴,廣瀬圭一,金光尚樹,山中一朗:腹部大動脈瘤ステントグラフト内挿術(EVAR) 患者における血液凝固因子の検討.第42回日本血管外科学会学術総会,2014.5.22,青森
- 20. 安水大介,山中一朗,仁科 健,金光尚樹,廣瀬圭一,水野明宏,中塚大介,堀 裕貴, 矢田 匡:急性 A 型大動脈解離術後早期に遺残解離切迫は裂を来した1例.第42回日 本血管外科学会学術総会,2014.5.22,青森
- 21. 水野明宏, 仁科 健, 中塚大介, 矢田 匡, 安水大介, 堀 裕貴, 廣瀬圭一, 金光尚樹, 山中一朗: 分枝動脈循環障害を伴った急性 B 型大動脈解離に対し entry 閉鎖目的の TEVAR のみ施行し奏功した 1 例. 関西胸部外科学会, 2014.6, 19, 大阪
- 22. 安水大介,山中一朗,仁科 健,金光尚樹,廣瀬圭一,水野明宏,中塚大介,堀 裕貴, 矢田 匡:当院にて経験した冠動脈瘤を伴う冠動脈瘻の3手術例.第57回関西胸部外科 学会学術集会,2014.6.19,大阪
- 23. 丸井 晃,田畑泰彦³,吉川英治¹,清水 章¹8,坂田隆造¹:シンポジウム「バイオマテリアル DDS の心血管再生医療における可能性 ~心臓血管外科医の視点から~」.第 35回日本炎症・再生医学会,2014.7.1-4,名護(沖縄)
- 24. 丸井 晃, 西脇 登¹⁵, 小宮達彦¹⁶, 羽生道弥¹⁷, 南方謙二¹, 木村 剛¹⁹, 坂田隆造¹: ジョイントシンポジウム「本邦における On-pump および Off-pump CABG 選択の変遷とアウトカム」。第23回日本心血管インターベンション治療学会,2014.7.24-26,名古屋
- 25. 山中一朗,金光尚樹,仁科 健,廣瀬圭一,水野明宏,中塚大介,堀 裕貴,安水大介, 矢田 匡:右小開胸下僧帽弁形成術中に再膨張性肺水腫を来した1例.WEP 2014, 2014.7.26,大阪
- 26. 丸井 晃, 木村 剛¹⁹, 西脇 登¹⁵, 小宮達彦¹⁶, 羽生道弥¹⁷, 坂田隆造¹: シンポジウム 「糖尿病患者に体する PCI vs.CABG~CREDO–Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-2~」. 第67回日本胸部外科学会学術総会, 2014.9.30-10.3, 神戸
- 27. 廣瀬圭一, 仁科 健, 金光尚樹, 水野明宏, 安水大介, 矢田 匡, 山中一朗:cTGA の機能的根治術における三尖弁置換術の長期遠隔成績 ―三尖弁形態の検討と三尖弁置換の妥当性―. 第67回日本胸部外科学会学術総会, 2014.9.30-10.3, 神戸
- 28. 水野明宏, 仁科 健, 坂本明憲, 谷 尚範, 關 賢二, 恩賀陽平, 矢田 匡, 安水大介, 廣瀬圭一, 金光尚樹, 山中一朗: 胸椎インプラントによる胸部下行大動脈損傷に対して 一期的に TEVAR, pedicle screw 抜去を行った1例. 第55回日本脈管学会総会, 2014.10.30, 倉敷(岡山)

- 29. 矢田 匡, 恩賀陽平, 安水大介, 水野明宏, 廣瀬圭一, 金光尚樹, 仁科 健, 山中一朗: EVAR 術後の typa 2 endoleak に対して外科治療を行った一例. 第55回日本脈管学会総会, 2014.10.31, 倉敷(岡山)
- 30. 丸井 晃, 木村 剛¹⁹, 西脇 登¹⁵, 光藤和明¹⁶, 小宮達彦¹⁶, 羽生道弥¹⁷, 坂田隆造¹: 内科外科合同シンポジウム「重症多枝病変の ACS における CABG の役割: CREDO-Kyoto RPCI/CABG Registry Cohort-2」。第28回日本冠疾患学会集会, 2014.12.12-13, 東京
- 31. 山中一朗,金光尚樹,仁科 健,廣瀬圭一,水野明宏,安水大介,矢田 匡:急性大動脈解離に伴う急性冠症候群の治療. 第28回日本冠疾患学会,2014.12.13,東京
- 32. 廣瀬圭一,三宅 誠,吉村真一郎,山中一朗:先天性心疾患に対する成人手術症例の検討.第17回日本成人先天性心疾患学会総会,2015.1.16-18,東京
- 33. 金光尚樹, 恩賀陽平, 矢田 匡, 安水大介, 水野明宏, 廣瀬圭一, 仁科 健, 山中一朗: 19mm 生体弁を如何に選択するか 一狭小弁輪大動脈弁狭窄症に対する早期中期成績から一. 第45回日本心臓血管外科学会学術総会, 2015.2.16, 京都
- 34. 丸井 晃, 西脇 登¹⁵, 小宮達彦¹⁶, 羽生道弥¹⁷, 木村 剛¹⁹, 坂田隆造¹:優秀演題「本邦の冠血行再建選択の変遷とガイドラインの将来像 ~CREDO-Kyoto Cohort-1 &-2 ~」. 第45回日本心臓血管外科学会学術総会, 2015. 2. 16-18, 京都
- 35. 松尾武彦¹,石上雅之助¹,幾野 毅¹,丸井 晃,南方謙二¹,池田 義¹,坂田隆造¹:シンポジウム「多能性幹細胞による心筋再生研究の最前線」。第45回日本心臓血管外科学会学術総会,2015.2.16-18,京都
- 36. 山中一朗,金光尚樹,仁科 健,廣瀬圭一,水野明宏,安水大介,矢田 匡:AS に合併する心房細動の治療.第45回日本心臓血管外科学会学術総会,2015.2.18,京都
- 37. 仁科 健, 水野明宏, 矢田 匡, 安水大介, 廣瀬圭一, 金光尚樹, 山中一朗: 慢性 B 型解離の Medical Follow における拡大の検討. 第67回日本胸部外科学会学術総会,
 - 2014.9.30-10.3, 神戸

一般演題(ポスター)

- 38. 廣瀬圭一, 仁科 健, 金光尚樹, 水野明宏, 中塚大介, 堀 裕貴, 安水大介, 矢田 匡, 恩賀陽平, 橋本武昌, 山中一朗:心臓血管外科領域における敗血症性ショックに対する エンドトキシン吸着療法 (PMX) の有用性. 第42回日本集中治療医学会学術集会, 2015. 2.9-11, 東京
- 39. 矢田 匡, 恩賀陽平, 安水大介, 水野明宏, 廣瀬圭一, 金光尚樹, 仁科 健, 山中一朗: 脳梗塞を合併した A 型大動脈解離に冠動脈還流障害を発症した一例. 第42回日本集中 治療医学会学術集会, 2015. 2.9-11, 東京
- 40. 山中一朗,金光尚樹,仁科 健,廣瀬圭一,水野明宏,安水大介,矢田 匡:右小開胸 下僧帽弁形成術中に再膨張性肺水腫を来した1例.第42回日本集中治療医学会学術集会, 2015.2.9-11,東京
- 41. 山中一朗,金光尚樹,仁科 健,廣瀬圭一,水野明宏,安水大介,矢田 匡:大動脈弁 輪拡大術の検討 —TAVI 時代の valve-in-valve 術を想定して—. 第45回日本心臓血

管外科学会学術総会, 2015.2.16, 京都

- 42. 恩賀陽平, 矢田 匡, 安水大介, 水野明宏, 廣瀬圭一, 丸井 晃, 仁科 健, 山中一朗: J-graft open stent graft を用いた初期手術成績. 第29回日本血管外科学会近畿地方会, 2015.3.7, 大阪
- 一般演題(ビデオ)
- 43. 池田 義¹,中田朋宏¹,吉川英治¹,阪口仁寿¹,丸井 晃,南方謙二¹,山崎和裕¹,坂田隆造¹:ビデオワークショップ「房室弁形成術―新生児から高齢者まで― 小児期 Marfan 症候群に対する僧帽弁形成術」。第114回日本外科学会定期学術集会,2014.4.3-5,京都

◇研 究 会

- 一般演題 (口演)
- 1. 山中一朗, 仁科 健, 金光尚樹, 廣瀬圭一, 水野明宏, 中塚大介, 堀 裕貴, 安水大介, 矢田 匡: 当院の遠位弓部大動脈瘤に対する Debranching TEVAR の比較検討. 第22 回日本大動脈外科研究会, 2014.10.2, 福岡
- 2. 矢田 匡, 恩賀陽平, 安水大介, 水野明宏, 廣瀬圭一, 金光尚樹, 仁科 健, 山中一朗: malperfusion を伴った急性大動脈解離の一例. 奈良血管外科懇話会, 2014.11.13, 奈良
- 3. 矢田 匡, 恩賀陽平, 安水大介, 水野明宏, 廣瀬圭一, 金光尚樹, 仁科 健, 山中一朗:腹部大動脈瘤にて人工血管置換術後に後天性血友病をきたした一例. 第29回心臓血管外科ウィンターセミナー学術集会, 2015.1.29, ニセコ(北海道)
- 4. 恩賀陽平, 矢田 匡, 安水大介, 水野明宏, 廣瀬圭一, 丸井 晃, 仁科 健, 山中一朗: CABG 術後難治性 VT ストームを繰り返し, 周術期管理に難渋した1例. 第29回心臓血管外科ウィンターセミナー学術集会, 2015.1.29, ニセコ(北海道)
- 5. 恩賀陽平, 矢田 匡, 安水大介, 水野明宏, 廣瀬圭一, 丸井 晃, 仁科 健, 山中一朗: Partial remodeling 術後大動脈基部置換術を施行した 1 例. 大動脈外科フォーラム 2015, 2015. 2.14, 大阪
 - (凡例) 1 = 京都大学医学部附属病院心臓血管外科, 2 = 国立循環器病センター研究所再生医療部, 3 = 京都大学 iPS 細胞研究所, 4 = 東京女子医科大学先端生命医科学研究所, 5 = 京都大学大学院医学研究科薬剤疫学分野, 6 = 船橋市立医療センター心臓血管外科, 7 = 群馬県立心臓血管センター心臓血管外科, 8 = 名古屋大学大学院心臓外科, 9 = 心臓血管センター・ル海道大野病院, 10 = 静岡市立静岡病院心臓血管外科, 11 = 亀田総合病院心臓血管外科, 12 = 枚方公済病院心臓血管外科, 13 = 三井記念病院心臓血管外科, 14 = 福岡市立こども病院心臓血管外科, 15 = 近畿大学医学部附属奈良病院心臓血管外科, 16 = 倉敷中央病院, 17 = 小倉記念病院心臓血管外科, 18 = 京都大学臨床研究総合センター, 19 = 京都大学循環器内科

産婦人科

◇書 籍

1. 関山健太郎:44女性生殖器用薬,治療薬ハンドブック2015,pp783-786,高久史麿 監 修,じほう (東京),2015

◇学術雑誌

(欧 文)

 Etsuko Kawata, Eiji Kondoh¹, Ikuo Konishi¹: Utero-ovarian Varices and Absent Inferior Vena Cava in Pregnancy, J Obstet Gynaecol Res 2014; doi: 10.1111/jog. 12599

◇学 会

(国際学会)

- 一般演題 (ポスター)
- 1. Kentaro Sekiyama: Nerve-sparing Okabayashi's Radical Hysterectomy without Radiotherapy for Stage IB 1 to IIB Cervical Cancer. 15 th Biennial Meeting of the International Gynecologic Cancer Society, 2014.11.9, Melbourne (Australia)

(国内学会)

- 一般演題(口演)
- 2. 藤井温子,最上晴太¹,小西郁生¹: 滲出性網膜剥離を発症した重症妊娠高血圧腎症・常位胎盤早期剥離の2症例. 第130回近畿産科婦人科学会学術集会,2014.6.28,大阪
- 3. 三木通保, 松村直子, 藤井温子, 川田悦子, 角 明子, 関山健太郎, 金本巨万, 林 道 治, 安藤正明²: 当院で施行している5mm trocar からのセプラフィルム搬入の報告. 平成26年度奈良県産婦人科医会学術講演会, 2014.7.12, 奈良
- 4. 三木通保,松村直子,藤井温子,川田悦子,角 明子,関山健太郎,金本巨万,林 道治,小西郁生¹:経子宮頚管手術(12mm trocar)留置の検討.第54回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会,2014.9.13,鹿児島
- 5. 三木通保,松村直子,藤井温子,川田悦子,角 明子,関山健太郎,金本巨万,林 道治,小西郁生¹:腹腔鏡下卵巣嚢腫核出術でのメスによる表層切開の工夫例.第37回日本産婦人科手術学会学術大会,2014.10.11,札幌
- 一般演題(ポスター)
- 6. 藤井温子,最上晴太¹,小西郁生¹: 滲出性網膜剥離を発症した重症妊娠高血圧腎症・常位胎盤早期剥離の2症例、第66回日本産科婦人科学会学術講演会,2014.4.18,東京
- 7. 藤井温子,山口 建¹,小西郁生¹:子宮頸部神経内分泌腫瘍の治療法と予後.第56回日本婦人科腫瘍学会学術講演会、2014.7.17,栃木

◇研 究 会

- 一般演題(口演)
- 1. 関山健太郎:子宮体癌リンパ節転移陽性症例の検討. 第7回温知会サマークリニカルフォーラム,2014.7.21,京都

- 2. 三木通保, 松村直子, 藤井温子, 川田悦子, 関山健太郎, 金本巨万, 林 道治, 小西郁生¹:腹腔鏡下卵巣嚢腫核出術でのメスによる表層切開の工夫例. 第15回近畿産婦人科内視鏡手術研究会, 2015.2.1, 京都
- 3. 三木通保,松村直子,藤井温子,川田悦子,関山健太郎,金本巨万,林 道治:婦人科 腹腔鏡手術手技の伝達.第3回奈良産婦人科手術手技研究会,2015.2.6,奈良
- 4. 藤井温子, 関山健太郎, 松村直子, 川田悦子, 金本巨万, 三木通保, 林 道治:子宮頸 部胃型腺癌の一症例. 第95回臨床カンファレンス婦人科腫瘍症例検討会, 2015. 3. 7, 奈良 一般演題(ビデオ)
- 5. 三木通保, 関山健太郎, 金本巨万, 林 道治:ビデオクリニック子宮体癌①. 第2回関 西腹腔鏡下婦人科悪性腫瘍会議, 2015.1.17, 大阪
- 6. 三木通保:膀胱子宮靭帯前層処理(腹腔鏡下). 第1回婦人科骨盤内局所解剖勉強会, 2015.3.13, 大阪
- 7. 関山健太郎: 開腹手術における膀胱子宮靭帯前層・後層の処理. 第1回婦人科骨盤内局 所解剖勉強会, 2015.3.13, 大阪

◇その他の講演

1. 林 道治:「人の死と生まれ変わり」についての医学的考察.八十年会平成二十六年度 総会,2015.3.28,天理

◇院内集談会

- 1. 林 道治: 産婦人科における貧血. 産婦人科勉強会, 2004.12.5, 西 3 病棟
- 2. 角 明子:肥満と妊娠, GDM. 産婦人科勉強会, 2014.12.12, 西3病棟
- 3. 三木通保:婦人科内視鏡手術. 産婦人科勉強会, 2014.12.19, 西3病棟
- 4. 川田悦子:妊娠高血圧症候群の病因・病態. 産婦人科勉強会, 2014.12.26, 西3病棟
- 5. 金本巨万: 羊水混濁. 産婦人科勉強会, 2015.1.9, 西 3 病棟
- 6. 藤井温子: 悪性腺腫 Adenoma malignu. 産婦人科勉強会, 2015.1.16, 西 3 病棟
- 7. 関山健太郎:婦人科悪性腫瘍におけるリンパ節の取り扱い. 産婦人科勉強会, 2015.1.23, 西3病棟
- 8. 松村直子:不育症. 産婦人科勉強会, 2015.1.30, 西 3 病棟
- 9. 三木通保:腹腔鏡下子宮全摘術の教育システムについて. 産婦人科勉強会, 2015.2.13, 西 3 病棟
- 10. 川田悦子: Trousseau 症候群. 産婦人科勉強会, 2015. 2. 20, 西 3 病棟
- 11. 金本巨万:新生児 GBS 感染症. 産婦人科勉強会, 2015.2.27, 西 3 病棟
- 12. 藤井温子:妊娠中の子宮頸部細胞診の取り扱い. 産婦人科勉強会, 2015.3.6, 西3病棟
- 13. 関山健太郎: 卵巣癌の管理. 産婦人科勉強会, 2015.3.13, 西 3 病棟
- 14. 松村直子:常位胎盤早期剥離の診断と治療. 産婦人科勉強会, 2015.3.20, 西 3 病棟
- 15. 三木通保:子宮内膜症の診断. 産婦人科勉強会, 2015.3.27, 西3病棟

◇一般向け

(講 演)

1. 林 道治: 男と女の性の違いとその秘密. 憩の家講座, 2014.5.26, 本館 7 階講堂

2. 林 道治:若い女性の月経異常. 天理大学女性教職員の集い, 2014.11.27, 天理

(凡例) 1=京都大学産婦人科,2=倉敷成人病センター婦人科

眼 科

◇学 術 雑 誌

(邦 文)

- 1. 盛 秀嗣,田川美穂,若園知尊,半田 壮,乾絵美子,愛須奈央,田村和寛,中村 元, 松岡俊行,大橋啓一,西脇弘一:メトトレキサート硝子体腔内投与を要した眼内悪性リ ンパ腫の1例,眼科臨床紀要 2014;7(3):185-189.
- 2. 西脇弘一:【網膜剥離診療】病態,術前準備,検査,術後注意指導,眼科 2014;56(9): 1035-1041.

◇学 会

(国内学会)

- 一般演題(口演)
- 1. 乾絵美子, 半田 壮, 田川美穂, 松原みどり, 田村和寛, 大橋啓一, 西脇弘一: 当院における術式別の手術件数推移. 第65回京大眼科同窓会学会, 2014.10.26, 京都
- 2. 西脇弘一:インストラクションコース 疾患別眼科連携パスの普及を目指して. 第68回 日本臨床眼科学会, 2014.11.16, 神戸
- 3. 西脇弘一:教育セミナー 眼科手術の基本. 第38回日本眼科手術学会総会, 2015.1.30, 京都

◇研 究 会

- 一般演題(口演)
- 1. 西脇弘一: 双方向抗 VEGF 療法パスの試み. 第8回奈良病診連携集談会,2014.4.26, 奈良
- 2. 乾絵美子, 愛須奈央, 半田 壮, 田川美穂, 松原みどり, 田村和寛, 大橋啓一, 西脇弘 一:パクリタキセル投与中に黄斑浮腫をきたした2例. 第16回奈良県黄斑疾患研究 会, 2014.5.15, 奈良
- 3. 半田 壮,乾絵美子,愛須奈央,田川美穂,松原みどり,田村和寛,大橋啓一,西脇弘一:浸出型加齢黄斑変性症に対するラニビズマブ硝子体注射の経過.第17回奈良県黄斑疾患研究会,2014.10.2,奈良
- 4. 半田 壮,西脇弘一:当院での加齢黄斑変性症に対するラニビズマブ硝子体投与の治療 成績. 第44回天理臨床懇話会,2014.10.23,天理
- 5. 乾絵美子, 西脇弘一: 当院における線維柱帯切開術の手術成績. 第44回天理臨床懇話会, 2014.10.23, 天理
- 6. 松原みどり, 西脇弘一: 当院における2013年の網膜剥離手術成績. 第44回天理臨床懇話

- 会, 2014.10.23, 天理
- 7. 乾絵美子, 西脇弘一:輪状締結術, 毛様体凝固, 強膜毛様体縫合術が奏功した外傷性低 眼圧黄斑症の1例. 第45回天理臨床懇話会, 2015.3.5, 天理
- 8. 半田 壮, 西脇弘一:間質性肺炎に合併したサイトメガロウイルス網膜炎の1例. 第45 回天理臨床懇話会, 2015.3.5, 天理
- 9. 田川美穂, 西脇弘一: 当院における近視性脈絡膜新生血管の治療成績. 第45回天理臨床 懇話会, 2015.3.5, 天理

◇その他の講演

- 1. 西脇弘一:高齢者の眼疾患. 奈良県薬剤師会生涯研修セミナー, 2014.4.24, 橿原(奈良)
- 2. 西脇弘一:黄斑疾患の手術療法. 第1回黄斑疾患フォーラム in Hanshin, 2014.5.10, 尼崎(兵庫)
- 3. 西脇弘一: ランチョンセミナー 1 ブドウ膜炎の硝子体手術. 第38回日本眼科手術学会 総会, 2015.1.30, 京都

耳鼻咽喉科

◇書 籍

1. 堀 龍介, 庄司和彦: 亜急性甲状腺炎, 組織球性リンパ節炎などの際のステロイドとの 組み合わせはどうするのか, ENT 臨床フロンティア 耳鼻咽喉科 最新薬物療法マニュ アル 一選び方・使い方, pp104-106, 市村恵一 編集, 中山書店(東京), 2014

◇学術雑誌

(欧 文)

- 1. Kojima T, Mitchell JR¹, Garrett CG¹, Rousseau B¹: Recovery of vibratory function after vocal fold microflap in a rabbit model, The laryngoscope 2014; 124: 481–486.
- 2. Mitchell JR^1 , Kojima T, Wu H^1 , Garrett CG^1 , Rousseau B^1 : Biochemical basis of vocal fold mobilization after microflap surgery in a rabbit model, The laryngoscope 2014; 124: 487-493.
- 3. Kitamura M², Hirano S², Kanemaru S-I³, Kitani Y², Ohno S², Kojima T, Nakamura T⁴, Ito J², et al: Glottic regeneration with a tissue-engineering technique, using acellular extracellular matrix scaffold in a canine model, J Tissue Eng Regen Med 2014; doi: 10.1002/term. 1855
- 4. Kojima T, Van Deusen M¹, Jerome WG⁵, Garrett CG¹, Sivasankar MP⁶, Novaleski CK¹, Rousseau B¹: Quantification of acute vocal fold epithelial surface damage with increasing time and magnitude doses of vibration exposure, PLoS One 2014; 9:e 91615.
- 5. Kojima T, Valenzuela CV¹, Novaleski CK¹, Van Deusen M¹, Mitchell JR¹, Garrett

CG¹, Sivasankar MP⁶, et al: Effects of phonation time and magnitude dose on vocal fold epithelial genes, barrier integrity, and function, The Laryngoscope 2014; 124: 2770–2778.

(邦 文)

- 6. 堀 龍介, 庄司和彦: 【こんなときどうする】頭頸部外科学領域 甲状腺の穿刺吸引細胞診で乳頭癌の診断を得たが, 最大径は10mm 未満と小さい!, JOHNS 2014;30 (9):1333-1334.
- 7. 堀 龍介, 庄司和彦, 浜口清海, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 奥山英晃, 小林徹郎: 顔面神経末梢枝からの逆行性アプローチによる耳下腺腫瘍手術, 日本耳鼻咽喉科学会会報 2014;117:1362-1366.
- 8. 奥山英晃, 庄司和彦, 堀 龍介, 濱口清海, 岡上雄介, 藤村真太郎, 小林徹郎: 顎下腺移行部唾石経口的摘出術の検討, 口腔・咽頭科 2014;27(2):213-216.

◇学 会

(国際学会)

- 一般演題(口演)
- 1. Kojima T, Novaleski CK¹, Valenzuela CV¹, Garrett CG¹, Rousseau B¹: Effects of Increased Phonation Time and Magnitude Dose on Vocal Fold Epithelial Tight and Adherens Junction Gene Expression.The 135th Annual Meeting of the American Laryngological Associatio, 2014.4.14–15, Las Vegas (USA)
- 2. Valenzuela CV¹, Kojima T, Greene S¹, Dharamsi L¹, Novaleski C¹, Garrett CG¹, Rousseau B¹: Characterizing the vocal fold epithelial response to recovery following phonation–induced trauma at the transcriptional level. The American Academy of Otolaryngology–Head and Neck Surgery Annual Meeting, 2014.9.21–24, Orlando, FL (USA)
- 3. Novaleski C¹, Kojima T, Valenzuela CV¹, Chang S⁷, Luo H⁷, Rousseau B¹: In Vivo Suture Model to Elicit Rabbit Phonation. The Fall Voice Conference, 2014.10.23–25, San Antonio (USA)
- 一般演題(ポスター)
- 4. Novaleski CK¹, Kojima T, Luo H⁷, Chang S⁷, Colvin D⁸, Does M⁸, Rousseau B¹: High–Resolution Microimaging of a Rabbit Larynx: Toward the Development of a Three–Dimensional Computational Model to Quantify Mechanical Stresses during Phonotrauma. 9th International Conference on Voice Physiology and Biomechanics, 2014.4.10–12, Salt Lake City (USA)
- 5. Suehiro A⁹, Kojima T, Rousseau B¹: Distribution of Fibroblast Growth Factor Receptors in the Normal Rat Vocal fold. The 135th Annual Meeting of the American Laryngological Association, 2014.4.14–15, Las Vegas (USA)
- 6. Valenzuela CV¹, Kojima T, Novaleski CK¹, Garrett CG¹, Rousseau B¹: Inflammatory and Junctional Complex Gene Expression during Early Phases of

Wound Repair Following Phonotrauma. The 94th Annual Meeting of The American Broncho–Esophagological Association, 2014.4.14–15, Phoenix (USA)

(国内学会)

一般演題(口演)

- 7. 堀 龍介, 庄司和彦, 濱口清海, 岡上雄介, 藤村真太郎, 奥山英晃, 小林徹郎: 鼻中隔 嚢胞の2例. 第115回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 2014.5.15-17, 福岡
- 8. 濱口清海, 庄司和彦, 堀 龍介, 岡上雄介, 藤村真太郎, 奥山英晃, 小林徹郎: 磁気式 ナビゲーションシステムによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術のルーティン化と手術トレーニ ング. 第115回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 2014.5.15-17, 福岡
- 9. 奥山英晃, 庄司和彦, 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 小林徹郎: 小児の 上咽頭より発生した粘液嚢胞の1例. 第329回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会, 2014.6.7, 大阪
- 10. 藤村真太郎, 庄司和彦, 堀 龍介, 濱口清海, 岡上雄介, 奥山英晃, 小林徹郎: 当科における IMRT による中咽頭癌化学放射線同時併用療法の治療成績. 第38回日本頭頸部癌学会, 2014.6.12-13, 東京
- 11. 堀 龍介:パネルディスカッション「突発性難聴の診療ガイドライン」突発性難聴における PGE 1 の作用機序 ―内耳局所投与による新規治療の可能性―. 第76回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会,2014.6.26-27,盛岡(岩手)
- 12. 小林徹郎, 庄司和彦, 堀 龍介, 濱口清海, 岡上雄介, 藤村真太郎, 奥山英晃: 外切開 で摘出した局部床義歯食道異物の1例. 第76回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会, 2014.6.26-27, 盛岡(岩手)
- 13. 堀 龍介:第20回日本耳科学会奨励賞受賞者講演 マウス内耳におけるプロスタグランジン E1 受容体サブタイプの発現.第24回日本耳科学会総会・学術講演会,2014.10.16-18,新潟
- 14. 岡上雄介,堀 龍介,小林徹郎,庄司和彦:Mulleus bar を伴った耳小骨奇形の1例. 第24回日本耳科学会総会・学術講演会,2014.10.16-18,新潟
- 15. 児嶋 剛, 庄司和彦, 堀 龍介, 岡上雄介, 藤村真太郎, 小林徹郎, 奥山英晃: 発声による声帯粘膜損傷の治癒過程. 第66回日本気管食道科学会総会ならびに学術講演会, 2014.11.13-14, 高知
- 16. 小林徹郎, 庄司和彦, 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 奥山英晃: 認知症 で発見が遅れた大きな局部床義歯食道異物の1例. 第66回日本気管食道科学会総会ならびに学術講演会, 2014.11.13-14, 高知
- 17. 庄司和彦, 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 奥山英晃, 小林徹郎: バセドウ病術後再発に対する再手術例. 第25回日本頭頸部外科学会学術講演会, 2015.1.29-30, 大阪
- 18. 堀 龍介, 庄司和彦, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 奥山英晃, 小林徹郎: 顔面神経末梢枝からの逆行性アプローチによる耳下腺腫瘍摘出術の検討. 第25回日本頭頸部外科学会学術講演会, 2015.1.29-30, 大阪

- 19. 児嶋 剛, 庄司和彦, 堀 龍介, 岡上雄介, 藤村真太郎, 奥山英晃, 小林徹郎: 皮膚小 切開による甲状腺片葉切除. 第25回日本頭頸部外科学会学術講演会, 2015. 1. 29-30, 大阪
- 20. 奥山英晃, 庄司和彦, 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 小林徹郎:急性副 鼻腔炎から波及した眼窩骨膜下膿瘍の1例. 第25回日本頭頸部外科学会学術講演会, 2015.1.29-30, 大阪

◇研 究 会

特別講演・教育講演

- 1. 庄司和彦: 頭頸部ルーティン手術について. 第3回頭頸部癌治療セミナー, 2014.9.27, 東京
- 一般演題 (口演)
- 2. 児嶋 剛:発生と声帯上皮バリア機構の物理的損傷について. 第24回京都耳鼻咽喉科研究会, 2014.4.19, 京都
- 3. 岡上雄介: 当科における喉頭癌治療成績と局所進行癌に対する現状. 第24回京都耳鼻咽喉科研究会, 2014.4.19, 京都
- 4. 藤村真太郎: 声道モデルを用いた病的音声解析の試み. 第24回京都耳鼻咽喉科研究会, 2014.4.19, 京都
- 5. 奥山英晃: 顎下腺移行部唾石経口的摘出術の検討. 第24回京都耳鼻咽喉科研究会, 2014.4.19、京都
- 6. 児嶋 剛: 当科での内視鏡下鼻副鼻腔手術の現状. 第17回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会, 2014.7.26, 奈良
- 7. 児嶋 剛: 当科での鼓室形成術 I 型の検討. 第17回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会, 2014.7.26, 奈良
- 8. 岡上雄介:外耳道癌の1例. 第17回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会,2014.7.26,奈良
- 9. 岡上雄介: 当科でのアブミ骨手術について. 第17回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会, 2014.7.26, 奈良
- 10. 藤村真太郎: 鼻口蓋管嚢胞の1例. 第17回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会,2014.7.26, 奈良
- 11. 藤村真太郎: 難治性耳漏に対しての鼓室形成術. 第17回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会, 2014.7.26, 奈良
- 12. 奥山英晃: 当科での選択的後鼻神経切断術について. 第17回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会,2014.7.26,奈良
- 13. 奥山英晃:急性副鼻腔炎から波及した眼窩骨膜下膿瘍の1例. 第17回北和耳鼻咽喉科病 診連携懇話会,2014.7.26,奈良
- 14. 小林徹郎:側頭骨外傷後に生じたコレステリン肉芽腫の1例. 第17回北和耳鼻咽喉科病 診連携懇話会,2014.7.26,奈良
- 15. 小林徹郎: 耳下腺ワルチン腫瘍核出術例. 第17回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会, 2014.7.26, 奈良
- 16. 岡上雄介, 堀 龍介, 児嶋 剛, 藤村真太郎, 奥山英晃, 小林徹郎, 庄司和彦: 当科で

- のアブミ骨手術の現状と成績. 第79回奈良県耳鼻咽喉科研修会, 2014.10.4, 奈良
- 17. 藤村真太郎: 声道モデルを用いた病的音声解析の試み ― 第2報. 第24回京都耳鼻咽喉 科研究会, 2014.12.6, 京都
- 18. 藤村真太郎, 庄司和彦, 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 奥山英晃, 小林徹郎: 診断に 苦慮している頬部から頭蓋底に進展した腫瘤性病変例. 第29回近畿耳鼻咽喉科手術手技 研究会, 2015.1.31, 大阪
- 19. 堀 龍介:最近の臨床および研究について. 第6回東和耳鼻咽喉科医療研究会, 2015.2.14, 奈良
- 20. 小林徹郎, 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 奥山英晃, 庄司和彦: 炭酸ガスレーザーによるアレルギー性鼻炎治療成績. 第80回奈良県耳鼻咽喉科研修会, 2015.3.14, 橿原(奈良)
 - (凡例) 1 = Vanderbilt University Otolaryngology, 2 = 京都大学医学研究科耳鼻咽喉科頭頸部外科, 3 = 北野病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科, 4 = 京都大学再生医科学研究所臓器再建応用分野, 5 = Vanderbilt University Pathology, Microbiology and Immunology, 6 = Purdue University Speech, Language, and Hearing Sciences, 7 = Vanderbilt University, Mechanical Engineering, 8 = Vanderbilt University, Institute of imaging Science, 9 = 神戸市立医療センター中央市民病院耳鼻咽喉科

形成外科

◇学 会

(国内学会)

- 一般演題(口演)
- 1. 萩原佳奈子,本間幸恵,義本裕次:頭蓋骨腫瘍摘出後の陥凹変形に対しハイドロキシアパタイトコラーゲン複合体を用いて再建を行った1例. 第108回関西形成外科学会学術集会,2014.12.21,大阪
- 2. 本間幸恵, 義本裕次, 萩原佳奈子:慢性涙嚢炎における治療戦略~ナビゲーション併用 鼻内視鏡下 DCR~. 第109回関西形成外科学会, 2015.3.8, 京都
- 3. 徳力俊治¹, 高鍬広章¹, 本間幸恵, 義本裕次, 大井宏実¹: 切除後に悪性腫瘍と判断する も断端陰性のため追加切除を行わなかった皮膚軟部腫瘍症例についての検討. 第109回 関西形成外科学会, 2015.3.8, 京都
- 一般演題(ビデオ)
- 4. 義本裕次,永森 圭,萩原佳奈子:皮膚非結核性抗酸菌症に対するエタノール硬化療法の試み. 第57回日本形成外科学会総会・学術集会,2014.4.9-11,長崎

◇研 究 会

一般演題(口演)

1. 本間幸恵,義本裕次,萩原佳奈子:顔面神経完全麻痺に対し遊離筋移植に静的再建を併用した症例. 第28回奈良県形成外科研究会,2015.2.6,奈良

(凡例) 1=公立豊岡病院形成外科, 2=大井医院

整形外科

◇学術雑誌

(欧 文)

- 1. Kamiya N, Yamaguchi R¹, Aruwajoye O¹, Adapala NS¹, Kim HK¹: Development of a Mouse Model of Ischemic Osteonecrosis, Clin Orthop Relat Res 2015; 473(4): 1486–1498.
- 2. Kamiya N, Yamaguchi R¹, Adapala S¹, Chen E¹, Neal D¹, BSa O'Brien J¹, Kim HK¹, et al: Legg-Calvé-Perthes Disease Produces Chronic Hip Synovitis and Elevation of Interleukin-6 in the Synovial Fluid. J Bone Miner Res 2015; doi: 10.1002/jbmr.2435
- 3. Sharma S¹, Londono D², Eckalbar WL³, Gao X¹, Zhang D¹, Mauldin K¹, Kamiya N, et al (TSRHC Scoliosis Clinical Group; Japan Scoliosis Clinical Research Group): PAX 1 enhancer locus is associated with susceptibility to idiopathic scoliosis in females, Nat Commun 2015; 6:6452.
- 4. Kim HK¹, Feng GS⁴, Chen D⁵, King PD⁶, Kamiya N: Targeted Disruption of Shp 2 in Chondrocytes Leads to Metachondromatosis with Multiple Cartilaginous Protrusions, J Bone Miner Res 2014; 29(3): 761–769.
- 5. Kim HKW¹, Aruwajoye O¹, Du J¹, Kamiya N: Local Administration of Bone Morphogenetic Protein-2 and Bisphosphonate During Non-Weight Bearing Treatment of Ischemic Osteonecrosis of the Femoral Head: An Experimental Investigation in Immature Pigs, J Bone Joint Surg Am 2014; 96(18): 1515-1524.
- 6. Paria N¹, Cho TJ¹, Choi IH¹, Kamiya N, Kayembe K⁸, Kim HK¹, Rios JJ¹, et al: Neurofibromin Deficiency–Associated Transcriptional Dysregulation Suggests a Novel Therapy for Tibial Pseudoarthrosis in NF 1, J Bone Miner Res 2014;29 (12):2636–2642.
- 7. Kamiya N, Kim HK¹, King PD¹: Regulation of bone and skeletal development by the SHP-2 protein tyrosine phosphatase, Bone 2014; 69:55-60.

(国際学会)

一般演題 (口演)

- 1. Kamiya N, Shuxian L¹, Phipps M¹, Aruwajoye O¹, Feng JQ¹, Kim HKW¹: Targeted Disruption of BMP Signaling Through Type IA Receptor (BMPRIA) in Osteocyte Leads to Dramatic Increase in Bone Density and Mechanical Strength. The 60 th Annual Meeting of Orthopaedic Research Society, 2014.4.28, Las Vegas, NV (USA)
- 2. Yamaguchi R¹, Kamiya N, Adapala NS¹, Chen E¹, Neal D¹, Drissi H¹, Kim HK¹: Legg-Calvé-Perthes Disease Produces Chronic Hip Synovitis and Elevation of Interleukin-6 in the Synovial Fluid. The 60th Annual Meeting of Orthopaedic Research Society, 2014.4.28, Las Vegas, NV (USA)
- 3. Kim HKW¹, Aruwajoye O¹, Du J¹, Kamiya N: Local Administration of BMP-2 and Ibandronate Improves Bone Healing During Non-Weight Bearing Treatment of Ischemic Osteonecrosis of the Femoral Head in Immature Pigs. Annual Meeting of the Pediatric Orthopaedic Society of North America 2014, 2014.4.30, Hollywood, CA (USA)
- 4. Kamiya N¹, Kim HKW¹: Mechanisms to Induce Inflammatory Cytokine Interleukin 6 Following Ischemic Osteonecrosis. Annual Meeting of the Pediatric Orthopaedic Society of North America 2014, 2014.4.30, Hollywood, CA (USA)

(国内学会)

一般演題 (口演)

5. 神谷宣広, Kim HKW¹: 小児大腿骨頭壊死症における関節軟骨の役割:炎症性サイトカインインターロイキン6の分泌. 第28回日本軟骨代謝学会, 2015.3.7, 東京

◇研 究 会

一般演題(口演)

- 1. 西松秀和, 大庭真央, 関 賢二, 林 良一: Chiari 骨盤骨切り術と Shelf 形成術長期 例の臼蓋レ線変化について. 第32回奈良骨・関節研究会, 2014.4.5, 奈良
- 2. 西松秀和, 大庭真央, 関 賢二, 林 良一:第五中足骨基部有痛性副骨疑いに対する骨接合術の一例. 第17回奈良スポーツ医学研究会, 2014.7.19, 奈良
- 3. 大庭真央, 西松秀和, 関 賢二, 林 良一: 腰椎 XLIF 術後に再手術を要した1例. 第 12回まほろば整形勉強会, 2014.9.5, 宇陀(奈良)
- 4. 神谷宣広, 西松秀和, Kim HKW¹:ペルテス病の分子レベルでの病態解析. 第55回近畿小児整形外科懇話会, 2015.1.24, 奈良
- 5. 大庭真央, 西松秀和, 関 賢二, 林 良一: XLIF 症例報告 その2. 第13回まほろば 整形勉強会, 2015. 2. 13, 奈良
- 6. 大庭真央, 西松秀和, 関 賢二, 林 良一: 頸椎 OPLL に対する前方除圧固定術. 第 13回まほろば整形勉強会, 2015. 2. 13, 奈良
- 7. 大庭真央,西松秀和,関 賢二,林 良一:CPO(Curved Periacetabular Osteotomy)

の手術症例. 第13回まほろば整形勉強会, 2015.2.13, 奈良

◇院内集談会

- 1. 西松秀和: 股膝関節疾患について それらの疾患のとらえ方 治療法 変形性関節症を 中心に、平成26年度病棟研修会,2014.6.25,東5病棟
- 2. 西松秀和: 転倒転落インシデント報告について. 平成26年度転倒転落予防強化月間報告会, 2014.10.30, 外来診療棟講堂
 - (凡例) 1 = Center of Excellence in Hip Disorders, Texas Scottish Rite Hospital for Children, 2 = Department of Genetics and Human Genetics Institute, Rutgers University, 3 = Department of Bioengineering and Therapeutic Sciences, Institute for Human Genetics, University of California San Francisco, 4 = Department of Pathology and Division of Biological Sciences, University of California San Diego, 5 = Department of Biochemistry, Rush University Medical Center, 6 = Department of Microbiology and Immunology, University of Michigan Medical School, 7 = Division of Pediatric Orthopaedics, Seoul National University Children's Hospital, 8 = Baylor Institute for Immunology Research

泌尿器科

◇学術雑誌

(邦 文)

1. 伊藤克弘, 上戸 賢, 砂田拓郎, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘:腹腔鏡下 腎部分切除術を施行し傍糸球体細胞腫 (レニノーマ) の1例, 日本泌尿器科学会雑誌 2014;105(4):202-206.

◇学 会

(国内学会)

- 一般演題 (口演)
- 1. 砂田拓郎, 伊藤克弘, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 腎癌に対する分子標的治療薬 neoadjuvant療法の経験. 第102回日本泌尿器科学会総会, 2014.4.24, 神戸
- 2. 植月祐次, 伊藤克弘, 上戸 賢, 砂田拓郎, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: 当院における HoLEP の初期治療成績. 第102回日本泌尿器科学会総会, 2014.4.24, 神戸
- 3. 上戸 賢, 伊藤克弘, 砂田拓郎, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろ づ相談所病院における高リスク前立腺癌に対する後腹膜鏡下前立腺全摘除術の検討. 第 102回日本泌尿器科学会総会, 2014.4.26, 神戸
- 4. 川西博晃, 伊藤克弘, 上戸 賢, 砂田拓郎, 加藤敬司, 植月祐次, 奥村和弘:悪性リン

- パ腫診断のための体腔鏡下リンパ節生検の検討. 第102回日本泌尿器科学会総会, 2014.4.26, 神戸
- 5. 伊藤克弘, 植村俊彦, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘:膀胱血管 肉腫の1例. 第226回日本泌尿器科学会関西地方会, 2014.5.24, 高槻(大阪)
- 6. 上戸 賢, 植村俊彦, 伊藤克弘, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: Stauffer 症候群の1例. 第227回日本泌尿器科学会関西地方会, 2014.9.20, 大津(滋賀)
- 7. 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 前立腺悪性リンパ腫の1例. 第227回日本泌尿器科学会関西地方会, 2014.9.20, 大津(滋賀)
- 8. 川西博晃, 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 奥村和弘: 腹腔鏡下 膀胱全摘術 —天理よろづ相談所病院での経験—. 第27回日本内視鏡外科学会総会, 2014.10.2, 福岡
- 9. 上戸 賢, 植村俊彦, 伊藤克弘, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろ づ相談所病院における腎細胞癌に対する腹腔鏡下腎部分切除術の治療成績. 第79回日本 泌尿器科学会東部総会, 2014.10.13, 横浜
- 10. 加藤敬司, 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろ づ相談所病院における単一術者のロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術の初期治療成績 と同時期に施行した LRP との比較検討. 第79回日本泌尿器科学会東部総会, 2014. 10. 14, 横浜
- 11. 植月祐次, 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: TURP 経験が少ない術者の HoLEP 治療成績の検討. 第66回西日本泌尿器科学会総会, 2014.11.7, 倉敷(岡山)
- 12. 伊藤克弘, 植村俊彦, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 当院における腹腔鏡下膀胱全摘除術の検討. 第66回西日本泌尿器科学会総会, 2014.11.8, 倉敷(岡山)
- 13. 奥村和弘:腹腔鏡下前立腺全摘除術における治療成績向上のための手術手技の工夫. 第 28回日本泌尿器内視鏡学会, 2014.11.26, 福岡
- 14. 川西博晃, 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 奥村和弘: 天理よろ づ相談所病院における体腔鏡下前立腺全摘除術の手術成績. 第28回日本泌尿器内視鏡学会, 2014.11.26, 福岡
- 15. 伊藤克弘, 植村俊彦, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘:後期高齢者に対する腹腔鏡下膀胱全摘除術の周術期成績. 第28回日本泌尿器内視鏡学会, 2014.11.27, 福岡
- 16. 奥村和弘: 泌尿器腹腔鏡手術を効率的に,確実に. 第28回日本泌尿器内視鏡学会, 2014.11.27,福岡
- 17. 植月祐次, 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: TURP 経験が少ない術者の HoLEP 治療成績の検討. 第28回日本泌尿器内視鏡学会, 2014. 11. 27, 福岡
- 18. 植村俊彦、伊藤克弘、上戸 賢、加藤敬司、植月祐次、川西博晃、奥村和弘:天理よろ

- づ相談所病院における腎細胞癌に対する体腔鏡下手術の初期治療成績. 第28回日本泌尿器内視鏡学会, 2014.11.27, 福岡
- 19. 加藤敬司,植村俊彦,伊藤克弘,上戸 賢,植月祐次,川西博晃,奥村和弘:天理よろづ相談所病院におけるロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術の初期治療成績. 第28回日本泌尿器内視鏡学会,2014.11.28,福岡
- 20. 伊藤克弘, 植村俊彦, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: RALP 術式の工夫. 第86回日本泌尿器科学会宮崎地方会, 2015.1.17, 宮崎
- 21. 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 局在診断に FDG-PET が有用であった 123 I-MIBG シンチグラフィ陰性褐色細胞腫の1例. 第 228回日本泌尿器科学会関西地方会, 2015.1.31, 奈良

一般演題(ポスター)

22. 上戸 賢, 植村俊彦, 伊藤克弘, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろづ相談所病院における腎細胞癌に対する腹腔鏡下腎部分切除術の治療成績. 第28回日本泌尿器内視鏡学会, 2014.11.28, 福岡

◇研究会発表

一般演題(口演)

- 1. 川西博晃, 伊藤克弘, 上戸 賢, 砂田拓郎, 加藤敬司, 植月祐次, 奥村和弘: 天理よろ づ相談所病院における RALP 初期成績. 第12回北和排尿障害懇話会, 2014.5.23, 奈良
- 2. 伊藤克弘, 植村俊彦, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: RALP 術式の工夫. 第33回泌尿器科手術研究会, 2015.1.24, 横浜
- 3. 植村俊彦: 天理よろづ相談所病院における腎透析科研修について. 第19回天理泌尿器科 懇話会, 2015. 2. 24, 奈良
- 4. 加藤敬司,植村俊彦,伊藤克弘,上戸 賢,植月祐次,川西博晃,奥村和弘:天理よろづ相談所病院におけるロボット支援前立腺全摘除術の術式確定と初期成績.第21回奈良県内視鏡下手術研究会,2015.2.28,奈良
- 5. 伊藤克弘, 植村俊彦, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: RALP の最近の術式の工夫+α. 第13回北和排尿障害懇話会, 2015.3.27, 奈良

腎 透 析 科

◇学術雑誌

(邦 文)

1. 奥村紀子,金子嘉志:【腹膜透析2014】当院での非結核性抗酸菌によるトンネル感染 5 例,腎と透析 2014;77(別冊):149-150.

◇学 会

(国内学会)

一般演題 (口演)

- 1. 奥村紀子,金子嘉志,奥村秀弘:当院でのSEALPTFE 人工血管の使用経験.第59回日本透析医学会学術集会総会、2014.6.14、神戸
- 2. 植村俊彦, 奥村紀子, 長野広之, 金子嘉志, 上戸 賢, 奥村和弘: 大網巻絡を繰り返し PD を断念した1例. 第39回奈良透析学術総会, 2015.2.1, 奈良

◇その他の講演

- 1. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ、原理、手術、平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修、2014.4.24、天理
- 2. 奥村紀子: CAPD 療法合併症について. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2014.4.24, 天理
- 3. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ、原理、手術、平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修、2014.5.22、天理
- 4. 奥村紀子: CAPD 療法合併症について. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2014.5.22、天理
- 5. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ、原理、手術、平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修、2014.6.26、天理
- 6. 奥村紀子: CAPD 療法合併症について. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2014.6.26, 天理
- 7. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ,原理,手術. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修,2014.7.24,天理
- 8. 奥村紀子: CAPD 療法合併症について. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2014.7.24, 天理
- 9. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ、原理、手術. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2014.9.25、天理
- 10. 奥村紀子: CAPD 療法合併症について. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2014.9.25, 天理
- 11. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ,原理,手術. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修,2014.10.23,天理
- 12. 奥村紀子: CAPD 療法合併症について. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2014.10.23, 天理
- 13. 金子嘉志: 当院血液浄化センターの2014年度業務実績. 第7回バスキュラーアクセス勉強会, 2014.10.30, 天理
- 14. 金子嘉志,中山泰秀¹:体内で組織を作る新しい再生医療技術の臨床研究. 第7回バスキュラーアクセス勉強会,2014.10.30,天理
- 15. 金子嘉志:腹膜透析の基礎知識. 第2回腹膜透析看護セミナー,2014.11.15,奈良
- 16. 奥村紀子: 「日本腹膜透析医学会 CAPD 研修施設」にご招待. 第2回腹膜透析看護セ

ミナー, 2014.11.15, 奈良

- 17. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ,原理,手術. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修,2014.11.27,天理
- 18. 奥村紀子: CAPD 療法合併症について. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2014.11.27, 天理
- 19. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ,原理,手術. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修,2014.12.25,天理
- 20. 奥村紀子: CAPD 療法合併症について. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2014.12.25、天理
- 21. 奥村紀子: CAPD 療法の位置づけ,原理,手術. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修,2015.1.22,天理
- 22. 奥村紀子: CAPD 療法合併症について. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015.1.22, 天理
- 23. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ,原理,手術. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修,2015.2.26,天理
- 24. 奥村紀子: CAPD 療法合併症について. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015. 2. 26, 天理
- 25. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ,原理,手術. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修,2015.3,26,天理
- 26. 奥村紀子: CAPD 療法合併症について. 平成26年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015. 3. 26, 天理

(凡例) 1 = 国立循環器病研究センター研究所生体医工学研究室

麻 酔 科

◇学術雑誌

(邦 文)

1. 松川志乃¹,石井久成,福田和彦¹:人工心肺離脱時の難治性心室頻拍(VTストーム) に対してニフェカラントが著効した症例,Cardiovascular Anesthesia 2014;18 (1):25-27.

◇学 会

(国内学会)

特別企画(シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 石井久成:小児心臓血管手術の周術期管理における最近の話題. 日本心臓血管麻酔科学会第19回学術大会,2014.9.20-22,吹田(大阪)

一般演題(口演)

- 2. 浜川綾子, 位田みつる, 橋本亜希, 福本倫子, 西田隆也, 石井久成: 開心術患者の周術期におけるデクスメデトミジンの投与開始時期が周術期経過に及ぼす影響. 日本麻酔科学会第61回学術集会, 2014.5.15-17, 横浜
- 3. 浜川綾子, 橋本亜希, 石井久成:経食道心エコー図によって急性大動脈解離の左冠動脈 孔への波及が診断された2症例. 日本心臓血管麻酔科学会第19回学術大会, 2014.9.20-22, 吹田(大阪)
- 4. 橋本亜希,神原篤志²,山本芳央²,家村順三²:右内頚静脈穿刺により挿入したカテーテルが右内胸静脈に迷入し右内胸動脈採取時に発見された症例.日本心臓血管麻酔科学会第19回学術大会,2014.9.20-22,吹田(大阪)

一般演題(ポスター)

5. 位田みつる,石井久成:低肺機能患者および筋萎縮性側索硬化症患者に対し,硬膜外麻酔とデクスメデトミジンを用いて管理した意識下胸腔鏡下手術の2症例.日本臨床麻酔学会第34回大会,2014.11.2,東京

(凡例) 1=京都大学医学部附属病院,2=岡波総合病院

歯科・歯科口腔外科

◇学 会

(国内学会)

一般演題(口演)

- 1. 川本知明,野田隆之,新谷素子,水田法彦:ビスフォスフォネート系薬剤関連顎骨壊死 との鑑別が困難な上顎骨放線菌症の一例. 第68回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会(日 本医学会第31分科会),2014.5.8,東京
- 2. 川本知明,野田隆之,新谷素子,水田法彦:口蓋に発生した動静脈奇形の一例. 第59回 公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会,2014.10.18,千葉
- 3. 野田隆之,新谷素子,内田 浩,由井俊平,川本知明:当科における角化嚢胞性歯原性腫瘍の検討.第59回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会,2014.10.18,千葉一般演題(ポスター)
- 4. 川本知明,野田隆之,新谷素子:下顎骨骨折が誘因となり偽痛風が疑われた一症例.第 34回日本歯科薬物療法学会学術大会,2014.6.22,大阪
- 5. 中嶋愛里, 北前由美子, 黒田典代, 鴻池智恵, 坪嶋利加子, 前田梓美, 森本有未, 小西智子: T病院における歯周初期治療終了患者の分析 ―歯周初期治療の課題―. 日本歯科衛生学会 第9回学術大会, 2014.9.15, さいたま

◇一般向け

(講 演)

1. 黒田典代:糖尿病と歯周病. 大淀町保健センター栄養展, 2014.11.15, 大淀(奈良)

放 射 線 部

◇書 籍

【診断部門】

- 1. 谷口尚範:胆管癌のスキップリージョン,画像診断+IVR ヒヤリ・ハット,pp55-56, 放射線診療安全向上研究会 編集,南江堂(東京),2015
- 2. 谷口尚範:肝動注リザーバーカテーテルが逸脱?,画像診断+IVR ヒヤリ・ハット,pp 249-250,放射線診療安全向上研究会 編集,南江堂(東京),2015
- 3. 谷口尚範: PTCD~内瘻化の経過中に度重なる出血が!, 画像診断 + IVR ヒヤリ・ハット, pp267-269, 放射線診療安全向上研究会 編集, 南江堂(東京), 2015

◇学術雑誌

(欧 文)

【診断部門】

- Kageyama T, Isohisa A, Mori N, Suenaga T: Contrast-enhanced magnetic resonance imaging in carbamazepine-induced aseptic meningitis, Cephalalgia 2015; doi: 10.1177/0333102415576722
- 2. Sakamoto N, Yamaguchi M¹, Sofue K¹, Muradi A¹, Idoguchi K¹, Okada T¹, Ueshima E¹: Modified interventional obliteration for variceal hemorrhage from elevated jejunum after pylorus-preserving pancreatoduodenectomy, Jpn J Radiol 2014; 32 (8): 87–490.
- 3. Muradi A^1 , Yamaguchi M^1 , Okada T^1 , Nomura Y^1 , Idoguchi K^1 , Ueshima E^1 , Sakamoto N^1 , et al: Technical and outcome considerations of endovascular treatment for internal iliac artery aneurysms, Cardiovasc Intervent Radiol 2014; 37(2):348-354.
- 4. Muradi A¹, Yamaguchi M¹, Sakamoto N, Okada T¹, Idoguchi K¹, Sugimoto K¹: Successful n-butyl cyanoacrylate embolization of a spontaneous rupture of the internal mammary artery in a patient with myelodysplastic syndrome: report of a case, Surg Today 2014; 44(3): 564–567.

(邦 文)

- 5. 野間恵之: UIP の画像所見 レポートに"間質性肺炎"ではなく"UIP パターンの間質性肺炎"と書くべき時、臨床放射線 2014;59(7):902-908.
- 6. 野間恵之:びまん性肺疾患の画像診断 ①特発性間質性肺炎,呼吸 2014;33:1121-

1124.

- 7. 野間恵之: びまん性肺疾患の画像診断 ②過敏性肺炎, じん肺, 肺胞タンパク症など, 呼吸 2014;33:1226-1229.
- 8. 野間恵之: 【胸部画像のとらえ方】胸部 CT の所見のとり方と鑑別のポイント 全体的 なポイント, 呼吸器内科 2014;26(5):347-351.
- 9. 谷口尚範:内臓動脈瘤コイリング;総論,デバイスについて,日本 IVR 学会雑誌 2014;29(3):291-298.
- 10. 西本優子:the key to case of June, 画像診断 2014;34(9):1076-1078.
- 11. 西本優子: リンパ路間質って何ですか?, 画像診断 2014;34(8):880-881.
- 12. 西本優子:よくあるリンパ路病変の種類と画像所見について教えて下さい,画像診断 2014;34(8):882-883.
- 13. 西本優子, 野間恵之, 谷口尚範, 延原正英, 野口峻二郎, 西岡真美, 小田晃義: HRCT による UIP パターンの診断 時間的・空間的不均一の評価を中心に, 臨床放射線 2015;60(1):28-34.
- 14. 西本優子, 野間恵之: 【身につけたい・知っておきたい肺炎診療】救急外来でみる肺炎肺炎の画像診断と鑑別すべき疾患・病態, 月刊レジデント 2014; 7(11):14-21.

◇学 会

(国際学会)

特別講演・教育講演

【診断部門】

1. Noriaki Sakamoto: Radiological Placement of Central Venous Port: Technical Tips and Tricks. 15th Asian Oceanian Congress of Radiology (AOCR 2014), 2014.9.26, 神戸

一般演題(ポスター)

【診断部門】

- 2. Hirotaka Tomimatsu: Preoperative Arterial Embolization sith Lipiodol for Percutaneous Cryoablation to Renal Tumors. CIRSE(Cardiovascular and Interventional Radiological Society European Congress) 2014, 2014.9.13–17, Glasgow (England)
- 3. T Suga, T Misaki, T Oda, M Nishioka, S Noguchi, M Nakamura, S Noma: The value of FDG-PET/CT for the diagnosis of Rheumatoid arthritis on patients with malignancies. ECR 2015 European Congress of Radiology, 2015.3.4–8, Vienna (Austria)

(国内学会)

特別講演・教育講演

【診断部門】

4. 野間恵之:間質性肺疾患の画像診断. 第54回日本呼吸器学会臨床呼吸機能講習会, 2014.8.29, 東京

【技師部門】

- 5. 錦 成郎: MR 研究の進め方. 日本放射線技術学会 第7回 MR セミナー (上級編) ステップアップセミナー, 2014.8.24, 東京
- 6. 錦 成郎: 卒後教育と臨床研究. 日本放射線技術学会講師派遣事業「研究法入門」, 2014.12.16, 大阪

特別企画(シンポジウム・パネルディスカッション)

【診断部門】

7. 野間恵之:特発性間質性肺炎の CT-pathologic correlation. 第54回日本呼吸器学会 会長特別企画, 2014.4.25, 大阪

一般演題 (口演)

- 8. 中村匡希,森 暢幸,神辺大輔,島 淳,齋藤広美,三田裕樹,横田悠介,堀之内宏樹,末長敏彦,野間恵之:糖尿病における片側線条体のT1強調画像高信号・CT高吸収:経時変化の追えた自験2例と文献的考察.第73回日本医学放射線学会総会,2014.4.12,横浜
- 9. 西本優子, 野間恵之, 延原正英, 齋藤広美, 菅 剛, 楠 直明, 谷口尚範, 田口善夫, 本庄 原, 小橋陽一郎: what is spatial and temporal heterogeneity of IPF/UIP pattern on HRCT?. 第73回日本医学放射線学会総会, 2014.4.10-13, 横浜
- 10. 延原正英, 野間恵之, 西本優子, 楠 直明, 三田裕樹, 堀之内宏樹, 中村匡希: CT characteristics of the anti-ARS autoantibody syndrome; Correlation with VATS lung biopsy and the clinical course. 第73回日本医学放射線学会総会, 2014.4.10-13, 横浜
- 11. Sanda Y, Sakamoto N, Taniguchi T, Nakamura M, Mori N, Suga T, Noma S, Mizuno A, Nishina T, Yamanaka K: Internal iliac artery coil embolization prior to EVAR: effect of total occlusion of the internal iliac artery versus residual flow. 第73回日本医学放射線学会総会,2014.4.12,横浜
- 12. Tsuyoshi Suga, Takashi Misaki, Satoshi Noma, Naoaki Kusunoki, Nobuyuki Mori, Hiromi Saitou, Yuusuke Yokota: Wegener granulomatosis on FDG-PET. 第73回日本医学放射線学会総会, 2014.4.12, 横浜
- 13. Nakamura M, Mori N, Kanbe D, Shima A, Saitou A, Suenaga T, Noma S: Striatal hyperintensity on T1WI and hyperdensity on CT inhyperglycemia: Clinicoradiological consideration of two cases and review of literature. 第73回日本医学放射線学会総会,2014.4.12,横浜
- 14. 西岡真美, 西本優子, 野間恵之, 小田晃義, 野口峻二郎, 諏訪達也, 中村匡希: Anomalous unilateral single pulmonary vein の1例. 日本医学放射線学会第307回関西地方会, 2014.6.21, 大阪
- 15. 森 暢幸,山崎 良,日浦之和,三田裕樹,中村匡希,小田晃義,西岡真美,野間恵之: 局所励起法を用いた拡散強調画像のゆがみ低減へのこころみ:眼窩 - 傍鞍部での初期検

- 討. 第42回日本磁気共鳴医学会大会, 2014.9.18-20, 京都
- 16. 野口峻二郎, 西本優子, 野間恵之, 田口義夫, 小橋陽一郎: Multicentric Castleman's disease 3 例の画像所見. 日本医学放射線学会第308回関西地方会, 2014.10.25, 大阪
- 17. 森 暢幸,西岡真美,野口峻二郎,小田晃義,中村匡希,三田裕樹,延原正英,西本優子,谷口尚範,野間恵之:ZOOMit T 1 SPACE を用いた dark blood imaging:椎骨動脈解離の2例. 第44回日本神経放射線学会,2015.3.6-3.7,名古屋

【技師部門】

- 18. 日浦之和, 山崎 良, 辻 昭夫, 錦 成郎:局所選択励起を併用した EPI-DWI における歪みの低減について. 第42回日本放射線技術学会秋季学術大会, 2014.10.10, 札幌
- 19. 山崎 良, 東慎之介, 日浦之和, 辻 昭夫, 錦 成郎:可変フリップ角のプロファイルカーブの違いが 3 D-T 2 強調像のコントラストに与える影響の検討. 第42回日本放射線技術学会秋季学術大会, 2014.10.10, 札幌
- 20. 錦 一聡, 佐野孝明, 北 宗高, 山崎 良, 宮西忠史, 倉本明宣, 辻 貴裕: 肝切除術 前シミュレーションに用いる 3 DCT 画像について 一撮影プロトコールの検討一. 奈良県放射線技師会学術大会2014, 2014.11.2, 奈良
- 21. 山崎 良, 東慎之介, 日浦之和, 辻 昭夫, 錦 成郎:可変フリップ角のプロファイルカーブの違いが 3 D-T 2 強調像のコントラストに与える影響の検討. 奈良県放射線技師会学術大会2014, 2014.11.2, 橿原(奈良)
- 22. 林 秀隆, 奥野智之, 杉邑芳樹, 玉井佐知子, 鎌塚尚子, 錦 成郎, 末長敏彦:インシ デント報告を増やす取り組み 入力しやすい画面の工夫. 第9回医療の質・安全学会学 術集会, 2014.11.23, 千葉
- 23. 和泉静香,中島藍子,山崎 良,黒田大悟,錦 成郎:MRI 用造影剤がマンモグラフィに与える影響について.平成26年度近畿地域放射線技師会学術大会,2015.2.15,橿原(奈良)

一般演題(ポスター)

- 24. Yokota Y, Suga T, Taniguchi T, Kusunoki N, Mori N, Sakamoto N, Noma S: Radiological features of acinar cell carcinoma of the pancreas. 第73回日本医学放射 線学会総会, 2014.4.12, 横浜
- 25. Sanda Y, Sakamoto N, Taniguchi T, Nakamura M, Horinouchi H, Yokota Y, Saitou H, Nobuhara M, Mori N, Suga T, Kusunoki N, Noma S, Mizuno A, Nishina T, Yamanaka K: Coil embolization of the Internal iliac artery EVAR: Effect of total occlusion of internal iliac artery versus residual flow. 第43回日本 IVR 学会総会, 2014.6.5,奈良
- 26. 富松浩隆,谷口尚範,坂本憲昭,延原正英,西岡真美,野口俊二郎,小田晃義:内瘻化 困難な胆管癌による胆管閉塞に対して経皮的肝内胆管バイパス術が奏功した一例.第43 回日本 IVR 学会総会,2014.6.5-7,奈良

【技師部門】

27. 宮西忠史, 北 宗高, 倉本明宣, 錦 一聡, 佐野孝明, 辻 貴裕: ADCT を用いた冠動脈撮影時の CT 自動露出機構 (CT-AEC) の基礎検討. 日本放射線技術学会第70回総会学術大会, 2014.4.12, 横浜

◇研 究 会

特別講演・教育講演

【診断部門】

- 1. 野間恵之: 見落とし例から学ぶ胸部画像診断 ―胸部単純 X 線写真を中心に―. 第16 回放射線合同交流会, 2014.8.2, 大阪
- 2. 野間恵之:画像診断ワンポイント. 京大合同症例検討会, 2014.11.1, 京都
- 3. 延原正英:乳腺診療の中の MRI. 第89回南大阪 MRI 研究会, 2015.1.29, 堺 (大阪)

一般演題(口演)

- 4. 西岡真美,坂本憲昭,谷口尚範,小田晃義,野口峻二郎,中村匡希,三田裕樹:症例提示. 京奈画像カンファレンス,2014.6.14,奈良
- 5. 西本優子: 胸部単純 X 線写真 自由自在. 撮観の会, 2014.6.14, 天理
- 6. Masaki Nakamura: A case of Aspergillus optic neuritis/ neuropathy. 第34回神経放射線ワークショップ, 2014.6.20, 京都
- 7. 富松浩隆,谷口尚範,坂本憲昭,延原正英,森 暢之,菅 剛,小田晃義:当院で施 行した門脈ステント 4 例. 第57回関西 IVR 研究会, 2014.7.5,大阪
- 8. 延原正英:卵巣腫瘍の一例. 第40回関西 GUR 研究会, 2014.7.25, 大阪
- 9. 野口峻二郎: Multicentric Castleman's disease の一例. 南大阪画像診断研究 会, 2014.8.20, 大阪
- 10. 西本優子:間質性肺炎の読み方 case review. 第4回北海道機能画像診断研究会, 2014.9.13, 札幌
- 11. 西岡真美,坂本憲昭,谷口尚範,小田晃義,野口峻二郎,中村匡希,三田裕樹:症例提示. 青丹よし IVR 倶楽部,2014.9.16,奈良
- 12. Sanda Y, Nishimoto Y, Noma S, Noguchi S, Nishioka M, Oda T, Suwa T, Taguchi Y, Inao T, Kobashi Y: A Case of Pulmonary artery sarcoma. 第28回胸部放射線研究会, 2014.9.26, 神戸
- 13. 小田晃義, 坂本憲昭, 谷口尚範, 富松浩隆, 延原正英, 西岡真美, 野口俊二郎:非解剖 学的大動脈グラフト瘤に対して TEVAR を施行した 1 例. 兵庫 IVR 懇話会, 2014. 10. 11, 大阪
- 14. 諏訪達也,根来慶春,藤井 崇:食道癌に対する化学放射線療法後の晩期障害に関する検討. 京都放射線腫瘍研究会,2014.10.11,京都
- 15. 富松浩隆,谷口尚範,坂本憲昭,延原正英,森 暢之,菅 剛,野口俊二郎:左横隔膜下膿瘍に対する経皮的ドレナージの一例. 第32回放射線診療安全向上研究会,2014.10.18,大阪

- 16. 中村匡希, 小田晃義, 富松浩隆, 延原正英, 坂本憲昭, 谷口尚範, 野間恵之: 経肛門的 茄子挿入により直腸穿孔を来した1例. 第45回神戸放射線医学学術交流会, 2014.11.18, 神戸
- 17. 中村匡希,野口峻二郎,西岡真美,菅剛,森 暢幸,西本優子,野間恵之:経肛門的異物挿入による直腸穿孔の1例. 第40回京奈臨床画像カンファレンス,2015.1.10,京都
- 18. 野口峻二郎, 坂本憲昭, 谷口尚範:食道癌術後の右鎖骨下動脈 再建胃管穿通に対してカバードステント留置による止血術を施行した一例. 第204回関西アンギオ・IVR 研究会, 2015.2.7、大阪
- 19. 小田晃義, 谷口尚範, 富松浩隆, 西岡真美, 野口俊二郎, 中村匡希, 三田祐樹: 経頸静脈的肝生検により診断しえた肝アミロイドーシスの一例. 第58回関西 IVR 研究会, 2015. 2.28, 大阪
- 20. 西岡真美,富松浩隆,谷口尚範,小田晃義,野口峻二郎,中村匡希,三田裕樹:TACE 後に生じたガス産生性肝膿瘍 改訂. 第58回関西 IVR 研究会,2015.2.28,大阪

【治療部門】

21. 諏訪達也:食道癌に対する化学放射線療法後の晩期障害に関する検討. 第38回京都放射線腫瘍研究会,2014.10.11,京都

【技師部門】

- 22. 山田和弥:施設紹介「天理よろづ相談所病院」. 撮診の会・奈良 CR 勉強会 合同勉強会, 2014.6.14, 天理
- 23. 日浦之和:当院の施設と装置 MAGNETOM Skyra(3 T)の紹介. 奈良県 MRconference 9 月定例会, 2014.9.27, 天理

◇その他の講演

- 1. 野間恵之:肺を読む~基礎から一歩その先へ~. 京大画像診断セミナー2014, 2014.4.22, 京都
- 2. 西本優子:胸部画像診断 いろはのい. 放射線専門医会研修医セミナー, 2014.6.29, 西宮(兵庫)
- 3. 野間恵之: 見落とし例から学ぶ胸部画像診断 ─胸部単純 X 線写真を中心に─. 堺市 民病院院内勉強会, 2014.8.21, 大阪
- 4. 西本優子:今日からはじめる胸部単純 X 線写真. 第11回播磨画像診断セミナー, 2014.8.29, 姫路 (兵庫)
- 5. 森 暢幸: Filminterpritation I 中枢神経領域 (4 症例呈示). 兵庫県画像診断勉強会, 2014.11.1, 神戸
- 6. 森 暢幸: 視放線の白質解剖. Neuro-Imaging Refresher's Club, 2014.11.23, 東京
- 7. 野間恵之: 見落し例から学ぶ胸部画像診断. 美作医会学術講演会・CC セミナー, 2015. 3.6、津山(岡山)
- 8. 西本優子:胸部画像診断 症例で学ぶ画像診断のコツ. 三重画像診断セミナー,

2015.3.13, 津 (三重)

- 9. 西本優子:胸部画像診断 症例で学ぶ画像診断のコツ. 八尾画像懇話会,2015.3.14,八尾(大阪)
- 10. 野間恵之: びまん性肺疾患の読影法. 2015年度天の川呼吸器疾患セミナー **EXPERT MEETING**, 2015. 3. 21, 枚方 (大阪)
- 11. 西本優子:肺癌診断のピットフォール. 奈良県放射線部会,2015.3.28,橿原(奈良) 【治療部門】
- 12. 藤井 崇:放射線治療 当院でできること,できないこと.平成26年度がん診療連携拠点病院公開講座 医療従事者対象研修会,2014.9.19,天理

【技師部門】

- 13. 岩井啓介: ガラスバッジ着用者の注意事項と放射線防護. 平成26年度ガラスバッジ着用 者講習会, 2014.4.24, 天理
- 14. 紀太千恵子:マンモグラフィ認定試験について. 平成26年11月大和なでしこ乳腺研究会 定例会,2014.11.14,田原本(奈良)

◇院内集談会

【診断部門】

1. 森 暢幸:教育講演『頭部救急疾患の画像診断 —3 T MRI のある風景—』. 第49回天 理よろづ放射線部研究発表会,2015.3.27,天理

【技師部門】

- 2. 錦 成郎: MR 検査を安全に受けるために. 安全な MR 検査のための知識習得, 2014.5.15, 外来診療棟 5 階講堂
- 3. 錦 成郎: MR 検査を安全に受けるために. 安全な MR 検査のための知識習得, 2014.5.22, 外来診療棟 5 階講堂
- 4. 錦 成郎: MR 検査を安全に受けるために. 安全な MR 検査のための知識習得, 2014.5.29, 北別館第1会議室
- 5. 辻 昭夫:3 T-MR 装置の安全管理. 平成26年度第1回各部署医療安全管理担当者全体 会議, 2014.6.23, 本館7 階講堂
- 6. 錦 成郎:できごとレポートから —MR 検査関連事例を中心に—. 医療安全推進部会 講演会, 2015.1.22, 外来診療棟 5 階講堂
- 7. 佐野孝明, 北 宗高, 錦 一聡, 宮西忠史, 倉本明宣, 辻 貴裕:GE 社製64列 CT Optima と VCT の画質評価. 第49回放射線部院内発表会, 2015.3.26, 外来診療棟 5 階講堂
- 8. 山崎 良,日浦之和,辻 昭夫,錦 成郎:局所選択励起併用 3 D-T 1 強調像における低流速での flow void に関する検討. 第49回放射線部研究発表会,2015.3.26,外来診療棟 5 階講堂
- 9. 山田和弥, 北村一司, 黒田大悟, 錦 成郎:ポータブル撮影における FPD と CR の再撮影頻度の相違に関する検討. 第49回放射線部研究発表会, 2015. 3. 26, 外来診療棟 5 階講堂
- 10. 和泉静香, 中島藍子, 山崎 良, 黒田大悟, 錦 成郎: MRI 用造影剤がマンモグラフィ

に与える影響について. 第49回放射線部研究発表会, 2015.3.26, 外来診療棟5階講堂

- 11. 北村一司,中盛久満,近藤嘉光,寺口昌和:心筋血流シンチグラフィにおける異なるソフトウェアを用いた心機能評価の比較. 第49回放射線部研究発表会,2015.3.26,外来診療棟5階講堂
- 12. 上田幸弘,岩井啓介,倉本三樹,元渕慎介,竹内 康,森本 明,猪田敏行,笹之内洋一:Exactrac を用いた頭部定位照射における位置精度の評価. 第49回放射線部研究発表会,2015.3.26,外来診療棟5階講堂
- 13. 猪田敏行, 宮西忠史, 北 宗高, 辻 貴裕, 佐野孝明: VCT と SPECT-CT の CT 画像の画質比較と画質均一化について. 第49回放射線部研究発表会, 2015. 3. 26, 外来診療棟 5 階講堂

(凡例) 1 = 神戸大学医学部附属病院放射線科・血管内治療センター

放射線部 (RI 部門)

◇書 籍

1. 御前 隆:第2章 臨床知識 **13** Basedow 病:アイソトープ治療,甲状腺疾患診療マニュアル 改訂第2版,pp62-63,田上哲也 他編集,診断と治療社(東京),2014

◇研 究 会

- 一般演題 (口演)
- 1. 御前 隆: 膵癌の術前評価: 心窩部に変な FDG 集積. 第122回核医学症例検討会, 2015.2.7, 尼崎(兵庫)

病理診断部

◇学術雑誌

(欧 文)

1. Fujita K, Ishimaru H, Hatta K, Kobashi Y: Hypereosinophilic syndrome as a cause of fatal thrombosis: two case reports with histological study, J Thromb Thrombolysis 2014; doi: 10.1007/s 11239-014-1151-9

(邦 文)

- 2. 小橋陽一郎,本庄 原,野間恵之,田口善夫,望月吉郎¹: Non-specific interstitial pneumonia (NSIP) pattern,病理と臨床 2014;32(9):976-982.
- 3. 本庄 原, 小橋陽一郎:全身疾患に伴う肉芽腫性疾患. 病理と臨床 2014;32(10): 1127-1133.
- 4. 本庄 原、小橋陽一郎:第64回マクロクイズ、病理と臨床 2014;32(7):775-777.

- 5. 本庄 原、小橋陽一郎:第65回マクロクイズ、病理と臨床 2014;32(8):897-900.
- 6. 本庄 原, 小橋陽一郎:第66回マクロクイズ, 病理と臨床 2014;32(9):1027-1030.
- 7. 本庄 原, 小橋陽一郎:第67回マクロクイズ, 病理と臨床 2014;32(10):1155-1158.
- 8. 本庄 原, 小橋陽一郎:第68回マクロクイズ, 病理と臨床 2014;32(11):1259-1262.
- 9. 本庄 原, 小橋陽一郎:第69回マクロクイズ, 病理と臨床 2014;32(12):1371-1374.

◇学 会

(国内学会)

特別講演・教育講演

- 1. 小橋陽一郎: 症例検討2病理コメンテーター. 第54回日本呼吸器学会学術講演会, 2014.4.26, 大阪
- 一般演題(ポスター)
- 2. 藤田久美,石丸裕康,八田和大:当院において腎生検で検討された高齢者腎症 ―特に 高齢者における膜性増殖性糸球体腎炎について―. 第57回日本腎臓学会総会,2014.7.4, 横浜

◇研 究 会

特別講演・教育講演

- 1. 小橋陽一郎: 間質性肺疾患の病理. 第54回臨床呼吸機能講習会, 2014.8.28, 東京
- 2. 小橋陽一郎:病理解説. 第12回九州びまん性肺疾患完ファランス, 2015.2.21, 福岡一般演題(口演)
- 3. 藤田久美,小橋陽一郎,八田和大,橋本就子,東 光久,石丸裕康:MGUSの経過中に蛋白尿を伴った一例(病理所見呈示). 第4回奈良腎生検組織検討会,2014.8.23,奈良◇院内集談会
 - 1. 藤田久美, 小橋陽一郎, 谷村一輝, 山中治郎, 東 光久, 三宅俊哉, 是枝 哲, 加持雄介, 飯降直男, 木田 肇, 新出明代, 前迫善智, 近藤博和, 八田和大, 西本優子: 発熱と皮疹の経過中に腎障害をきたした70歳代男性例. 第276回院内 CPC, 2014.5.20, 本館南別館3階講義室
 - 2. 藤田久美,小橋陽一郎,上山維晋,中西智子,東 光久,磯久 愛,飯岡 大,前迫善智,田村俊寛,桒田博仁,新出明代,橋本成修,岡野明浩,延原正英:検尿異常精査中に血小板減少,多発血栓症を指摘された70歳代男性例.第277回院内 CPC, 2014.6.17,本館南別館3階講義室
 - 3. 藤田久美,小橋陽一郎,櫻木崇晴,山中 冴,東 光久,羽白 高,中川義久,須美房子,神辺大輔,前迫善智,岡村真一郎:肺癌の治療中に肺炎,腎機能障害をきたした70歳代男性例.第278回院内 CPC,2014.7.15,本館南別館3階講義室
 - 4. 藤田久美,小橋陽一郎,高橋亜由美,水越健太,東 光久,大村亜紀奈,岡野明浩,大 花正也,谷口尚範,野間恵之,田巻庸道,前迫善智,新出明代,安田武洋,古家美幸: 胆管癌の精査中,ERCP後にショックに陥った60歳代男性例.第279回院内CPC, 2014.9.16,本館南別館3階講義室
 - 5. 藤田久美, 小橋陽一郎, 寺田 悟, 相山佑樹, 東 光久, 長野広之, 是 枝哲, 三木通

- 保,上尾太郎,久須美房子,沖永 聡,橋本成修,前迫善智,貝谷和昭,新出明代,桒田博仁,野間恵之:関節リウマチの経過中に卵巣癌多発転移が指摘された80歳代女性例. 第280回院内 CPC,2014.10.21,本館南別館3階講義室
- 6. 本庄 原:分子標的治療薬時代の病理診断. 天理よろづ相談所学術発表会2014, 2014.11.6,本館7階講堂
- 7. 藤田久美,小橋陽一郎,高井利恵子,山川 剛,東 光久,森本千絵,加持雄介,三宅誠,松谷勇人,岡部 誠,前迫善智,新出明代,飯降直男,八田和大,野間恵之:肺炎で入院中に高血糖,左室肥大,腎機能障害を呈した60歳代女性例.第281回院内 CPC,2014.11.18,本館南別館3階講義室
- 8. 藤田久美,本庄 原,小橋陽一郎,今中雅子,庄田有里,東 光久,田中栄作,羽白高,榎本操一郎,森澤利之,神辺大輔,岡村真太郎,石丸裕康,八田和大,西本優子,野間恵之:非定型肺炎として治療中に原因不明の肺塞栓が出現した60歳代男性例.第282回院内 CPC,2015.2.17,本館南別館3階講義室

(凡例) 1 = 姫路医療センター呼吸器内科

臨床検査部

◇書 籍

- 1. 嶋田昌司:検査項目別 POCT の現状と展望 ―その他生理機能検査―, POCT が変える医療と臨床検査, pp78-83, 一般社団法人日本臨床検査自動化学会 POC 技術委員会編集, じほう (東京), 2014
- 2. 畑中徳子:機能検査の基本的考え, 肝・胆道系機能検査, 膵機能検査, 新版 臨床化学 第3版, pp287-292, 片山善章/柏森裕三/長村洋一 編集, 講談社(東京), 2014
- 3. 倉村英二:腎機能検査,新版 臨床化学 第3版,pp292-295,片山善章/柏森裕三/ 長村洋一 編集,講談社(東京),2014
- 4. 伊東裕之: 内分泌機能検査,新版 臨床化学 第3版, pp295-298, 片山善章/柏森裕 三/長村洋一 編集,講談社 (東京), 2014
- 5. 中村彰宏:細菌~Klebsiella pneumoniae 等グラム陰性桿菌~,ウイルス・細菌・真菌・寄生虫同定便覧,pp153-155,技術情報協会 編集,技術情報協会 (東京),2014

◇学 術 雑 誌

(欧 文)

1. Kishimori C, Ohno H: HAM's test and sugar water test Classical diagnostic tests of paroxyamal nocturnal hemoglobinuria (PNH), Tenri Medical Bulletin 2014; 17(2): 114–116.

(邦 文)

2. 畑中徳子:英略語でわかる栄養ケアキーワード集「血液検査一般」, Nutrition Care

2014; 7 (5): 447–449.

- 3. 中村文彦, 古家美幸, 南 睦, 岸森千幸, 津田勝代, 中川美穂, 福塚勝弘, 奥村敦子: 早期の分子寛解獲得後に T 315 I 変異が出現した double Ph 染色体を伴う慢性骨髄性白血病慢性期症例, 日本検査血液学会雑誌 2014;15:186-192.
- 4. 津田勝代,中村文彦:発熱と白血球減少 血小板減少を呈した1症例,日本検査血液学 会雑誌 2014;15(2):208-216.
- 5. 畑中徳子, 松尾収二:ラボクイズ 生化学, 検査と技術 2014;42(10):1254-1254.
- 6. 畑中徳子, 松尾収二:10月号の解答と解説, 検査と技術 2014;42(11):1343-1343.
- 7. 畑中徳子, 松尾収二:ラボクイズ 生化学, 検査と技術 2014;42(13);1426-1426.
- 8. 畑中徳子, 松尾収二:2014年12月号の解答と解説, 検査と技術 2015;43(1):77-77.
- 9. 土屋直道: 異常値をひもとく 原発性マクログロブリン血症の M 蛋白によりヘモグロビンが偽高値となった症例, 臨床検査 2014;58(6):753-759.
- 10. 木下真紀: POCT の検査室管理のきっかけと, 苦労したこと, 悩んだこと, 医療と検査機器・試薬 2014;37(3):315-319.

◇学 会

(国内学会)

特別講演・教育講演

- 1. 中村文彦: 医師の立場から 一貯血式自己血輸血における貯血時の安全性確保への取組 み. 第62回日本輸血・細胞治療学会総会, 2014.5.17, 奈良
- 2. 嶋田昌司, 倉村英二, 畑中徳子, 岡山幸成, 中村文彦: 救急医療, 臨床検査技師諸君が やらねば誰がやる 検体検査部門からの視点. 第31回奈良県医学検査学会, 2014.5.25, 橿原(奈良)
- 3. 土屋直道,中村文彦: 寒冷凝集による赤血球偽低値回避に有用な RBC オプティカル 法. 第15回日本検査血液学会学術集会,2014.7.21,仙台(宮城)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

- 4. 松谷勇人: 救急診療に超音波検査の"知"と"技"を生かす. 日本超音波医学会第87回 学術集会, 2014.5.11, 横浜
- 5. 嶋田昌司:検査診断への展望~その 2 ~. Reversed Clinicopathological Conference. 第63回日本医学検査学会, 2014.5.18, 新潟
- 6. 松谷勇人: 救急診療に超音波検査の "知"と"技"を生かす。第39回日本超音波検査学 会学術集会,2014.6.15,名古屋
- 7. 永井直治,林田雅彦:マルチカラーフローサイトメトリーを用いた形質細胞腫瘍の診断. 第24回日本サイトメトリー学会,2014.6.28,大阪
- 8. 畑中徳子:チーム医療実践セミナー NST 部門の歩みと今後. 第54回日臨技近畿支部 医学検査学会, 2014.9.20, 神戸
- 9. 曽山奉教:ソーリン・グループ欧州インターンシップ ―ドイツ心臓病センター附属技士学校を訪問して―. 第40回日本体外循環技術医学会,2014.10.11,広島
- 10. 吉田秀人: 当院の大動脈手術における体外循環について. 第40回日本体外循環技術医学

- 会大会, 2014.10.12, 広島
- 11. 阿部教行,福田沙織,中村彰宏: PK/PD 理論に基づく投与法を臨床検査に導入するために. 第62回日本化学療法学会西日本支部総会シンポジウム,2014.10.24, 岡山
- 12. 中村文彦: 輸血における認定制度の実情と問題点 認定医の立場から. 第58回日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会, 2014.11.15, 和歌山

一般演題(口演)

- 13. 吉澤 潤, 仁科 健, 水野明宏, 吉岡明治, 北川孝道, 坂口明子, 小林靖雄, 吉田秀人: 当院の下肢静脈瘤治療におけるチーム制の検討. 第34回日本静脈学会総会, 2014.4.17, 名護(沖縄)
- 14. 土屋直道,下村大樹,津田勝代,大峠和彦,岡山幸成,中村文彦:血小板測定における クリオグロブリンの影響を回避する方法.第63回日本医学検査学会,2014.5.17,新潟
- 15. 下村大樹,福田 礼,林田雅彦,大峠和彦,岡山幸成,中村文彦:ダビガトラン血中濃度と活性化部分トロンボプラスチン時間の関係について.第63回日本医学検査学会,2014.5.17,新潟
- 16. 福田 礼,下村大樹,林田雅彦,大峠和彦,岡山幸成,中村文彦:合成リン脂質を用いた APTT 試薬におけるロット間差の検討.第63回日本医学検査学会,2014.5.17,新潟
- 17. 長谷川正行,畑中徳子,岡山幸成,中村文彦:採血業務支援システム (i-pres core) 導入における工夫. 第63回日本医学検査学会,2014.5.17,新潟
- 18. 猪田猛久,嶋田昌司,畑中徳子,岡山幸成,中村文彦:市販管理試料をヒト血清で透析したサーベイ試料の評価.第63回日本医学検査学会,2014.5.17,新潟
- 19. 畑中徳子, 倉村英二, 長谷川正行, 嶋田昌司, 大峠和彦, 岡山幸成, 中村文彦: 外来採血患者増加に伴う採血業務の改善と i–pres core 導入の効果. 第63回日本医学検査学会, 2014.5.18, 新潟
- 20. 龍神翔太, 伊東裕之, 畑中徳子, 岡山幸成, 中村文彦:注射針リムーバー使用による血液コンタミネーションの問題. 第63回日本医学検査学会, 2014.5.18, 新潟
- 21. 宮林知誉,小林昌弘,原田 譲:動脈硬化と生化学データとの関係についての実際. 第 31回奈良県医学検査学会,2014.5.25,橿原(奈良)
- 22. 小林彩乃, 北川実美, 大林 準, 勝田 唯, 川邊晴樹, 廣田貴代, 山下宗人, 岡山幸成, 中村文彦: 非閉塞性換気障害患者における気道可逆性試験についての検討. 第31回奈良県医学検査学会, 2014.5.25, 橿原(奈良)
- 23. 大野裕貴, 中村彰宏: 当院における CPE の検出状況とその特徴. 第31回奈良県医学検査学会, 2014.5.25, 橿原(奈良)
- 24. 豊田茂美, 吉岡明治, 太田奈津子, 岡山幸成:レニン産生腎腫瘍による二次性高血圧症の一症例. 第39回日本超音波検査学会学術集会, 2014.6.14, 名古屋
- 25. 橋本武昌, 奥村紀子, 金子嘉志: 当院の単純血漿交換の置換液としてのアルブミン製剤 使用量削減の取組み. 第59回日本透析医学会学術集会, 2014.6.14, 神戸
- 26. 吉岡明治,豊田茂美,岡山幸成:側頭動脈炎診断における超音波検査の有用性. 第39回 日本超音波検査学会学術集会,2014.6.14,名古屋

- 27. 下村大樹: ダビガトランと凝固検査. 第59回日本臨床検査医学会近畿支部例会, 2014.6.21, 天理
- 28. 土屋直道:多項目自動血球分析装置 XE-2100 のリサーチ項目オプティカル法の有用性. 第59回日本臨床検査医学会近畿支部例会,2014.6.21,天理
- 29. 下村大樹,中川義久,近藤博和,林田雅彦,福田 礼,津田勝代,古家美幸,中村文彦,河野誠司¹:5種類のAPTT 試薬を用いたダビガトラン反応性の比較.第15回日本検査血液学会学術集会,2014.7.20,仙台(宮城)
- 30. 大峠和彦,津田勝代,古家美幸,中村文彦:採血後に静脈炎を発症した症例からみた採血後遺症の対応,第15回日本検査血液学会学術集会,2014.7.20,仙台(宮城)
- 31. 倉村あい美,津田勝代,古家美幸,中村文彦:アザシチジン投与例における骨髄の評価. 第15回日本検査血液学会学術集会,2014.7.20,仙台(宮城)
- 32. 日置貴美子, 永井直治, 土屋直道, 岸森千幸, 津田勝代, 古家美幸, 中村文彦: XN-3000 を用いた白血球低値検体の目視基準値の見直し. 第15回日本検査血液学会学術集会, 2014.7.20, 仙台(宮城)
- 33. 岸森千幸,津田勝代,奥村敦子,古家美幸,中村文彦: CMML 急性転化にALK 遺伝子異常を認めクリゾチニブ治療が奏効した希な1症例. 第15回日本検査血液学会学術集会,2014.7.20,仙台(宮城)
- 34. 永井直治,林田雅彦,津田勝代,下村大樹,岸森千幸,古家美幸,中村文彦:形質細胞腫瘍における細胞表面抗原マルチカラー解析による腫瘍形質細胞の検出状況. 第15回日本検査血液学会学術集会,2014.7.21,仙台(宮城)
- 35. 松村充子,藤川麻由美,阿部教行,木下真紀,畑中徳子,角田すみ代,福原真美,中川直子,松谷泰男:吸収不良症候群で膵消化酵素補充剤服用前後のBT-PABA試験と簡易便中脂肪定量試験が有用であった一例.第6回日本静脈経腸栄養学会近畿支部学術集会,2014.7.26,大阪
- 36. 津田勝代,永井直治,松村充子,畑中徳子,岡山幸成,中村文彦:当院における新人技師のための採血プログラム.第54回日臨技近畿支部医学検査学会,2014.9.20,神戸
- 37. 中村彰宏,小松 方²,橋本恵理子,松谷日路子,阿部教行,福田砂織,河野 久,中村文彦:国内健常人における糞便中 extended-spectrum β-lactamase (ESBL) 産生 E. coli の分子疫学的解析.第54回日臨技近畿支部医学検査学会,2014.9.20,神戸
- 38. 花尻康人,小林昌弘,原田 譲,岡山幸成,中村文彦: 術中モニタリングにおける MEP 専用測定装置 (NVM 5) の使用経験. 第54回日臨技近畿支部医学検査学会, 2014.9.20, 神戸
- 39. 佐藤京子,畑中徳子,岡山幸成,中村文彦:L-DOPA チャレンジテスト施行例のカルテ検索の結果.第54回日臨技近畿支部医学検査学会,2014.9.20,神戸
- 40. 松村充子, 嶋田昌司, 畑中徳子, 岡山幸成, 中村文彦: 短腸症候群において BT-PABA 試験が残存小腸の吸収機能評価に有用と思われた 1 例. 第54回日臨技近畿支部医学検査 学会, 2014.9.20, 神戸
- 41. 川 健司,中村彰宏,大野裕貴,池内和代,久保俊美,河野 久,岡山幸成,中村文彦:

- 尿沈渣中に異型細胞を認め、悪性リンパ腫の膀胱浸潤を疑った一例. 第54回日臨技近畿 支部医学検査学会、2014.9.20、神戸
- 42. 大野裕貴,中村彰宏,橋本恵理子,松谷日路子,阿部教行,福田砂織,河野 久,中村 文彦:当院におけるカルバペネマーゼ産生腸内細菌の検出状況とその特徴.第54回日臨 技近畿支部医学検査学会,2014.9.20,神戸
- 43. 野口延由,中村彰宏,松谷日路子,池内和代,久保俊美,河野 久,岡山幸成,中村文 彦:多重ロジスティック回帰分析を用いた尿定性検査成績における尿路感染症起因菌予 測の試み.第54回日臨技近畿支部医学検査学会,2014.9.20,神戸
- 44. 橋本恵理子,松谷日路子,中村彰宏,阿部教行,福田砂織,河野 久,岡山幸成,中村文彦:化学療法中患者の血液培養よりRothia musilaginosa (Stomatococcus mucilaginosa)を検出した一例.第54回日臨技近畿支部医学検査学会,2014.9.20,神戸
- 45. 木下真紀,嶋田昌司,畑中徳子,岡山幸成,中村文彦:臨床検査部による院内使用の尿試験紙管理とその効果.第54回日臨技近畿支部医学検査学会,2014.9.21,神戸
- 46. 松谷日路子,福田砂織,橋本恵理子,中村彰宏,阿部教行,河野 久,中村文彦:細菌性髄膜炎の主要な原因菌との鑑別に苦慮した Streptococcus suis (豚レンサ球菌)の一症例.第57回日本臨床検査医学会近畿支部総会,2014.9.21,神戸
- 47. 下村大樹,畑中徳子,中村文彦,上田香織³,嘉藤伸一³:新規全自動血液凝固測定装置 に搭載されたクロスミキシングテストの評価.第46回日本臨床検査自動化学会, 2014.10.10,神戸
- 48. 猪田猛久,嶋田昌司,畑中徳子,中村文彦:試薬色調をチェックすることで試薬分注量 異常を検出できた事例. 第46回大会日本臨床検査自動化学会,2014.10.10,神戸
- 49. 長谷川真弓, 永井直治, 津田勝代, 畑中徳子, 中村文彦: 自動血球分析装置 XN-Series における hsA モードを用いた髄液細胞数測定の基礎的検討. 第46回日本臨床検査自動 化学会, 2014.10.10, 神戸
- 50. 安田健治,杉村宗典,吉田秀人,大西尚昭,貝谷和昭:Recent MI後に発症した Polymorphic VTに対してPurkinje Potential およびVoltage map を指標とした Substrate Ablation が奏功した症例.日本不整脈学会カテーテルアブレーション関連 秋期大会,2014.10.10,新潟
- 51. 杉村宗典,安田健治,吉田秀人,大西尚昭,貝谷和昭:前壁 OMI に伴う薬剤抵抗性かつ心内膜 ablation 後に再発する VT に対し心外膜及び心内膜アプローチで順次通電を行い非誘発性となった1例.日本不整脈学会カテーテルアブレーション関連秋期大会,2014.10.10,新潟
- 52. 龍神翔太,畑中徳子,中村文彦:AIA用 PIVKA-II 測定試薬における基礎的性能の評価. 第46回大会日本臨床検査自動化学会,2014.10.11,神戸
- 53. 倉村英二, 山本慶和, 嶋田昌司, 畑中徳子, 中村文彦: 反応過程近似解析ツール MiRuDa による日常検査における試薬の品質保証の試み (CRP). 第46回大会日本臨床検査自動 化学会, 2014.10.11, 神戸
- 54. 永井直治, 津田勝代, 畑中徳子, 岡山幸成, 中村文彦: 自動血球計数装置 XN シリー

ズにおける異常細胞検出ロジックの解析. 第46回日本臨床検査自動化学会, 2014.10.11, 神戸

- 55. 小林靖雄,吉田秀人,二重 実,橋本武昌,曽山奉教,杉山晴彦:血液加温器の加温性 能評価. 第52回日本人工臓器学会大会,2014.10.18,札幌
- 56. 松田江身子,高橋明徳,坂本真一,鴻池資啓,藤田久美,本庄 原:Atypical ductal hyperplasia with apocrine differentiation の一例. 第29回日本臨床細胞学会奈良県支部総会,2014.12.6,橿原(奈良)
- 57. 杉山晴彦,小林靖雄,二重 実,橋本武昌,曽山奉教,吉田秀人,安水大介:左肺静脈 損傷による出血性ショックに対し,迅速な人工心肺の準備により救命できた1例.第29 回心臓血管外科ウィンターセミナー学術集会,2015.1.29,ニセコ(北海道)
- 58. 中村彰宏, 大野裕貴, 橋本恵理子, 松谷日路子, 阿部教行, 福田砂織, 河野 久, 小松 方², 河野誠司¹: 当院における過去4年間のカルバペネマーゼ産生腸内細菌の検出状況 と分子疫学的特徴. 第26回日本臨床微生物学会総会, 2015.1.30, 東京
- 59. 高橋千恵子, 今村亮太, 杉邑芳樹, 奥村紀子, 金子嘉志: 当院における PD・HD 療法 患者の現況. 第39回奈良透析学術総会, 2015. 2.1, 奈良
- 60. 小林靖雄, 二重 実, 橋本武昌, 曽山奉教, 杉山晴彦, 吉田秀人: 市販のステントグラフトを使用したオープンステントグラフト法の人工心肺の経験. 日本体外循環技術医学会近畿地方会大会, 2015.2.8, 橿原(奈良)

一般演題(ポスター)

- 61. 松谷勇人,橋和田須美代,桑野和代,日裏淑恵,阿部梨栄,泉 知里,三宅 誠,天野 雅史,髙橋佑典:経胸壁心エコーと造影 CT における左房容積計測の比較検討. 第25回 日本心エコー図学会学術集会,2014.4.17,金沢
- 62. 脇本理栄子,南 睦,津田勝代,土屋直道,古家美幸,中村文彦:当院の危機的出血時における緊急 O型 RCC 輸血の使用状況. 第62回日本輸血細胞治療学会,2014.5.16,奈良
- 63. 南 睦,津田勝代,土屋直道,脇本理栄子,古家美幸,中村文彦:全自動輸血検査装置 IH-1000 の導入時検討. 第62回日本輸血細胞治療学会,2014.5.16,奈良
- 64. 福田砂織,阿部教行,中村彰宏,橋本恵理子,河野 久:9年間に当院で分離された Pseudomonas aeruginosaに対する CLSIと PK/PD ブレイクポイント別にみた薬剤感 受性生成期年次推移.第26回日本臨床微生物学会総会,2015.1.30,東京

◇研 究 会

特別講演・教育講演

- 1. 下村大樹:検査部における NOAC 薬の安全指標への関わり. 平成26年度奈良県臨床検査協議会講演会, 2014.10.4, 橿原(奈良)
- 2. 津田勝代:末梢血液像を読む! 顕微鏡実習. 奈良臨床検査技師会血液検査分野研修会, 2014.10.8, 橿原(奈良)
- 3. 下村大樹:悪性リンパ腫「症例提示,症例回答」. 日本臨床検査技師会関西支部血液検査分野研修会,2014.10.19,福井

- 4. 中村文彦: 奈良県内のアルブミン製剤使用状況 ―原料による製剤の選択とインフォームドコンセントについて―. 平成26年度奈良県合同輸血療法委員会,2015.1.16,大和郡山(奈良)
- 5. 下村大樹,福田 礼:検査部が提供できる NOAC の適正使用への関わり. 第26回 Osaka Fibrinolysis Conference, 2015. 3. 18, 大阪

特別企画(シンポジウム・パネルディスカッション)

- 6. 下村大樹, 福田 礼:血液凝固検査の精度管理について. 学術グループ研鑽会, 2014.6.6, 大阪
- 7. 中村彰宏:ケーススタディプログラム「尿&尿沈渣情報のさらなる上を目指す必須アイテム」. 臨床一般検査学会スキルアップ講習会,2014.9.13,長久手(愛知)
- 8. 中村彰宏:細菌検査と尿検査の連携. 腎・泌尿器検査研究会セミナー2014, 2014.11.1, つくば (千葉)

一般演題(口演)

- 9. 萬砂美都子,下村大樹:腹部大動脈瘤患者における可溶性フィブリンモノマー複合体について. OFC 凝固研究会,2014.4.9,大阪
- 10. 南 睦:高頻度抗原に対する抗体が疑われた時の対応. 第2回奈良県輸血・細胞治療研究会,2014.6.7,奈良
- 11. 阿部教行:迅速発育抗酸菌の同定と感受性に関する検討. 近畿支部 微生物部門合同研修会,2014.8.30,大阪
- 12. 津田勝代,松村充子,永井直治,畑中徳子,中村文彦:当院における新人技師のための採血プログラム.第39回日立自動分析研究会,2014.12.7,大阪
- 13. 杉村宗典,安田健治,吉田秀人,大西尚昭,貝谷和昭:心内膜 ablation 後に再発した 薬剤抵抗性の前壁中隔 OMI-VT に対し心外膜及び心内膜両アプローチの併用が奏功した1例. 第27回臨床不整脈研究会,2015.1.10,東京

◇その他の講演

- 1. 中村文彦: 輸血療法の実際 ―安全性の追求―. 済生会中和病院 地域連携研修会 輸血療法研修会, 2014.4.15, 桜井(奈良)
- 2. 下村大樹:検査部が提供できる安全指標への関わり、大阪南部 CoreMemberMeeting, 2014.4.23, 大阪
- 3. 中村彰宏: 一般検査技師が知っトク! 尿路感染症のチシキ!. 平成26年度第2回一般 検査勉強会,2014.5.10,和歌山
- 4. 長岡俊治: 輸液ポンプとシリンジポンプの安全使用. 奈良県臨床工学技士会 第2回新 人さんのための医療機器安全セミナー. 2014.6.1, 橿原(奈良)
- 5. 吉田秀人:各種モニターの情報を活用する. 奈良県臨床工学技士会 第2回新人さんの ための医療機器安全セミナー,2014.6.1,橿原(奈良)
- 6. 永井直治:乳腺画像検査~MR と超音波を中心に~. 奈良県臨床検査技師会 画像分野 定期勉強会, 2014.6.3, 天理
- 7. 石川 豊:症例発表 (Polycystic disease の一例). 奈良県臨床検査技師会 定期勉強

- 会, 2014.6.3, 天理
- 8. 岸森千幸:末梢血,骨髄の見方. 奈臨技生涯教育研修会,2014.6.11,天理
- 9. 川邊晴樹:スパイロとは…. 奈良臨床検査技師会 機能分野定期勉強会,2014.6.19, 天理
- 10. 畑中徳子:検査データの読み方・考え方. 第5回日本静脈経腸栄養学会北陸支部会例会,2014.6.21,金沢
- 11. 原田 譲:脳波講義Ⅲ異常パターン. 神戸学院大学栄養学部臨床生理学講義, 2014.7.5, 神戸
- 12. 杉村宗典: あえて CVIT で不整脈・アブレーション!? —みんなで学んでアンサー チェック—. 第23回日本心血管インターベンション治療学会, 2014.7.26, 名古屋
- 13. 中村彰宏: 尿路感染症における尿検査について. 第6回一般検査セミナー '北陸', 2014.7.26, 金沢
- 14. 花尻康人: 術中モニターの実際 実技. 第 4 回奈良術中モニター講習会, 2014. 8. 23, 大阪
- 15. 小林昌弘: 術中モニターの実際 実技. 第4回奈良術中モニター講習会,2014.8.23, 大阪
- 16. 吉田秀人:透析と臨床検査. 第6回京都臨床化学サマー研修会~生化学検査基礎講座~, 2014.8,24, 京都
- 17. 松谷勇人:緊急時の心エコー検査の押さえどころ. 奈良臨床検査技師会 超音波定期勉強会 4,2014.8.27, 天理
- 18. 下村大樹:当院で抗凝固療法の現状と取り組み~ダビガトランの指標とされる aPTT 検査の現状と注意点~. 抗凝固療法 Network Meeting, 2014.9.6, 奈良
- 19. 吉田秀人: みんなで考えよう! ペースメーカ心電図. 平成26年度認定心電検査技師セミナー研修会, 2014.9.6, 東京
- 20. 猪田猛久: 精度管理エラー分類とその対応. 第9期高橋開智塾 第1回, 2014.9.13, 大阪
- 21. 下村大樹:凝固検査データの見方. 第54回日臨技近畿医学検査学会, 2014.9.20, 神戸
- 22. 下村大樹: PT, aPTT 異常に遭遇したときの対処法. 大阪府臨床検査技師会 血液分野研修会, 2014.9.27, 大阪
- 23. 松下陽子:定期勉強会 症例提示. 奈良県臨床検査技師会 画像分野定期勉強会, 2014.9.30, 天理
- 24. 植東ゆみ:日臨技サーベイ検討会. 奈良県臨床検査技師会 画像分野定期勉強会, 2014.9.30, 天理
- 25. 吉田秀人: 認定心電検査技師に必要な ME の基礎知識. 平成26年度認定心電検査技師 認定試験対策研修会(九州会場), 2014.10.4, 熊本
- 26. 松谷勇人:疾患を究める「先天性心疾患」. 第11回心エコー実技研修会, 2014.10.12, 大阪
- 27. 北川実美:呼吸機能検査のデータをどう読む?. 奈良県臨床検査技師会 機能分野定期

- 勉強会, 2014.10.16, 天理
- 28. 北川実美:呼吸機能検査のデータどう読む?. 奈良県臨床検査技師会 機能分野定期勉強会,2014.10.16,天理
- 29. 伊東裕之: 高感度トロポニン T の基本性能と画像検査との関係について. ロシュセミナー in 奈良, 2014.10.17, 奈良
- 30. 吉田秀人: 認定心電検査技師に必要な ME の基礎知識. 長崎県認定心電検査技師認定 対策及び資格更新研修会, 2014.10.25, 諫早(長崎)
- 31. 伊東裕之: 定期勉強会 症例提示. 奈良県臨床検査技師会 画像分野定期勉強会, 2014.10.29, 天理
- 32. 松下陽子: 定期勉強会 症例提示. 奈良県臨床検査技師会 画像分野定期勉強会, 2014.10.29, 天理
- 33. 下村大樹: 検査部における NOAC の適正使用への取り組み. 抗凝固療法ネットワーク ミーティング, 2014.11.6, 奈良
- 34. 下村大樹:凝固検査データを読む前に (第一部), 凝固検査データを読む! (第二部). 福井県臨床検査技師会 血液分野研修会, 2014.11.15, 福井
- 35. 吉田秀人: 認定心電検査技師に必要な ME の基礎知識. 平成26年度 認定心電検査技師認定試験対策研修会(京都会場), 2014.11.15, 京都
- 36. 原田 譲:脳波講義 I 基礎編. 神戸学院大学栄養学部臨床生理学講義,2014.11.15, 神戸
- 37. 小林昌弘: 脳波検査のポイント. 平成26年度日臨技近畿支部 生理検査研修会, 2014.11.16, 京都
- 38. 北川実美:スパイロメトリーの基礎~データの見方・考え方〈症例検討〉~. 平成26年 度日臨技近畿支部 生理検査研修会, 2014.11.16, 京都
- 39. 中村彰宏: 尿路感染症診断および治療に貢献できる尿検査. 一般検査セミナー2014 in 大阪, 2014.11.22, 大阪
- 40. 嶋田昌司:異常値に遭遇した時にあなたならどうする?. 日立研修会, 2014.11.22, 大阪
- 41. 原田 譲:脳波講義Ⅱ正常パターン. 神戸学院大学栄養学部臨床生理学講義, 2014. 11. 22, 神戸
- 42. 畑中徳子: BNP 院内測定が診療に及ぼす効果. Dimension EXL セミナー2014大阪, 2014.11.27, 大阪
- 43. 川邊晴樹:終夜睡眠ポリグラフィー検査. 第21回琵琶湖セミナー講習会, 2014.11.29, 守山(滋賀)
- 44. 福田砂織:微生物検査のブラッシュアップ検体処理と染色. 日臨技近畿支部微生物検査 研修会, 2014.11.29, 敦賀(福井)
- 45. 畑中徳子: BNP 院内測定が診療に及ぼす効果. Dimension EXL セミナー2014大 阪, 2014.12.6, 神戸
- 46. 松下陽子:腹部超音波検診判定マニュアルについて. 奈良県臨床検査技師会 画像分野 定期勉強会, 2014.12.18, 天理

- 47. 畑中徳子:検査説明・相談の模擬演習 (医師・患者編). 平成26年度検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講座,2015.1.18, 栗東 (滋賀)
- 48. 北川孝道:診断から治療まで関与する下肢静脈エコー. 日本超音波検査学会 第23回関 西地方会研修会,2015.1.18,奈良
- 49. 豊田茂美: 先天性心疾患について. UCG 談話会, 2015.1.31, 大阪
- 50. 下村大樹: 臨床検査技師による検査データの読み方講習「凝固線溶検査編」. 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会, 2015.2.7, 天理
- 51. 津田勝代,藤川麻由美,嶋田昌司,畑中徳子,中村文彦:マクロアミラーゼ・マクロリパーゼを証明し、そしてセリアック病を疑った1例. 臨床検査セミナー in kyoto 医師の相談に応えられる臨床検査技師へ、2015.2.7、京都
- 52. 畑中徳子:臨床検査技師による検査データの読み方講習 検査データを読むコツとポイント、検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会、2015.2.7、天理
- 53. 原田 譲:神経伝導検査 基礎編. 第8回関西脳波・筋電図研究会セミナー, 2015. 2. 21, 京都
- 54. 菊田多恵子: 黄色肉芽腫性胆嚢炎について. 奈良県臨床検査技師会 画像分野定期勉強 会『症例検討会』, 2015, 2, 25, 天理
- 55. 北川孝道:糖尿病性腎症における腎動脈超音波検査は有効か. 第22回医療スタッフのための糖尿病勉強会, 2015.3.5, 橿原(奈良)

◇院内集談会

- 1. 福田砂織: 感染症検査材料の取り扱いについて. 看護部新人研修会, 2014.4.9, 本館 7 階講堂
- 2. 川邊晴樹: フレッシュマンカンファレンス運営を経験して. 平成25年度くりぱそ研究発表会, 2014.4.28, 外来棟 5 階講堂
- 3. 澤井 崇:末梢血幹細胞採取の概要と当院の施行状況. 平成25年度くりぱそ研究発表会,2014.4.28,外来棟5階講堂
- 4. 清水一茂: ネーザルハイフローの鼻腔内圧測定. 平成25年度くりぱそ研究発表会, 2014.4.28, 外来棟5階講堂
- 5. 杉山晴彦:右開胸 MICS 僧帽弁形成術中に再膨張性肺水腫をきたした一例. 平成25年 度くりぱそ研究発表会, 2014.4.28, 外来棟 5 階講堂
- 6. 谷口恒輝: PAM 染色法についての検討. 平成25年度くりぱそ研究発表会, 2014.4.28, 外来棟 5 階講堂
- 7. 岡山幸成:新入院棟開院後の臨床検査体制. 平成26年度第1回各部署医療安全管理担当 者全体会議,2014.6.23,本館7階講堂
- 8. 川邊晴樹:運動負荷試験 (CPX) について. 心臓リハビリチーム勉強会, 2014.7.3, 東病棟1階生体検査室
 - (凡例) 1 = 神戸大学医学部附属病院検査部, 2 = 天理医療大学臨床検査学科, 3 = シスメックス (株)

総合診療教育部

◇書 籍

- 1. 石丸裕康: 入院の適応,新・総合診療医学 ─病院総合診療医学編 第2版,pp101-104,徳田安春 編集,カイ出版(東京),2015
- 2. 東 光久:黄疸. 入院の適応,新・総合診療医学 —病院総合診療医学編 第2版,pp 128-133,徳田安春 編集,カイ書林(東京),2015
- 3. 東 光久:意識障害,入院の適応,新・総合診療医学 —病院総合診療医学編 第2版, pp148-153,徳田安春 編集,カイ書林(東京),2015
- 4. 東 光久: 失神, 入院の適応, 新・総合診療医学 —病院総合診療医学編 第2版, pp 154-160, 徳田安春 編集, カイ書林 (東京), 2015
- 5. Kazuhiro Hatta: Membranous Nephropathy with Glomerular IgG4 Deposition Without Tubulointerstitial Nephritis in a Patients with Typical IgG4-Related Pancreatic, Hepatic, and Lymph Node Lesions, IgG4-Related Disease, pp 225-229, Hisanori Umehara/Kazuichi Okazaki/John H Stone, Springer (New York), 2014

◇学術雑誌

(邦 文)

- 1. 長野広之,八田和広,石丸裕康,東 光久,藤井弘子:こりん星で麻疹大流行,総合診療 2015;25(2):100-104.
- 2. 長野広之,石丸裕康:【「感染症トライアングルモデル」で伝授する!感染症診療のキホン ピットフォールも抗菌薬選びも網羅した,思考プロセス完全版】「尿路感染症」のトライアングルモデル,レジデントノート 2015;17(1):41-49.
- 3. 石丸裕康:顔を見て気づく内科疾患 (Case 16) 皮膚腫瘤の多発 von Recklinghausen 病, Medicina 2014;51(4):565.
- 4. 石丸裕康:顔を見て気づく内科疾患 (Case 17)「熱の花」口唇ヘルペス, Medicina 2014; 51(5): 769.
- 5. 石丸裕康:顔を見て気づく内科疾患 (Case 18) red eye 3 症例, Medicina 2014; 51(6): 975
- 6. 石丸裕康, 橋本就子, 東 光久, 八田和大: What's your diagnosis? いつわりの雫石で見抜く, JIM 2014; 24(7): 571-573.
- 7. 石丸裕康: 【病棟でのあらゆる問題に対応できる! 入院患者管理パーフェクト】入院患者の診療のすすめかた, レジデントノート 2014;16(5):812-816.
- 8. 石丸裕康: 【90疾患の臨床推論!診断の決め手を各科専門医が教えます】(第6章) 関 節痛 リウマチ性多発筋痛症 (PMR), 巨細胞性動脈炎 (GCA), RS 3 PE 症候群, レ ジデントノート 2014; 16(14): 2637-2639.
- 9. 石丸裕康: 【90疾患の臨床推論!診断の決め手を各科専門医が教えます】(第19章) 意 識障害 ビタミンB1欠乏症、レジデントノート 2014;16(14):2738-2739.
- 10. 石丸裕康: 【ポリファーマシー 一不要な薬に立ち向かう一】病院総合診療の立場から、

治療 2014;96(12):1721-1725.

- 11. 石丸裕康: 【危険な徴候を見抜く!外来診療のコツ】危険な胸痛患者,月刊レジデント 2014;8(1):28-37.
- 12. 石丸裕康: 働き盛りの入院適応, ジェネラリスト教育コンソーシアム 2014;6:44-49.
- 13. 石丸裕康:働き盛りの入院適応,ジェネラリスト教育コンソーシアム 2014;6:119-122.
- 14. 東 光久:緩和ケアは初診時から始まる, Primaria 2014;8:6-11.
- 15. 東 光久:総合内科と腫瘍内科の連携, Medicina 2015; 52(3): 498-501.
- 16. 八田和大: 【臨床医のための血管炎の知識 up-to-date】 《実地医家に役立つ血管炎の診療のポイント》血管炎を疑って専門家に相談するまでに「やっておくべき検査」, Modern Physician 2014; 34(9): 1062-1065.
- 17. 八田和大:関節リウマチ診療スタンダード Up to date, JIM: Journal of Integrated Medicine 2014; 24(6): 493-496.
- 18. 八田和大:期待される血管炎の新規治療薬,呼吸器内科 2014;25(4):350-355.
- 19. 八田和大:【最新関節リウマチ学 ―寛解・治癒を目指した研究と最新治療―】類縁疾患 その他 線維筋痛症と更年期障害、日本臨床 20;72(増刊3):415-418.
- 20. 次橋幸男:【病棟でのあらゆる問題に対応できる!入院患者管理パーフェクト】(第6章)病棟でよくあるその他の問題に対応する 上手な患者・家族説明、レジデントノート 2014;16(5):1023-1027.

◇学 会

(国際学会)

- 一般演題(ポスター)
- 1. Nagano H, Tsugihashi Y: Determinig the source of bleeding. SGIM, 2014.4.26, San Diego (USA)

(国内学会)

特別講演・教育講演

- 2. 東 光久: オンコロジーエマージェンシー. 第12回日本臨床腫瘍学会学術集会, 2014.7.17-19, 福岡
- 3. 東 光久, 三浦裕司¹, 陶山浩一¹: がん緊急症~発熱性好中球減少症にどのように対処するか~. 第12回日本臨床腫瘍学会学術集会, 2014.7.17-19, 福岡

特別企画(シンポジウム・パネルディスカッション)

- 4. 長野広之, 橋本忠幸²:集まれ!病棟総合医後期研修医~病棟総合医研修の被殻~. 第 5回プライマリ・ケア連合学会学術集会, 2014.5.11, 岡山
- 5. 東 光久, 長野広之, 谷村一樹, 中西智子:主治医力 WS. 米国内科学会日本支部年次集会, 2014.5.31-6.1, 京都

一般演題 (口演)

6. 八田和大,次橋幸男,東 光久,石丸裕康: 興味深い経過を呈した Castleman 病の一 例. 第58回日本リウマチ学会総会・学術集会,2014.4.24-26,東京

- 7. 西村俊亮, 東 光久, 次橋幸男, 橋本就子, 石丸裕康, 八田和大:悪性腫瘍合併皮膚筋炎に対する抗癌治療の有効性~特に根治手術・化学/放射線療法との比較~. 第58回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2014.4.24-26, 東京
- 8. 長野広之, 東 光久, 谷村一輝, 中西智子: 「主治医力」を考える. ACP 日本支部年 次総会, 2014.6.1, 京都
- 9. 東 光久,明石雄策³,小林真也⁴,小山拡史⁵,神野正敏⁶,山田行重⁷:奈良県がん診療病院の医療者が考えるがん化学療法上の問題点.第12回日本臨床腫瘍学会学術集会,2014.7.17-19,福岡
- 10. 相山佑樹,東 光久,橋本就子,石丸裕康,八田和大:坐骨結節の圧痛を契機に半膜様筋付着部炎の合併が判明した第血管炎の一例.第24回日本脊椎関節炎学会学術集会,2014.10.4,大阪
- 11. 橋本就子,東 光久,石丸裕康,八田和大:顕微鏡的多発血管炎の治療中に緑膿菌による肺化膿症をきたした一例. 第207回日本内科学会近畿地方会,2015.3.7,大阪
- 一般演題(ポスター)
- 12. 八田和大,次橋幸男,佐田竜一,東 光久,石丸裕康:感染症と自己免疫疾患 肝炎ウイルス存在下でのリウマチ膠原病の免疫抑制治療についての検討. 第58回日本リウマチ学会総会・学術集会,2014.4.24-26,東京
- 13. 安田有斗, 東 光久, 橋本就子, 石丸裕康, 八田和大: 難治性好酸球性多発血管炎肉芽腫症にインフリキシマブが著効した一例. 第58回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2014.4.24-26, 東京
- 14. 東 光久,赤井靖宏⁸,藤井唯誌⁹:奈良県下の非専門施設における非専門 RA 診療医の 教育ニーズ.第58回日本リウマチ学会総会・学術集会,2014.4.24-26,東京
- 15. 今中雅子,東 光久,橋本就子,石丸裕康,八田和大:RS3PE症候群と類似した臨床像を呈した早期関節リウマチの一例.第58回日本リウマチ学会総会・学術集会,2014.4.24-26,東京
- 16. 磯久 愛, 次橋幸男, 佐田竜一¹⁰, 笹井恒雄, 東 光久, 石丸裕康, 八田和大: 高齢者の ANCA 関連血管炎治療に対するステロイド治療開始後の再入院割合. 第58回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2014.4.24-26, 東京

◇研 究 会

特別企画(シンポジウム・パネルディスカッション)

- 1. 長野広之: 咽頭痛の問診について. 関西若手医師フェデレーション 問診塾, 2014.6.22, 橿原(奈良)
- 一般演題(口演)
- 2. 明保洋之:呼吸不全に至った播種性ノカルジア症の一例. 近鉄 京阪沿線救急/集中治療シンポジウム, 2014.5.23, 京都
- 3. 東 光久: 成功例と失敗例から学ぶ体とコントロールの実践: 3 症例から得られた教訓. Bio Tight Control を考える会, 2014.6.27, 大阪
- 4. 笹井恒雄, 橋本就子, 東 光久, 石丸裕康, 八田和大: Abatacept の可能性について.

- 第2回天理エリア Orencia Conference, 2014.7.3, 天理
- 5. 長野広之, 高橋亜由美:症例発表. GIM, 2014.7.4, 京都
- 6. 三宅啓史, 橋本就子, 東 光久, 石丸裕康, 八田和大:発熱, 胸水を伴う急速進行性腎 障害で透析導入となった一例. 奈良総合診療研究会, 2014.7.5, 奈良
- 7. 東 光久: 倦怠感, 疼痛. 最先端がん治療セミナー, 2014.7.12-13, 和歌山
- 8. 長野広之:症例発表. 大阪8耐スーパーカンファレンス,2014.8.30,大阪
- 9. 長野広之: All become M. JAMEP 総合医スキルアップセミナー, 2014.10.26, 東京
- 10. 明保洋之,中西智子:人工関節感染. 佐久感染症セミナー,2014.11.15,佐久(長野)
- 11. 長野広之:Hamburger all over the place. Global Case Conference, 2014.12.14, 大阪
- 12. 笹井恒雄, 磯久 愛, 橋本就子, 東 光久, 石丸裕康, 八田和大: 関節炎症例発表. 天 理 RA カンファレンス, 2014.12.18, 天理
- 13. 長野広之:問診上手になるために. ONRC 2 nd, 2014.12.27, 東京
- 14. 長野広之,相山佑樹:免疫抑制状態の患者に生じた院内発症の肺化膿症の1例. IDATEN ケースカンファレンス,2015.3.7,東京

◇その他の講演

- 1. 明保洋之:易疲労感の出現を契機に ALS と診断された70歳女性. 第2回主治医力を磨くワークショップ, 2014.6.14, 天理
- 2. 石丸裕康: 高齢者を包括的に評価する. 第2回主治医力を磨くワークショップ, 2014.6.14, 天理
- 3. 三宅啓史, 橋本就子, 東 光久, 石丸裕康, 八田和大:発熱, 胸水を伴う急速進行性腎障害で透析導入となった一例. なんということのない勉強会 vol. 10, 2014.6.27, 天 理
- 4. 石丸裕康: 関節リウマチの治療目標とその達成のために. 天理市医師会定例講演会, 2014.7.26, 天理
- 5. 石丸裕康:病院総合診療の視点とは. 第27回家庭医療学夏期セミナー WS「病院総合 医と診療所家庭医のアプローチの違い」, 2014.8.2, 熱海(静岡)
- 6. 笹井恒雄:症例発表. 山添村カンファレンス, 2014.9.8, 天理
- 7. 明保洋之, 高橋亜由美, 東 光久: 誤嚥性肺炎を繰り返す80歳男性. 平成26年度若手医師ステップアップ研修会 ワークショップ『主治医力を考える』~これから医師になるあなたへ贈ります~, 2014.10.24, 出雲(島根)
- 8. 東 光久:主治医力になるための10の掟. 平成26年度若手医師ステップアップ研修 会, 2014.10.24, 島根
- 9. 石丸裕康:RA/こんな時は Red Flag?!. 第4回 NARA 塾, 2014.12.13, 奈良
- 10. 東 光久: 主治医力になるための10の掟. チーム関西, 2015.1.17, 大阪
- 11. 東 光久: RA 治療におけるオレンシアの位置づけ. 滋賀オレンシア懇話会, 2015.1.24, 大津(滋賀)
- 12. 東 光久: General Oncologist になる!. 但馬キャンサーボード, 2015.2.12, 豊岡(兵庫)

- 13. 長野広之, 橋本忠幸²: How to deliver feedback —5 micro skills—. 第10回若手医師 のための家庭医療学冬期セミナー, 2015. 2. 22, 東京
- 14. 東 光久: MAHOLOBA 塾 の 未 来 像. 第 4 回 MAHOLOBA 塾, 2015. 3. 7, 橿 原(奈良)
- 15. 笹井恒雄: 症例発表. 山添村カンファレンス, 2015.3.9, 天理

◇院内集談会

- 1. 長野広之,田中栄作:結核の検査と予防について.ICT 勉強会,2014.7.25,外来棟5階会議室
- 2. 明保洋之,今中雅子:気管切開術施行に際して気切チューブ挿入に難渋し重篤な低酸素 血症を来した76歳男性. M & M カンファレンス,2014.9.1,外来棟5階会議室
- 3. 明保洋之:インフルエンザの診療. TENri Infection Seminor: TENIS, 2014.10.15, レジデント医局
- 4. 長野広之: All Become M. Dr Rodrigo 勉強会, 2014.11.12, 外来棟 5 階会議室
- 5. 東 光久: 主治医力になるための10の掟. レジデント向け最終講演, 2015.3.16, レジ デント医局

◇一般向け

(講 演)

- 1. 東 光久:賢い患者になろう!. Kansai for LIVESTRONG DAY, 2014.5.25, 大阪
- 2. 石丸裕康: リウマチ患者さんの健康づくり・病気予防ワンポイントアドバイス. 第5回 関節リウマチ市民講座, 2014.6.8, 奈良
- 3. 東 光久:総合診療で語るがん診療の未来像. JAMT10周年記念セミナー, 2015.1.18, 大阪
 - (凡例) 1 = 虎の門病院臨床腫瘍科, 2 = 飯塚病院総合診療科, 3 = 近畿大学医学部附属 奈良病院腫瘍内科, 4 = 奈良県総合医療センター 腫瘍内科, 5 = 市立奈良病院 乳腺センター, 6 = 奈良県立医科大学附属病院腫瘍センター, 7 = 国保中央病院 外科, 8 = 奈良県立医科大学リウマチセンター, 9 = 香芝旭ヶ丘病院奈良香芝脊 椎人工関節センター, 10 = 亀田総合病院総合内科

救急診療部

◇学 術 雑 誌

(邦 文)

1. 次橋幸男,泉 知里,石丸裕康: 肘正中皮静脈路確保に注目した救急救命士病院実習の 有効性,日本臨床救急医学会雑誌 2014;17:731-736.

◇学 会

(国内学会)

特別講演・教育講演

1. 石丸裕康: 救急現場と臨床検査への期待. 第31回奈良県医学検査学会, 2014.5.25, 橿原(奈良)

◇研 究 会

特別企画(シンポジウム・パネルディスカッション)

- 1. 石丸裕康, 泉 知里, 野間貴之: 当院における M&M カンファレンスのとりくみ. 第 25回奈良救急医療懇話会, 2014.8.4. 奈良
- 一般演題 (口演)
- 2. 野間貴之,石丸裕康,泉 知里:当院に搬送される低血糖患者. 第25回奈良救急医療懇話会,2014.8.4,奈良
- 3. 相山佑樹,石丸裕康,八田和大,泉 知里:他院より転送され来時に低血糖・心肺停止 となった甲状腺クリーゼの1例.第6回救急懇話会,2014.9.20,天理

◇一般向け

(講 演)

1. 泉 知里:みんなで学ぼう心肺蘇生,憩の家講座,2014.8.26,本館7階講堂

リハビリセンター

◇学 会

(国内学会)

- 一般演題(ポスター)
- 1. 馬場千夏,石田敦子¹,能村友紀²,斎藤和夫³,二木叔子¹:地域在住高齢者における転倒と活動自制,QOLの関連.第16回世界作業療法士連盟大会/第48回日本作業療法学会,2014.6.19-21,横浜

◇研 究 会

- 一般演題 (口演)
- 1. 児玉貴弘,和田一孝,島 淳,古川公嗣,田中寛大,神辺大輔,新出明代,景山 卓, 末永敏彦:Balint 症候群を伴った大脳皮質基底核症候群における症候の検討. 第52回 近畿高次神経機能研究会,2014.8.9,大阪
- 2. 後藤総介,近藤博和,市川桂子,河合晃子:運動処方に難渋した大動脈弁閉鎖不全症の 術後症例. 第3回奈良心臓リハビリテーションカンファレンス,2015.2.6,奈良

◇その他の講演

- 1. 後藤総介:急性期の呼吸・循環器理学療法の実際. 奈良新人研修システム「呼吸器リハビリテーションコース」, 2014.7.2, 広陵(奈良)
- 2. 後藤総介:心臓リハビリテーションの実際. 奈良新人研修システム「循環器リハビリ

テーションコース」, 2014.8.19, 広陵 (奈良)

3. 後藤総介:心臓リハビリテーションにおける運動処方と運動療法の実際. 奈良県臨床検 査技師超音波定期勉強会, 2014.11.11, 天理

◇院内集談会

- 池上健太郎:関節可動域,廃用症候群の予防. 2015看護研修ステージⅡ, 2014.4.12, 地下会議室
- 岩佐精志:関節可動域,廃用症候群の予防. 2015看護研修ステージⅡ, 2014.4.12,旧 内科処置室
- 3. 後藤総介:呼吸ケアにおける体位変換の実際. 呼吸ケアリンクナース講義, 2014.10.1, リハビリセンター
- 4. 池上健太郎: 車椅子移乗講習. 第6回転倒転落予防強化月間,2014.10.15,内科処置室
- 5. 岩佐精志:車椅子移乗講習. 第6回転倒転落予防強化月間,2014.10.15,リハビリセンター
- 6. 公文梨花:急性期を通しての私の作業療法への思い. 第11回天理よろづリハビリテーション研究発表会,2014.10.18,白川分院
- 7. 石見里帆: 視覚代償を用いたことにより、病棟 ADL が向上した一症例 ―トイレ移動 に着目して―. 第11回天理よろづリハビリテーション研究発表会, 2014.10.18, 白川分院
- 8. 河嵜悠里: pusher 現象を呈した左片麻痺患者に対する理学療法. 第11回天理よろづリ ハビリテーション研究発表会, 2014.10.18, 白川分院
- 9. 鹿尾大喜:病棟との情報共有の重要性を感じることができた一症例. 第11回天理よろづリハビリテーション研究発表会, 2014.10.18, 白川分院
- 10. 市川桂子:入院生活支援チーム平成26年度インシデント報告. 第6回転倒転落予防強化月間・平成26年度報告会,2014.10.29,外来棟5階講堂
- 11. 後藤総介: 誤嚥無縁体操. 院内 TCS 研修会シリーズ冬 呼吸ケア対策チーム活動報告会, 2014.12.5, 外来診療棟 5 階講堂

◇一般向け

(講 演)

- 1. 村上康朗: 転倒のはなしと実践. 高齢者いい歯のコンクール,2014.10.2,奈良県歯科 医師会館
- 2. 村上康朗:転倒予防の話~体操の実践~. 第4回天理股関節,2015.3.7,外来診療棟5 階講堂
- 3. 村上康朗:糖尿病に対する運動指導. 第1回陽友会大運動会,2015.3.28,天理医療大 学体育館
 - (凡例) 1 = 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻修士課程, 2 = 新潟医療福祉 大学医療技術学部作業療法学科, 3 = 渕野辺総合病院リハビリテーション科

緩和ケアセンター

◇学 会

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 久須美房子: 苦しみが見えてくるまで. 対人援助・スピリチュアルケア研究会 第8回 学術研究大会,2014.9.14,津 (三重)

◇その他の講演

- 2. 久須美房子:緩和ケア概論. 第32回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2014.6.28, 橿原(奈良)
- 3. 久須美房子:消化器症状. 第34回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2014.8.10, 生駒 (奈良)
- 4. 久須美房子:緩和ケア概論. 第35回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2014.9.6, 天理
- 5. 武 篤史:精神症状~せん妄. 第35回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2014.9.7, 天理
- 6. 武 篤史: がんの経過中に起こりうる精神症状とその対応. がん診療連携拠点病院公開 講座 医療従事者対象研修会、2015.2.27、天理

◇院内集談会

- 1. 松尾理代, 宇田まゆみ: がん終末期患者と家族の意思決定支援. 第60回疼痛等緩和ケア 対策チーム症例検討会, 2014.4.21, 外来診療棟 5 階中会議室
- 2. 東 光久,平瀬正人:辛い痛みの中,母として娘としてあり続けたいと願う患者に向き合いそして寄り添う。第61回疼痛等緩和ケア対策チーム症例検討会,2014.5.19,外来診療棟5階中会議室
- 3. 松尾理代,平瀬正人:病院の中でつながる 外来と病棟,病棟と病棟,多職種,他部門,病棟スタッフ間〜物理的に遠くなった分,心理的にもっとつながるために〜. 第62 回疼痛等緩和ケア対策チーム症例検討会,2014.7.14,外来診療棟5階中会議室
- 4. 久須美房子:緩和ケアのきほん. レジデント講義, 2014.8.11, 本館南別館3階講義室
- 5. 久須美房子, 東 光久, 松尾理代: はじめての看取り. 第2回看取りの勉強会, 2014. 8. 30, 本館2階がんサロン
- 6. 松尾理代: ALS 患者の意思決定支援. 第63回疼痛等緩和ケア対策チーム症例検討会, 2014.10.20, 外来診療棟5階中会議室
- 7. 松尾理代, 久須美房子: がん患者さんの喪失体験に寄り添う. 第64回疼痛等緩和ケア対策チーム症例検討会, 2014.11.17, 外来診療棟5階中会議室
- 8. 久須美房子, 松尾理代: がんの経過と残された時間を考える. 第65回疼痛等緩和ケア対策チーム症例検討会, 2014.12.9, 外来診療棟 5 階中会議室
- 9. 久須美房子、松尾理代:看取りのプロセスを振り返る~家族と医療者ができること~.

第66回疼痛等緩和ケア対策チーム症例検討会、2015.1.19、外来診療棟5階中会議室

- 10. 安田武洋: 苦痛のスクリーニングの現状. TCS 研修会 春 みんなで歩もう緩和ケア ~ その7 『がん患者さんのつらさをキャッチ』, 2015.3.6, 外来診療棟5 階講堂
- 11. 松村尚子: 放射線治療外来での取り組み. TCS 研修会 春 みんなで歩もう緩和ケア ~ その7 『がん患者さんのつらさをキャッチ』, 2015.3.6, 外来診療棟5 階講堂
- 12. 水嶋親美:外来化学療法室での取り組み. TCS 研修会 春 みんなで歩もう緩和ケア ~ その7 『がん患者さんのつらさをキャッチ』, 2015.3.6, 外来診療棟5 階講堂
- 13. 金松 誠: オピオイド服薬指導の現状. TCS 研修会 春 みんなで歩もう緩和ケア~ その7 『がん患者さんのつらさをキャッチ』, 2015.3.6, 外来診療棟 5 階講堂
- 14. 平瀬正人:苦痛のスクリーニングにおけるがん相談支援センターの役割. TCS 研修会春 みんなで歩もう緩和ケア~その7『がん患者さんのつらさをキャッチ』, 2015. 3. 6, 外来診療棟 5 階講堂

◇一般向け

(講 演)

1. 久須美房子: がんと緩和ケア. 憩の家講座, 2014.9.26, 本館 7 階講堂

先天性心疾患センター

◇学 会

(国内学会)

一般演題(口演)

- 1. 吉村真一郎, 三宅 誠, 廣瀬圭一, 土井 拓, 山中一朗: Down 症候群患者の ACHD 外来移行について~小児科医の役割. 第17回日本成人先天性心疾患学会総会, 2015. 1. 16-18, 東京
- 2. 吉村真一郎, 三宅 誠, 廣瀬圭一, 土井 拓, 山中一朗: 当院での成人期チアノーゼ性 心疾患 (adult CCHD) の予後. 第29回日本小児循環器学会近畿中四国地方会, 2015.3.8, 大阪

◇研 究 会

一般演題(口演)

1. 吉村真一郎, 三宅 誠, 廣瀬圭一, 土井 拓, 山中一朗: 病識のないまま成人期を迎えた三尖弁閉鎖グレン術後, 肺高血圧の37歳女性. 先天性心疾患心理研究会, 2014.12.8, 神戸

薬 剤 部

◇書 籍

1. 中塚英太郎:注射剤調剤 薬学生のための病院・薬局実務実習テキスト 2014年版, pp 44-53, 日本病院薬剤師会近畿ブロック/日本薬剤師会大阪・近畿ブロック 編集, じほう (東京), 2014

◇学術雑誌

(邦 文)

1. 樽野麻依,梶田貴司,黒松 誠,西川 豊,上田睦明,中塚英太郎,安田有斗,森本千 絵,安田一行,辻 貴宏,橋本成修,安田武洋,羽白 高,田口善夫:間質性肺炎患者 に対するシクロスポリン A 1 日 1 回投与法における治療薬物モニタリングに関する検討, TDM 研究 2014;31(3):181.

◇学 会

(国内学会)

一般演題 (ポスター)

- 1. 樽野麻依,梶田貴司,黒松 誠,西川 豊,上田睦明,中塚英太郎,安田有斗,森本千 絵,安田一行,辻 貴宏,橋本成修,安田武洋,羽白 高,田口善夫:間質性肺炎患者 に対するシクロスポリン A 1 日 1 回投与法における治療薬物モニタリングに関する検討. 第31回日本 TDM 学会・学術大会,2014.5.31-6.1,東京
- 2. 前川聡美,早見めぐみ,生島繁樹,金松 誠,中塚英太郎:院内製剤0.025%カプサイシンクリームがしびれや冷感に有効であった3症例.第36回日本病院薬剤師会近畿学術大会,2015.1.24-25,和歌山

◇研 究 会

一般演題(口演)

1. 西川 豊:皮膚障害対策. Oncology-Collaborative Approach in Nara~育もうがん患者さんに沿う気持ち~, 2014.12.6, 奈良

◇院内集談会

- 1. 金松 誠: 抗がん剤ミキシング現状と工夫, 他. 第1回各部署医療安全管理担当者全体 会議, 2014.6.23, 本館7階講堂
- 2. 山根真由: バンコマイシンを中心に TDM について. 院内感染対策講習会, 2014.9.2, 本館地下会議室
- 3. 上田睦明:分子標的治療薬の現状と将来 —当院で採用している分子標的治療薬. 天理 よろづ相談所学術発表会, 2014.11.6, 本館 7 階講堂
- 4. 金松 誠:オピオイド服薬指導の現状. TCS 研修会, 2015.3.6, 外来診療棟 5 階講堂
- 5. 金松 誠:カルバペネム系抗菌薬適正使用に向けて. 感染対策合同カンファレンス, 2015.3.25,外来診療棟5階中会議室

看 護 部

◇書 籍

- 1. 松尾理代: 「消化管閉塞・腸閉塞」「倦怠感・眠気」「食欲不振」「口腔ケア」, 一般病棟でもできる! 終末期がん患者の緩和ケア 第3版 一あなたの疑問に認定看護師が答えます一, pp96-107, 岩崎紀久子/酒井由香/中尾正寿 編集, 日本看護協会出版会(東京), 2014
- 2. 見並邦江: あなたの目標を決めてチャレンジしてみましょう! 実践編1,循環器ナース1年生 自分でつくれるはじめての看護ノート,pp5,pp39-40,pp66,中川義久 監修/見並邦江 編著,メディカ出版(大阪),2014
- 3. 上田裕之: あなたの目標を決めてチャレンジしてみましょう! 実践編 2-4,循環器 ナース 1 年生 自分でつくれるはじめての看護ノート,pp41-43,中川義久 監修/見 並邦江 編著,メディカ出版 (大阪),2014
- 4. 下村陽子, 藤本さとえ: あなたの目標を決めてチャレンジしてみましょう! 実践編 5-8, 循環器ナース1年生 自分でつくれるはじめての看護ノート, pp44-50, 中川義久 監修/見並邦江 編著,メディカ出版(大阪), 2014
- 5. 佐藤琴美: あなたの目標を決めてチャレンジしてみましょう! 実践編 9-11, 循環器 ナース 1 年生 自分でつくれるはじめての看護ノート, pp51-53, 中川義久 監修/見 並邦江 編著,メディカ出版 (大阪), 2014
- 6. 島崎公子: あなたの目標を決めてチャレンジしてみましょう! 実践編12-14, 循環器 ナース1年生 自分でつくれるはじめての看護ノート, pp54-57, 中川義久 監修/見 並邦江 編著,メディカ出版(大阪), 2014
- 8. 林 優美:あなたの目標を決めてチャレンジしてみましょう! 実践編16-20, 循環器 ナース1年生 自分でつくれるはじめての看護ノート, pp60-65, 中川義久 監修/見 並邦江 編著,メディカ出版 (大阪), 2014
- 9. 藤原和平: あなたの目標を決めてチャレンジしてみましょう! 実践編21-22, 循環器 ナース1年生 自分でつくれるはじめての看護ノート, pp67-69, 中川義久 監修/見 並邦江 編著, メディカ出版 (大阪), 2014
- 10. 吉川 圭:あなたの目標を決めてチャレンジしてみましょう! 実践編23-24,循環器 ナース1年生 自分でつくれるはじめての看護ノート,pp70-73,中川義久 監修/見 並邦江 編著,メディカ出版(大阪),2014
- 11. 松尾理代:家族を対象とした学習支援,系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学[2] 基礎看護技術 I 第16版,pp299-312,茂野香おる 他著,医学書院(東京),2015

◇学 術 雑 誌

(邦 文)

- 1. 奥 京子, 浅野美和子, 横山しのぶ:助産師クリニカルラダーの導入と教育計画, 臨床 助産ケア 2014; 6(6):88-93.
- 2. 石本真治:臨床実践力が飛躍的にアップ! 疾患別フィジカルアセスメント (第14回) 肺炎, 月刊ナーシング 2014;34(6):84-89.
- 3. 池嶋三賀: がん看護基礎力養成 4 講座 がん性疼痛看護 がん医療の動向を含めたがん 性疼痛, オンコロジーナース 2014; 7(5):95-99.
- 5. 池嶋三賀: がん看護基礎力養成4講座(第3回) がん性疼痛看護 がん患者の痛みを アセスメントするために必要な知識やツール,オンコロジーナース 2014;8(1):93-100.
- 6. 池嶋三賀: がん看護基礎力養成4講座(第4回) がん性疼痛看護 知っておきたいが ん性疼痛の薬物療法, オンコロジーナース 2014; 8(2):105-110.
- 7. 池嶋三賀: がん看護基礎力養成 4 講座 (第 5 回) がん性疼痛看護 オピオイドによる 副作用のメカニズムとケア, オンコロジーナース 2015; 8 (3): 108-111.
- 8. 河合のり子: 患者・家族の望みを叶える急性期病院と訪問看護の"看看"連携,看護 2014;66(11):048-051.
- 9. 石本真治: 【めざせひとり立ち! 救急看護をまるっとマスターできる本 ビジュアル 手技満載!チェックリストでひとり立ちレベルがわかる!】(3章) まるっとわかる! 救急ナースのキホン技術 気道確保・用手換気,エマージェンシー・ケア 2014;2014 年夏季増刊号:127-133.
- 10. 河野有里: 【どんな工夫をしている? 内視鏡室の看護記録】下部消化管内視鏡検査の 患者情報の共有に有効なフローシートの作成と活用,消化器最新看護 2015;19(6): 63-70.
- 11. 横山しのぶ, 臼井千春, 瀧川祐子, 水谷元樹, 高田幸恵:【「自信がない」「不安がある」を軽減! 中途採用者・復職者のスムーズな職場適応支援】理念に向かって, 共に働く喜びにつなげる キャリアを「伸ばす」「生かす」中途採用者・復職者の支援と指導者のかかわり方, 看護人材育成 2014;11(2):36-44.
- 12. 武田のり子: 【パッと見て理解できるまとめ付き! 白内障の病態と治療】白内障手術 前後のケア, 眼科ケア 2015;17(2):141-147.

◇学 会

(国内学会)

特別講演・教育講演

1. 丹生淳子:外来看護における難病看護 慢性疾患看護専門看護師の活動から 膠原病を サブスペシャリティとする専門看護師の外来での活動. 第19回日本難病看護学会 教育 講演, 2014.8.29, 呉(広島)

一般演題 (口演)

- 2. 市川慶幸, 笠松陽子, 中西八須子: 事例検討会を用いた教育による周術期体温管理への効果. 第28回日本手術看護学会, 2014.10.10, 福岡
- 3. 小笹嘉奈, 木寺さやか, 田中英行, 鶴巻智恵, 岡田三枝: 小児病棟で救急蘇生シミュレーションを実施したことによる効果. 第16回日本救急看護学会学術集会, 2014. 10. 11, 大阪
- 4. 落合真弓: 泌尿器周手術期看護の新人看護師教育. 平成26年度奈良県看護研究学会, 2014.11.18, 奈良
- 5. 森 珠恵,西田まゆみ,小笠原芳恵,南 睦,古家美幸,中村文彦:専用機器および 恒温槽を使用しない FFP 融解方法の院内研修.第62回日本輸血・細胞治療学会総会, 2014.5.16,奈良
- 6. 木寺さやか,田中英行,鶴巻智恵,南部光彦:食物アレルギー患児の保護者へのアンケート調査からみた家庭における誤食予防の実態.第31回日本小児難治喘息アレルギー疾患学会,2014.6.29,名古屋
- 7. 田中英行,石本真治,石田寿子¹,石橋かず代¹:総合病院救急外来における小に救急看護に対する看護師の困難感.第24回小児救急看護学会学術集会,2014.7.20,東京
- 8. 角田すみ代,澤井啓乃,福原真美,松村充子,中川直子,生島繁樹,松谷泰男:胃全摘 術後吸収障害を発症し吸収試験結果が HPN 再導入につながり栄養状態が改善した一事 例. 第6回日本静脈経腸栄養学会近畿支部学術集会,2014.7.26,吹田(大阪)
- 9. 大田容子, 伊藤明子², 小笠原知枝³: 看護学生の臨地実習における医療安全行動の認識 と BigFive モデル性格特性との関連. 日本看護学教育学会第24回学術集会, 2014.8.27, 千葉
- 10. 東 園子,野本寿子,中村富美,渡辺奈保子,吉田道子,中村義徳:関節の変形と拘縮 に起因する皮膚障害にボトックス治療を行った患者への看護.第16回日本褥瘡学会学術 集会,2014.8.30,名古屋
- 11. 武田のり子, 有川由佳理, 原田邦江: 視力障害のある患者の入院環境の検討. 第30回視機能看護学会学術総会, 2014.9.6, 名古屋
- 12. 河合のり子,尾ノ井美由紀¹:急性期病院認知症患者の地域連携に関する一考察~退院 支援の課題と対応による変化~. 日本認知症ケア学会関西地域部会,2014.9.28,大阪
- 13. 市川慶幸, 笠松陽子, 中西八須子: 事例検討会を用いた教育による周術期体温管理への効果. 第28回日本手術看護学会, 2014.10.10, 福岡
- 14. 小笹嘉奈, 木寺さやか, 田中英行, 鶴巻智恵, 岡田三枝: 小児病棟で救急蘇生シミュレーションを実施したことによる効果. 第16回日本救急看護学会学術集会, 2014. 10. 11, 大阪
- 15. 落合真弓: 泌尿器周手術期看護の新人看護師教育. 平成26年度奈良県看護研究学会, 2014.11.18, 奈良
- 16. 河合のり子: 救急診療科システムの導入~高齢者を地域へ帰すための取り組み~. 日本 医療マネジメント学会第9回奈良支部学術集会,2015.2.15,奈良
- 17. 北島政幸, 木野田利枝⁴, 松浦 一⁴, 西村美樹⁴, 北川智子⁴, 徳谷純子⁴, 濱中悦子⁴, 河内佑介⁵: 奈良県行政と協同した奈良感染管理ネットワークの活動. 第30回日本環境感

染学会, 2015.2.21, 神戸

一般演題(ポスター)

- 18. 澤田暁子,山本ひとみ,岡田三枝,木村美穂:心疾患のあるダウン症児への関わり ― ー事例の保育士の関わりを振り返って―. 第18回日本医療保育学会,2014.6.1,弘前(青森)
- 19. 西山ゆかり¹,屋宜譜美子¹,横山しのぶ,沼澤和実:臨地実習指導体験が看護師のキャリア形成に及ぼす影響.日本看護研究学会第40回学術集会,2014.8.23,奈良
- 20. 蓮見 歩,松川理恵,浅野美和子:TC療法後,末梢神経障害を有する患者の自宅療養中におけるセルフケアの効果.第45回日本看護学会(慢性期看護)学術集会,2014.9.11, 徳島
- 21. 吉川 圭,河合晃子:一般病棟における患者の男性看護師によるケアの感じ方. 第45回日本看護学会(看護管理)学術集会,2014.9.25,宮崎
- 22. 若林侑子, 丹生淳子, 見並邦江: カテーテルアブレーションを受ける心房細動患者の生活指導パンフレットの評価. 第11回日本循環器看護学会, 2014.10.4, 東京
- 23. 若林侑子, 丹生淳子, 見並邦江: カテーテルアブレーションを受ける心房細動患者の生活指導パンフレットの評価. 第11回日本循環器看護学会学術集会, 2014, 10, 6, 東京
- 24. 前田ひとみ,松村尚子,長澤みどり,横山しのぶ:CT検査を受ける患者の造影剤副作用に対する認識~造影剤手帳の有用性と看護介入.平成26年度奈良県看護研究学会,2014.11.18,奈良

◇研 究 会

特別講演・教育講演

- 1. 丹生淳子: 膠原病患者さんの病気の体験~SLE 患者さんのセルフケア獲得を中心に~. 第2回愛知リウマチナースセミナー,2014.5.17,名古屋
- 2. 西岡典枝:腹膜透析患者へのケアの実際. テルモ腹膜透析看護セミナー, 2015.2.28, 大阪

特別企画(シンポジウム・パネルディスカッション)

3. 中村美鈴:退院支援における看護師の役割 ―病棟から地域へつなぐ支援―. 第4回奈良県専門看護師認定看護師協議会,2015.3.28,橿原(奈良)

一般演題(口演)

- 4. 岡明日香, 西島美佳: 回腸導管造設術を受ける全盲患者と家族への看護. 第56回関西 STOMA 研究会, 2014.6.7, 京都
- 5. 河野しづゑ,池内理恵,沼澤和実,石本真治,次橋幸男,泉 知里:奈良県内救急救命 士のための産科救急研修企画. 第25回奈良救急医療懇話会,2014.8.9,奈良
- 6. 河合のり子: 急性期病院認知症患者の地域連携に関する一考察. Project-AKI 全国集会 2015, 2015. 3. 22, 東大阪

◇その他の講演

1. 角田すみ代: HPN の管理と患者指導の実際について. 奈良県立五條病院研修会, 2014.6.11, 五條(奈良)

- 2. 松村尚子: がん放射線療法の看護と実際. 平成26年度奈良県看護協会ジェネラリスト育成教育研修,2014.7.17,橿原(奈良)
- 3. 丹生淳子: リウマチケアと医療安全. 日本リウマチ財団 登録リウマチ専門職研修会, 2014.7.20, 東京
- 4. 正田世津子:フィジカルアセスメント. 奈良県新人看護職員研修,2014.8.8, 橿原(奈良)
- 5. 正田世津子:フィジカルアセスメント. 奈良県新人看護職員研修, 2014.8.19, 橿原(奈良)
- 6. 松尾理代:症状マネジメント I ~呼吸困難を有する患者の看護~,症状マネジメント I ~倦怠感・腹水を有する患者の看護~. 平成26年度緩和ケア専門研修(実践コース),2014.9.3,広島
- 7. 池嶋三賀, 松尾理代, 松村尚子: ファシリテーター. 第35回まほろば PEACE 全ての がん診療に携わる医師のための緩和ケア研修会, 2014.9.6, 天理
- 8. 池嶋三賀, 松尾理代, 松村尚子:ファシリテーター. 第35回まほろば PEACE 全てのがん診療に携わる医師のための緩和ケア研修会, 2014.9.7, 天理
- 9. 丹生淳子: リウマチ患者さんの治療決定支援における看護師の役割. 第3回ならリウマチナースセミナー,2014.9.13, 橿原(奈良)
- 10. 石本真治:初期対応技術(トリアージ). 平成26年度救急看護認定看護師教育課程, 2014.10.15, 大阪
- 11. 喜多まり:褥瘡ケア. 看護協会立訪問看護ステーション合同勉強会,2014.10.18,橿原 (奈良)
- 12. 松尾理代: がん患者さんと家族への関わり方. 宇陀在宅医療を推進する会, 2014.10.29, 宇陀(奈良)
- 13. 松尾理代:症状マネジメント I ~呼吸困難を有する患者の看護~,症状マネジメント II ~倦怠感・腹水を有する患者の看護~. 平成26年度緩和ケア専門研修(実践コース),2014.11.12,広島
- 14. 丹生淳子: リウマチ患者さんの治療決定支援. 第6回名古屋南部リウマチナースセミナー, 2014.11.13, 名古屋
- 15. 池嶋三賀: がん患者の包括的アセスメントに必要な基礎知識: がん性疼痛看護. IEN がん看護研修公開講座, 2014.11.22, 天理
- 16. 水嶋親美:がん患者の包括的アセスメントに必要な基礎知識:がんの病態と治療,がん 化学療法看護. IEN がん看護研修公開講座,2014.11.22, 天理
- 17. 松村尚子:がん患者の包括的アセスメントに必要な基礎知識:がん放射線療法看護. IEN がん看護研修公開講座,2014.11.22,天理
- 18. 石本真治, 杉本康子⁶: フィジカルアセスメント事例検討. 平成26年度フィジカルアセスメント OJT 指導者研修, 2014.11.26, 奈良
- 19. 高嶋道代:安全に生物学的製剤治療を行うための看護師の役割. Remicade Nurse Seminar in Osaka, 2014.12.13, 大阪

- 20. 石本真治:一次救命処置 (AED を含む). 平成26年度多施設合同研修「急変時の看護」, 2015.1.16, 大阪
- 21. 丹生淳子:ナラティヴ. 国保中央病院看護部研修会, 2015.1.17, 田原本(奈良)
- 22. 松尾理代:疼痛・倦怠感マネジメントの実際とケアの具体策. 日総研セミナー 一般病棟で実践できる緩和ケアと患者への寄り添い方, 2015.1.17, 大阪
- 23. 松尾理代:呼吸器・消化器・精神症状マネジメントの実際とケアの具体策. 日総研セミナー 一般病棟で実践できる緩和ケアと患者への寄り添い方, 2015.2.21, 大阪
- 24. 石本真治:末梢静脈注射のポイント. 奈良県メディカルコントロール協議会第21回症 例・事例検討会, 2015. 3. 14. 奈良

◇院内集談会発表

- 1. 森 珠恵:専用機器および高温槽を使用しない FFP 融解方法の院内研修. 平成26年度 第1回憩の家看護発表会,2014.7.4,外来棟5 階講堂
- 2. 平田研人:入院中の患児ときょうだいとの面会がきょうだいにもたらす効果 ―付添中の母親の認識を通して―. 平成26年度第1回憩の家看護発表会,2014.7.4,外来棟5階講堂
- 3. 木寺さやか: 小児難治アトピー性皮膚炎患児に対する介入により皮膚状態が改善したー 事例. 平成26年度第1回憩の家看護発表会, 2014.7.4, 外来棟5 階講堂
- 4. 桑垣陽子:乳腺外科外来と関連部署との情報共有の紹介 ―アウトカム表改良と外来サマリー入力―. 平成26年度第1回憩の家看護発表会,2014.7.4,外来棟5階講堂
- 5. 山口理子:大動脈ステントグラフト内挿術におけるブリーフィング導入後のチームスタッフの意識調査 一チームの現状と今後の課題—. 平成26年度第1回憩の家看護発表会,2014.7.4,外来棟5階講堂
- 6. 横山しのぶ:看護師長が中堅看護師にうまくかかわれたと思う行為とその効果. 平成26 年度第1回憩の家看護発表会,2014.7.4,外来棟5階講堂
- 7. 武田のり子: 視覚障害患者の入院環境改善の試み. 平成26年度第2回憩の家看護発表会,2014.10.3,外来棟5階講堂
- 8. 清水純子:瞬く間に進行するがん患者の最後までの生き方を支える~在宅療養を希望する患者と延命治療を希望する夫との思いのはざまで~. 平成26年度第2回憩の家看護発表会,2014.10.3,外来棟5階講堂
- 9. 東 園子:関節の変形と拘縮に起因する皮膚障害にボトックス治療を行った患者への看護. 平成26年度第2回憩の家看護発表会,2014.10.3,外来棟5階講堂
- 10. 角田すみ子: 胃全摘術後吸収障害を発症し消化吸収試験結果が HPN 再導入につながり 栄養状態が改善した一事例. 平成26年度第2回憩の家看護発表会,2014.10.3,外来棟 5 階講堂
- 11. 田中英行:総合病院救急外来における小児救急看護に対する看護師の困難感. 平成26年度第2回憩の家看護発表会,2014.10.3,外来棟5階講堂
- 12. 水谷元樹:新人の学習ニーズを反映させた研修プログラムの実際~ICU における呼吸を整える援助に焦点をあてて~. 平成26年度第3回憩の家看護発表会,2015.2.6,外来

棟5階講堂

- 13. 吉川 圭:一般病棟における患者の男性看護師によるケアに対する感じ方. 平成26年度 第3回憩の家看護発表会, 2015.2.6, 外来棟5階講堂
- 14. 中井正代: 心房細動アブレーションを受ける患者教育用 DVD の評価〜患者とのパートナーシップの確立を考える〜. 平成26年度第3回憩の家看護発表会,2015.2.6,外来棟5 階講堂
- 15. 小西三紀: 脳梗塞後, 球麻痺を合併した患者の誤嚥に対する看護の振り返り. 平成26年 度第3回憩の家看護発表会, 2015.2.6, 外来棟5階講堂
- 16. 嶋田容子: アサーティブネスコミュニケーションスキルの伝達. 平成26年度看護管理 ベーシック研修発表会,2015.2.7,本館南別館4階会議室
- 17. 永井亜矢: 退院調整における病棟スタッフの意識改善 ―転院看護サマリーを早期に作成するための取り組み―. 平成26年度看護管理ベーシック研修発表会, 2015. 2.7, 本館南別館 4 階会議室
- 18. 須藤裕布子: 看護師がつなぐ退院支援〜医師-患者・家族間の調整〜. 平成26年度看護 管理ベーシック研修発表会, 2015.2.7, 本館南別館 4 階会議室
- 19. 畑中志乃:患者の情報伝達の共有.平成26年度看護管理ベーシック研修発表会,2015.2.7,本館南別館4階会議室
- 20. 小松留美:業務マニュアル作成により東2病棟看護師の心境の変化と今後の課題. 平成26年度看護管理ベーシック研修発表会,2015.2.7,本館南別館4階会議室
- 21. 池田典子: スキルの共有. 平成26年度看護管理ベーシック研修発表会, 2015.2.7, 本館 南別館 4 階会議室
- 22. 冨田真希:呼吸器外科における周手術期のトレーニングについて. 平成26年度看護管理 ベーシック研修発表会, 2015.2.7, 本館南別館 4 階会議室
- 23. 吉田典子:新人教育に関するスタッフ間の意識統一の工夫. 平成26年度看護管理ベーシック研修発表会,2015.2.7,本館南別館4階会議室
- 24. 大宮なな: 夜間の新生児搬送. 平成26年度看護管理ベーシック研修発表会,2015.2.7,本館南別館 4 階会議室
- 25. 藤野結美: リーダーとなるスタッフのリーダーシップ支援. 平成26年度看護管理ベーシック研修発表会,2015.2.7,本館南別館4階会議室
- 26. 前田ひとみ:チーム内における役割意識・連携・コミュニケーション. 平成26年度看護管理ベーシック研修発表会,2015.2.7,本館南別館4階会議室
- 27. 中尾雅樹:精神科病棟における転倒・転落防止の取り組み. 平成26年度看護管理ベーシック研修発表会,2015.2.7,本館南別館4階会議室
- 28. 佐藤いくの: SCU でのせん妄への取り組みについて. 平成26年度看護管理ベーシック 研修発表会, 2015.2.7, 本館南別館 4 階会議室
- 29. 石本真治: 臨床推論「何か変?」を見抜いてケアにつなげる. 白川分院勉強会, 2015.3.5, 白川分院
- 30. 水嶋親美:外来化学療法室での取り組み. TCS 研修会"春"みんなで歩もう緩和ケア、

- 2015.3.6, 外来診療棟 5 階講堂
- 31. 松村尚子:がん患者さんのつらさをキャッチ 苦痛のスクリーニングをめぐって「放射線治療外来での取り組み」、TCS 研修会"春"みんなで歩もう緩和ケア,2015.3.6,外来診療棟5 階講堂
- 32. 松村香里:車椅子に長時間座ることで生じる苦痛について. 平成26年度第4回憩の家看護発表会,2015.3.20,外来診療棟5階講堂
- 33. 安原つかさ: 弾性包帯着用中の疼痛,活動困難感について~着用体験を通じて患者への 援助に生かす~. 平成26年度第4回憩の家看護発表会,2015.3.20,外来診療棟5階講堂
- 34. 山崎久美子: 尿路ストーマの装具から尿漏れに悩む後期高齢患者・家族への援助 ―患者の QOL 向上に視点を置いた振り返り―. 平成26年度第4回憩の家看護発表会, 2015.3.20, 外来診療棟5階講堂
- 35. 前田ひとみ:CT 検査を受ける患者の造影剤副作用に対する認識. 平成26年度第4回憩の家看護発表会,2015.3.20,外来診療棟5階講堂
- 36. 蓮見 歩: TC 療法後,末梢神経障害を有する患者の自宅療養中におけるセルフケアの効果. 平成26年度第4回憩の家看護発表会,2015.3.20,外来診療棟5階講堂
- 37. 市川慶幸:事例検討会を用いた教育による周術期体温管理への効果. 平成26年度第4回 憩の家看護発表会,2015.3.20,外来診療棟5階講堂
- 38. 大宮なな:新生児室における医療安全対策. 平成26年度医療安全実践報告会, 2015. 3. 24, 外来診療棟 5 階講堂
- 39. 島崎公子:中途採用者(異動者)対応したラダーの作成とチェックリスト. 平成26年度 医療安全実践報告会,2015.3.24,外来診療棟5階講堂
- 40. 笠松陽子:手術室における急変対応~シミュレーションを実施して~. 平成26年度医療 安全実践報告会,2015.3.24,外来診療棟5階講堂
- 41. 岡 静枝:46病棟での医療安全の取り組み. 平成26年度医療安全実践報告会,2015.3.24, 外来診療棟5 階講堂
- 42. 石本真治: 救急外来でブリーフィングを導入しての効果~コミュニケーションエラーを防ぐ~. 平成26年度医療安全実践報告会,2015.3.24,外来診療棟5階講堂
- 43. 前田ひとみ: CT 検査を受ける患者の造影剤副作用に対する認識~造影剤手帳の有用性と看護介入. 第49回放射線部研究発表会, 2015.3.26, 外来診療棟 5 階講堂

◇一般向け

(講 演)

- 1. 石本真治: AED 使用および心肺蘇生法. 奈良市立鼓阪北小学校職員研修会 プール実 習前の急変時初期対応訓練,2014.6.11,奈良
- 2. 石本真治: AED 使用および心肺蘇生法. 奈良市立佐保小学校職員研修会 プール実習 前の急変時初期対応訓練,2014.6.18, 奈良
- 3. 丹生淳子:私の看護の道 病院の看護ってなにしているの? 専門看護師としての私の活動. 第40回日本看護研究学会 ナーシングサイエンスカフェ, 2014.8.24, 奈良
- 4. 河合のり子:病院緩和ケアと地域緩和ケアをつなぐために~退院調整看護師が大切にし

ていること~. 宇陀地区地域勉強会, 2014.9.3, 奈良

- 5. 河合のり子:急性期病院でがん患者の療養の場の意思決定を支えるために. がん診療連携拠点病院事業 がん看護研修,2014.9.18,奈良
- 6. 丹生淳子:皆さんの血圧大丈夫ですか. 天理市北部地域包括支援センター介護予防教室, 2014.10.26, 天理
- 7. 青山弘子: 患者とのコミュニケーション経験から学んだこと伝えたいこと. 平成26年度 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成奈良県講習会, 2015.2.7, 天理
- 8. 松尾理代:いのちみつめて. 奈良県のホスピスとがん医療をすすめる会 第67回勉強会, 2015.3.31, 奈良
 - (凡例) 1 = 天理医療大学, 2 = 畿央大学大学院, 3 = 関西医療大学大学院, 4 = 奈良感 染管理ネットワーク, 5 = 奈良県医療政策部, 6 = 奈良県総合医療センター

栄 養 部

◇研 究 会

一般演題(口演)

- 1. 清水春江:心臓リハビリテーションにおける栄養士の介入. 大阪病院給食研究会, 2014.5.16, 天理
- 2. 森川久恵, 古家美幸, 瀧本奈奈¹: あなたの人生は幸せでしたか?. 第1回糖尿病医療 学研究会, 2014.10.12, 橿原(奈良)

◇一般向け

(誌 上)

- 1. 清水春江,森川久恵,中川直子,奥田理恵,松好裕子,水原麻智,尾﨑佐和子,入江早紀,清水 桂,清水佐幸:3ステップで学ぶ! カーボカウント超入門 ステップ3; 患者さんと見る! 実践カーボカウントカタログ50,糖尿病ケア 2014;11(12):36-62.
- 2. 水原麻智:日本人の"こころ"と"いのち"を育む郷土料理? 奈良県「飛鳥鍋」. 月 刊糖尿病ライフさかえ1 2015;55(1):5.

(凡例) 1 = HEC サイエンスクリニック

地域医療連携室

◇学術雑誌

(邦 文)

1. 次橋幸男: 【病棟でのあらゆる問題に対応できる! 入院患者管理パーフェクト】(第6章) 病棟でよくあるその他の問題に対応する 上手な患者・家族説明, レジデントノート 2014;16(5):1023-1027.

◇学 会

(国際学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

- 1. Tsugihashi Y: Community based Integrated Care System in Japan: How to promote the system in Tenri City. Society of General Internal Medicine 37th Annual Meeting, 2014.4.27, San Diego (USA)
- 一般演題(ポスター)
 - 2. Tsugihashi Y: A description of needs for care coordination at a community-based general hospital in Japan's super-aged society. Society of General Internal Medicine 37th Annual Meeting, 2014.4.25, San Diego (USA)

(国内学会)

- 一般演題 (口演)
 - 3. 次橋幸男,山中忠太郎:地域包括ケアシステム推進のための講演会・シンポジウムを開催して.第16回日本医療マネジメント学会学術総会,2014.6.14,岡山

医学研究所

◇学 術 雑 誌

(欧 文)

- 1. Takeoka K, Okumura A, Honjo G, Ohno H: Variant Translocation Partners of the Anaplastic Lymphoma Kinase (ALK) Gene in Two Cases of Anaplastic Large Cell Lymphoma, Identified by Inverse cDNA Polymerase Chain Reaction, Journal of Clinical and Experimental Hematopathology 2014; 54: 225–235.
- 2. Takeoka K, Okumura A, Maesako Y, Akasaka T, Ohno H: Crizotinib resistance in acute myeloid leukemia with inv(2) (p 23 q 13)/RAN binding protein 2 (RANBP 2) anaplastic lymphoma kinase (ALK) and monosomy 7, Cancer Genet 2015; doi: 10.1016/j.cancergen. 2015.01.003
- 3. Katsuhiro Fukutsuka, Hitoshi Ohno: Chronic myeloid leukemia carrying "micro"-bcr breakpoint, Tenri Medical Bulletin 2014; 17(1): 46-48.

(邦 文)

- 4. 福塚勝弘:シンポジウム:個別化医療におけるコンパニオン診断検査(1)司会の言葉, 臨床病理 2014;62:378-380.
- 5. 前谷俊三,大林 準,西川俊邦,小野寺久¹: 癌治療の有効性と有益性の評価尺度,天 理医学紀要 2014;17(2):90-96.

◇学 会

(国内学会)

特別企画(シンポジウム・パネルディスカッション)

- 1. 林田雅彦:血液腫瘍における CD45アイソフォーム解析の有用性. 第24回日本サイトメトリー学会学術集会発表, 2014.6.29, 守口(大阪)
- 2. 林田雅彦: 臨床検査におけるフローサイトメトリーの活用と可能性 ―マルチカラー解析を中心に―. 第61回日本臨床検査医学会学術集会, 2014.11.24, 福岡

一般演題(口演)

- 3. 諸井ひろみ, 林田雅彦, 前川ふみよ, 竹岡加陽, 中村彰宏: 当研究室のヒト細胞株におけるマイコプラズマ汚染状況の調査. 第31回奈良県医学検査学会, 2014.5.25, 橿原(奈良)
- 4. 林田雅彦, 竹岡加陽, 前川ふみよ, 奥村敦子, 小橋陽一郎, 大野仁嗣, 林 孝昌²: EB ウイルス陽性ホジキンリンパ腫細胞株 (AM-HLH) の樹立と性状. 第31回奈良県医学検査学会, 2014.5.25, 橿原 (奈良)
- 5. 福塚勝弘, 奥村敦子, 竹岡加陽, 前川ふみよ, 林田雅彦, 津田勝代, 大野仁嗣: micro-BCR/ABL 慢性骨髄性白血病と Majior-BCR/ABL CML の血球数・白血球分類の比較. 第15回日本検査血液学会学術集会, 2014.7.20, 仙台
- 6. 福塚勝弘,中川美穂,岸森千幸,奥村敦子,前川ふみよ,竹岡加陽,林田雅彦,大野仁嗣:micro-BCR/ABL慢性骨髄性白血病の1例. 第32回日本染色体遺伝子検査学会,2014.11.29,名古屋

一般演題 (ポスター)

7. 竹岡加陽, 奥村敦子, 本庄 原, 鴨田吉正, 飯岡 大, 前迫善智, 赤坂尚司, 大野仁嗣: ALK 陽性リンパ腫・白血病の4症例 ―多様なパートナー遺伝子の特定―. 第54回日本リンパ網内系学会総会, 2014.6.21, 山形

◇研 究 会

特別講演・教育講演

- 1. 林田雅彦: バーキットリンパ腫の解析と解釈. 第4回ベックマンコールター関西 FCM ユーザー会, 2014.8.23, 豊中 (大阪)
- 2. 林田雅彦: FCM による悪性腫瘍解析. 兵庫県臨床検査技師会血液研究会, 2015.2.7, 神戸

一般演題 (口演)

3. 福塚勝弘, 奥村敦子, 大野仁嗣: "micro" bcr CML の1例. Ph+Leukemia Coference in Nara, 2014.4.19, 奈良

4. 諸井ひろみ, 林田雅彦: 天理医学研究所における10color 解析の現状. 第4回ベックマンコールター関西 FCM ユーザー会, 2014.8.23, 豊中 (大阪)

◇その他の講演

- 1. 奥村敦子: Ph 陽性急性 B リンパ性白血病における形態 FISH 法の有用性. 染色体遺伝子検査勉強会, 2014.4.11, 大阪
- 2. 福塚勝弘:染色体培養から標本作製方法. 染色体遺伝子検査勉強会, 2014.4.11, 大阪
- 3. 福塚勝弘:ML 治療後に MLL/GAS 7[t(11;17)(q 23; p 13)]を認めた治療関連白血病の 1 例. 染色体遺伝子検査勉強会, 2014.7.4, 大阪
- 4. 中川美穂: HER 2 FISH 検査のポイントと問題点. 第1回近畿染色体遺伝子検査基礎 技術セミナー, 2014.7.5, 天理
- 5. 中川美穂: MDS における染色体異常. 染色体遺伝子検査勉強会, 2014.10.24, 大阪
- 6. 福塚勝弘: PCR のポイントと問題点. 第2回近畿染色体遺伝子検査基礎技術セミナー, 2014.10.25, 天理
- 7. 福塚勝弘:染色体・遺伝子の基礎. 生殖医療分野研修会, 2015.2.19, 大阪
- 8. 福塚勝弘:骨髄増殖性腫瘍における CALR 遺伝子. 染色体遺伝子検査勉強会, 2015. 3. 13, 大阪

◇院内集談会

- 1. 大林 準: 医学統計初級講座. くりぱそ会勉強会, 2014.7.22, 本館地下会議室
- 2. 竹岡加陽: RANBP 2 ALK 急性骨髄性白血病に対するクリゾチニブの治療効果と耐性 メカニズム. 平成26年度医学研究所学術発表会, 2014.11.6, 本館 7 階講堂
- 3. 奥村敦子: FISH 法を用いた HER 2 遺伝子増幅の検出. 平成26年度医学研究所学術発表会, 2014.11.6, 本館 7 階講堂

(凡例) 1 = 聖路加国際病院消化器センター, 2 = 兵庫県立尼崎病院血液・腫瘍内科

在宅世話どりセンター

◇学術雑誌

(邦 文)

1. 中村義徳:在宅における褥瘡治療~外せないポイント~. WOC Nursing 2014; 2(10): 42-52.

◇学 会

(国内学会)

特別講演・教育講演

- 1. 中村義徳:在宅での褥瘡診療の実際. 第16回日本褥瘡学会, 2014.8.29, 名古屋
- 2. 中村義徳:こうすれば褥瘡治療はうまくいく~褥瘡治療の考え方と在宅医療での展開~. 日本臨床外科学会奈良県支部 第1回学術集会,2015.1.31,奈良

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

- 3. 中村義徳:高齢者医療と褥瘡,第16回日本褥瘡学会,2014.8.30,名古屋
- ◇その他の講演
 - 1. 中村義徳: 褥瘡治療の基礎と在宅医療での展開. 名張市訪問看護ステーション連絡協議会, 2014.9.21, 名張 (三重)
 - 2. 中村義徳:在宅における褥瘡管理の推進. 第8回日本褥瘡学会奈良県在宅褥瘡医療セミナー,2014.12.7,天理
 - 3. 中村義徳:在宅における緩和ケアと栄養管理. 奈良県訪問看護ステーション協議会がんターミナル期ケアの研修会, 2014.12.13, 橿原(奈良)

◇一般向け

(講 演)

1. 中村義徳: 奈良県の在宅医療の今とこれから. 平成26年度(第4回)市民向け在宅医療 推進フォーラム, 2014.6.28, 橿原(奈良)

健康管理室

◇学 会

(国内学会)

- 一般演題(ポスター)
 - 1. 友井弘子:全寮制高等学校での感染対策 —インフルエンザ予防の研修を寮幹事職員に 実施して—. 第30回日本環境感染学会, 2015.2.21, 神戸

白 川 分 院

◇書 籍

【内科】

1. 郡 義明:胸部 X 線診断に自信がつく本 第2版,カイ書林 (東京),2014

【薬剤部】

2. 生島繁樹:第2章クローン病, NST 栄養療法トレーニングブック (領域別アドバンス 薬剤師シリーズ3), pp18-27, 東口高志 監修/倉田なおみ 編集, じほう(東京), 2015◇学 術 雑 誌

V 113 /1E

(欧 文)

【内科】

1. Kobayashi K¹, Hitomi T¹, Matsumoto R¹, Kondo T¹, Kawamata J¹, Matsuhashi M², Hashimoto S, et al: Long-term follow-up of cortical hyperexcitability in Japanese Unverricht-Lundborg disease, Seizure 2014; 23:746-750.

(邦 文)

【内 科】

- 2. 橋本修治: 高齢者におけるアステリクシスを伴う一過性ミオクローヌス状態,治療 2014;96:1611-1614.
- 3. 池田昭夫³,赤松直樹⁴,小林勝弘⁵,酒田あゆみ⁶,末永和栄⁻,飛松省三⁶,橋本修治,松浦雅人⁶(日本臨床神経生理学会 ペーパーレス脳波の記録・判読指針小委員会):デジタル脳波の記録・判読指針,臨床神経生理学 2015;43:22-61.

【薬剤部】

4. 生島繁樹: 第16回日本褥瘡学会学術集会 読者レポート, ParmaTribue 2015; 7(2): 32-33.

◇学 会

(国内学会)

特別講演・教育講演

【内科】

1. 橋本修治:神経学的診察法:上下肢運動機能の見方. 第23回平成26年度日本神経学会近 畿地区生涯教育講演会, 2015, 2, 11, 京都

【薬剤部】

2. 生島繁樹: 褥瘡治療2 薬剤. 第8回日本褥瘡学会・奈良県在宅褥瘡セミナー, 2014.12.7, 天理

一般演題(口演)

【薬剤部】

3. 生島繁樹, 友金幹視, 上田睦明, 中塚英太郎, 溝神文博第¹⁰, 古田勝経¹⁰: 薬剤師が行う褥瘡薬剤研修会の参加者に及ぼす効果. 第16回日本褥瘡学会学術集会, 2014.8.29, 名古屋

【リハビリテーション科】

- 4. 姫野百合香:うつによる身体症状に悩む患者に対する作業療法でのかかわり〜成功体験の積み重ねにより、主体的な取り組みが可能となった例〜. リハビリテーション・ケア合同研究大会 長崎2014, 2014.11.6, 長崎
- 5. 田岡久嗣:外泊体験により家族(妻)の不安が軽減され、自宅退院へ至った症例. リハ ビリテーションケア合同研究大会 長崎2014, 2014.11.7, 長崎
- 6. 伊藤泰裕: 自宅への外出訓練により本人・妻の不安が解消し、自宅退院に繋がった症例. 回復期リハビリテーション病棟協会第24回研究大会、2015.2.27、愛媛
- 7. 前岡伸吾:回復期および維持期病棟における転倒事故要因の調査~転倒と認知機能評価 及び転倒転落アセスメントシートとの関連について~.回復期リハビリテーション病棟 協会第24回研究大会,2015.2.27,愛媛

【栄養部】

8. 中川直子: 胃癌術後患者の栄養管理と栄養指導の有用性について. 第6回日本静脈経腸 栄養学会近畿支部学術集会,2014.7.26,大阪

一般演題(ポスター)

【精神神経科】

9. 松浦広樹,山室和彦,中西葉子,太田豊作,飯田順三,岸本直子,岸本年史:奈良県立 医科大学精神科児童思春期外来における初診患者の現況.第55回日本児童青年精神医学 会総会,2014.10.13,浜松(静岡)

【薬剤部】

- 10. 前川聡美, 早見めぐみ, 生島繁樹, 金松 誠, 中塚英太郎: 院内製剤カプサイシンクリームがしびれや冷感に有効であった3症例. 第36回日本病院薬剤師会近畿学術大会, 2015.1.24, 和歌山
- 11. 早見めぐみ,前川聡美,生島繁樹:アポモルヒネ皮下注により運動機能が改善し自宅退 院が可能となった1症例. 第36回日本病院薬剤師会近畿学術大会,2015.1.25,和歌山

◇研究会

特別講演・教育講演

【内科】

- 1. 橋本修治:電気生理学の基礎 ―活動電位と EPSP の発生機序―. 第8回脳波・筋電 図セミナー, 2015.2.21, 京都
- 2. 橋本修治: デジタル脳波計のフィルター構成. 第8回脳波・筋電図セミナー, 2015. 2. 21, 京都

【薬剤部】

3. 生島繁樹: 臨床栄養セミナー2015年度活動報告. 第59回奈良県病院薬剤師 NST 研究会 臨床栄養セミナー, 2015.3.5, 奈良

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

【看護部】

4. 嶌川直子:看護補助者との協働. 平成26年度奈良県看護協会業務委員会シンポジウム, 2014.11.15, 橿原(奈良)

一般演題(口演)

【薬剤部】

5. 生島繁樹:療養型病院での外用療法の実践. 第1回薬剤師のための外用療法研究会, 2015.2.21, 東京

【リハビリテーション科】

6. 前岡伸吾:発達評価表を用いることによって作業療法における問題点が明確になった1 症例. 第18回日本ダウン症療育研究会, 2015.1.31, 大阪

【栄養部】

7. 中川直子: そもそも栄養って何だろう. がんターミナル期ケアの研修会, 2014.12.13, 橿原(奈良)

◇その他の講演

【内科】

1. 西村 理:乳癌治療における HER 2 FISH の臨床応用. 第1回奈良県臨床検査技師講

習会, 天理, 2014.7.5

2. 橋本修治: 臨床脳波における突発波判読の考え方と記載方法. 川崎医大第607回神経カンファレンス, 2015.1.26, 岡山

◇院内集談会

【内 科】

1. 西村 理:乳癌の分子標的治療. 平成26年度天理よろづ相談所学術発表会, 2014.11.6, 本館7階講堂

【薬剤部】

- 2. 早見めぐみ:内服薬の配合変化について~簡易懸濁法~. 白川分院看護部教育委員会勉強会, 2014.7.25, 白川分院 A 棟 3 階
- 3. 生島繁樹:栄養と褥瘡. 日本静脈経腸栄養学会実地実習, 2014.10.17, 外来棟 4 階研修室
- 4. 生島繁樹: 炭酸リチウムとテルミサルタンの薬物相互作によるリチウム血中濃度が上昇した1症例. 第11回天理よろづ相談所病院白川分院研究発表会,2015.2.23,白川 B 棟 3 階

【臨床検査部】

- 5. 中野佐多子: 抗生剤が効かない! ~猛威を振るう薬剤耐性菌~. 平成26年度第1回感染 対策研修会, 2014.6.16, 白川分院 B 棟 3 階運動療法室
- 6. 中野佐多子: ノロウイルスとインフルエンザウイルス. 平成26年度第 2 回感染対策研修会, 2014.11.4, 白川分院 B 棟 3 階運動療法室

【リハビリテーション科】

- 7. 西村千穂: 認知機能の低下と食思不振を呈した症例. 第11回天理よろづリハビリテーション研究発表会, 2014.10.18, 白川分院 A 棟 3 階会議室
- 8. 姫野百合香:うつによる身体症状に悩む患者に対する作業療法でのかかわり〜成功体験の積み重ねにより、主体的な取り組みが可能となった例〜。第11回天理よろづリハビリテーション研究発表会、2014.10.18、白川分院 A 棟 3 階会議室
- 9. 甲斐亜紀子:精神科作業療法の経過と今後の課題. 第11回天理よろづリハビリテーション研究発表会, 2014.10.18, 白川分院 A 棟 3 階会議室
- 10. 伊藤泰裕: 自宅への外出訓練により本人・妻の不安が解消し、自宅退院に繋がった症例. 第11回天理よろづリハビリテーション研究発表会、2014.10.18、白川分院 A 棟 3 階会 議室
- 11. 青木彩香: 誘導の工夫により、移乗が見守りにて可能となった運動失行を呈する脳梗塞の一症例. 第11回天理よろづリハビリテーション研究発表会、2014.10.18、白川分院 A 棟 3 階会議室
- 12. 鈴木拓真:両片麻痺患者が lrg press により立ち上がり~立位姿勢が改善した一例. 第 11回天理よろづリハビリテーション研究発表会, 2014.10.18, 白川分院 A 棟 3 階会議室
- 13. 日野奈保子:母の介護を経験して. 第11回天理よろづリハビリテーション研究発表会, 2014.10.18. 白川分院 A 棟 3 階会議室
- 14. 前岡伸吾:回復期および維持期病棟における転倒事故要因の調査~転倒と認知機能評価

及び転倒転落アセスメントシートとの関連について~. 第11回天理よろづ相談所病院白川分院研究発表会,2015.2.23,白川分院 B 棟 3 階会議室

【看護部】

- 15. 廣田枝理子: チームアプローチによる自宅退院への援助. 平成26年度第3回憩の家 看 護発表, 2015.2.6, 外来棟5階講堂
- 16. 内之宮継子:平成26年度実習指導者講習会伝達講習. 平成26年度白川分院看護部教育委員会主催研修会,2015.2.12/18,白川分院 A 棟会議室
- 17. 深谷祐美:長時間の同一体位による苦痛を緩和させるアプローチ. 第11回天理よろづ相 談所病院白川分院研究発表会、2015.2.23、白川分院 B 棟 3 階
- 18. 佐藤浩経:補助者会発足と業務改善. 第11回天理よろづ相談所病院白川分院研究発表会,2015.2.23,白川分院 B 棟 3 階
- 19. 岩藤順子:麻痺・拘縮のある患者の褥瘡予防に対する除圧の重要性. 第11回天理よろづ 相談所病院白川分院研究発表会, 2015. 2. 23, 白川分院 B 棟 3 階
- 20. 廣田枝理子: チームアプローチによる自宅退院への援助. 第11回天理よろづ相談所病院 白川分院研究発表会,2015.2.23,白川分院 B 棟 3 階

【栄養部】

- 21. 中川直子: NST における栄養士の役割. 日本静脈経腸栄養学会実地実習, 2014.10.20, 外来棟 4 階研修室
- 22. 中川直子:嚥下ワーキングの経過報告. 第11回天理よろづ相談所病院白川分院研究発表会, 2015. 2. 23, 白川分院 B 棟 3 階

◇一般向け

(講 演)

【内 科】

- 1. 西村 理:医学的トピックス. 平成26年度奈良県ラグビーフットボール協会安全推進講習会, 2015.3.6, 天理
 - (凡例) 1=京都大学大学院医学研究科臨床神経学,2=京都大学大学院医学研究科附高 次脳機能総合研究センター,3=京都大学医学研究科てんかん・運動異常生理学 講座,4=国際医療福祉大学福岡保健医療学部,5=岡山大学大学院医歯薬学総 合研究科発達神経病態学分野,6=九州大学病院検査部,7=日本睡眠総合検診 協会,8=九州大学大学院医学研究院脳神経病研究施設臨床神経生理,9=東京 医科歯科大学大学院保健衛生学研究科生命機能情報解析学分野,10=国立長寿医 療研究センター薬剤部